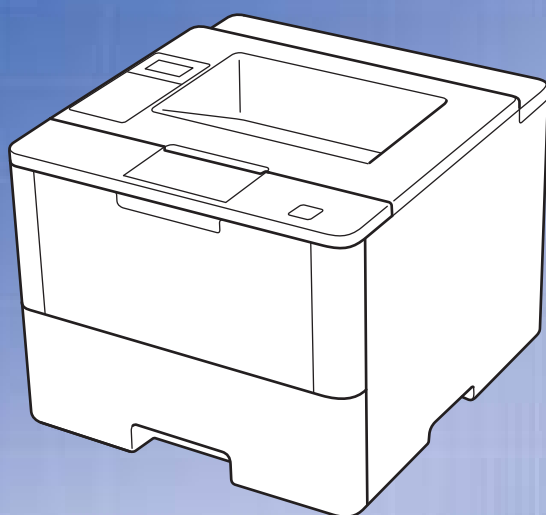


HL-L5100DN HL-L5200DW

ユーザーズガイド

本マニュアルをよくお読みになって、
製品をご利用ください。



本ガイドの使いかた・
目次

使う前に
知ってほしいこと

まずは
使ってみましょう

プリンタードライバー

日常のお手入れ

困ったときには

付録(索引)

困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？
と思ったときなどは、以下の手順で原因を
お調べください。

1 5章「困ったときには」で調べる

142 ページ

2 サポート ブラザー

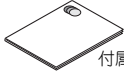
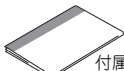
検索

ブラザーのサポートサイトに
アクセスして、最新の情報を調べる
<http://support.brother.co.jp>

ユーザーズガイドの構成

本製品には以下のユーザーズガイドが用意されています。目的に応じて各ユーザーズガイドをご活用ください。

■はじめにお読みください

1. 安全にお使いいただくために（冊子） 本製品を使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。	 付属
2. かんたん設置ガイド（シート） お買い上げ後、本製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。	 付属

■サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）で案内しています。

ユーザーズガイド 本製品の基本的な使いかたと、困ったときの対処方法について詳しく説明しています。	 http://support.brother.co.jp
ユーザーズガイド ネットワーク操作編 本製品のネットワークの特長に関する基礎的な情報や、手動でネットワークに接続するときの設定方法、ネットワークに関して困ったときの対処方法を説明しています。	
Googleクラウドプリントガイド 本製品に Google アカウント情報を登録し、Google クラウドプリントサービスを利用してデータを印刷する方法を説明しています。	
モバイルプリント&スキャンガイド※ Brother iPrint&Scan用 Android™やiOSを搭載した携帯端末からデータを印刷する方法を説明しています。	
AirPrintガイド OS X v10.8.5、10.9.x、10.10.x、iPhone、iPod touch、iPad、またはiOSを搭載した携帯端末からデータを印刷する方法を説明しています。	

※スキャン機能には対応していません。

● パソコンからユーザーズガイドを見るときは

Windows®の場合：

Brother Utilitiesから［サポート］－［ユーザーズガイド］をクリックしてください。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）で案内しています。

Brother Utilitiesについては⇒10ページ「Brother Utilitiesを起動する」

Macintoshの場合：

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター（<http://support.brother.co.jp>））で案内しています。

やりたいこと目次

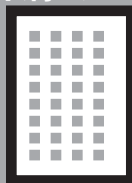
やりたいこと目次

パソコンに
プリンタードライバーを
インストールしたい。



P.53

普通紙に
印刷したい。



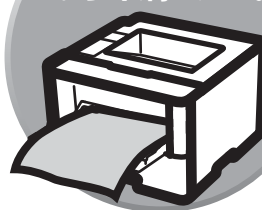
Windows®

P.60

Macintosh

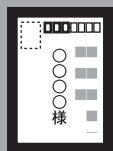
P.102

多目的トレイ
から印刷したい。



P.34

はがきに
印刷したい。



Windows®

P.60

Macintosh

P.102

封筒に
印刷したい。



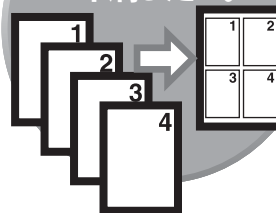
Windows®

P.60

Macintosh

P.102

複数ページを
1枚にまとめて
印刷したい。



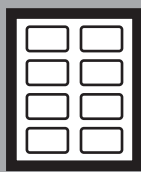
Windows®

P.62

Macintosh

P.105

ラベル紙に
印刷したい。



Windows®

P.60

Macintosh

P.102

両面に
印刷したい。



Windows®

P.64

Macintosh

P.105

用紙サイズを
変えて拡大縮小
印刷したい。



Windows®

P.69

Macintosh

P.100

目次

ユーザズガイドの構成	2
やりたいこと目次	3
やりたいこと目次	3
目次	4
本ガイドの表記	8
マークについて	8
編集ならびに出版における通告	9
Brother Utilities を起動する	10
ドライバーをアンインストールする (Windows® のみ)	11
インターネット上のサポートの案内を見るときは	12
おすすめ機能	13
第 1 章 使う前に知ってほしいこと	15
プリンターとして使用する前に	15
ドライバーをインストールする	15
プリンターとしての特長	15
各部の名称とはたらき	17
各部の名称	17
操作パネルの名称とはたらき	18
ランプについて	21
液晶ディスプレイ	22
バックライト	22
メッセージ	22
無線設定時の文字入力について	23
リサイクル・廃棄のこと	24
消耗品の回収リサイクルについて	24
本製品の廃棄について	24
第 2 章 まずは使ってみましょう	25
用紙の基本	25
用紙セットの流れ	25
セットできる用紙	26
使用できない用紙	27
用紙トレイから印刷する	29
多目的トレイ (MP トレイ) から印刷する	34
用紙のサイズと種類を変更する	40
トレイ開閉時確認を設定する	40
プリントの基本	41
プリントの流れ	41
同じ印刷データを異なる用紙にコピーする	43
セキュリティ印刷について	44
セキュリティ文書 (セキュリティ印刷)	44
セキュリティ文書の印刷方法	44
セキュリティ文書を削除する方法	45
セキュリティ文書の印刷をキャンセルする方法	45

セキュリティ設定について	46
設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕	46
使用できる機能を制限する〔セキュリティ機能ロック 3.0〕	49
IPsec	49
省エネ設定について	50
トナーを節約する〔トナー節約モード〕	50
スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕	50
ディープスリープモードについて	51
自動電源オフを設定する	51
静音モードを設定する	51
Mopria™ を使って印刷する	52
第3章 プリンタードライバー	53
プリンタードライバーについて	53
Windows® 用プリンタードライバーの設定方法	54
Windows® 用プリンタードライバーの設定内容	56
〔基本設定〕 タブでの設定項目	56
〔拡張機能〕 タブでの設定項目	68
〔おまかせ設定〕 タブでの設定項目	80
〔デバイスの設定〕 タブでの設定項目	82
Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバーについて (HL-L5200DW のみ)	84
Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバーを設定する	84
ポートを選択する	85
フォントオプションを指定する	86
Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバーの設定内容 (HL-L5200DW のみ)	88
〔レイアウト〕 タブでの設定項目	88
〔用紙 / 品質〕 タブでの設定項目	95
〔セキュリティ印刷〕 タブでの設定項目	96
印刷状況やトナー残量を確認する (Windows® 用ステータスマニター)	97
ステータスマニターを起動する	97
ステータスマニターの画面について	98
Macintosh 用プリンタードライバーの設定方法	100
Macintosh 用プリンタードライバーの設定内容	102
〔印刷設定〕 画面での設定項目	102
〔レイアウト〕 画面での設定項目	105
〔セキュリティ印刷〕 画面での設定項目	106
Macintosh 用 BR-Script3 プリンタードライバーについて (HL-L5200DW のみ)	107
〔プリンタの機能〕 画面での設定項目	108
〔セキュリティ印刷〕 画面での設定項目	111

印刷状況やトナー残量を確認する (Macintosh 用ステータスマニター)	112
ステータスマニターを起動する	112
ステータスマニターの画面について	113
プリンタードライバーの削除	116
Windows® 用プリンタードライバーの場合	116
Macintosh 用プリンタードライバーの場合	117
第 4 章 日常のお手入れ.....	118
定期メンテナンス.....	118
コロナワイヤーの清掃	119
ドラムユニットの清掃	120
給紙ローラーの清掃	124
消耗品の交換	126
消耗品	126
トナーカートリッジとドラムユニットについて	127
消耗品の寿命を確認する	129
トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意	129
トナーカートリッジの交換	131
ドラムユニットの交換	135
定期交換部品の交換.....	139
本製品を再梱包するときは	139
第 5 章 困ったときには.....	142
解決のステップ～修理依頼される前に～	142
液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！ (エラーメッセージ一覧)	143
紙がつまった！	148
紙づまりのときのメッセージ	148
用紙がつまったとき	149
原因がよくわからない！	159
困ったときには (印刷)	159
困ったときには (その他)	174
第 6 章 付録.....	177
用紙のこと	177
用紙の印刷可能範囲	177
エミュレーションについて	178
エミュレーションモードについて	178
自動エミュレーション選択機能	178
自動インターフェイス選択機能	178
製品情報	179
製品情報の確認 / 印刷	179
テストページの印刷	181
ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをおすすめします	181

設定機能の初期化.....	182
リセットメニューについて.....	182
オプション.....	183
増設用紙トレイ (LT-5500/LT-6500)	183
機能一覧.....	184
セイヒン ジョウホウ.....	184
ヨウシトレイ セッテイ	184
キホン セッテイ.....	188
インサツ メニュー.....	190
ネットワーク.....	194
リセット メニュー.....	200
本製品の仕様.....	201
基本設定	201
用紙仕様	202
プリンター.....	203
インターフェイス.....	203
ネットワーク.....	204
消耗品	205
トナーカートリッジの交換時期.....	205
Wi-Fi® 認証について (HL-L5200DW のみ).....	206
簡単無線 LAN 設定 (HL-L5200DW のみ)	206
停電がおきたときは	206
動作環境.....	207
索引.....	208

補足

アフターサービスのご案内は最終ページにあります。

本ガイドの表記

本文中に掲載されている本製品のイラストおよびインストール手順などの説明画面は、例としてHL-L5200DWを使用しています。

マークについて

本文中では、マークについて以下のように表記しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
！ 重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
 注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことを説明しています。
 補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
	「感電の危険があること」を示しています。
	「火災の危険があること」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。
	「してはいけないこと」を示しています。
⇒ XXXページ 「XXX」	参照先を記載しています。(XXXはページ、参照先)
<XXX>	操作パネル上のボタンを表しています。
【XXX】	本製品のディスプレイ内の表示を表しています。
[XXX]	パソコン上の表示を表しています。

BROTHERは、ブラザー工業株式会社の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、Internet Explorer、SharePoint、PowerPoint、Excel、OneNote、OneDrive、Windows PhoneおよびActive Directoryは、米国Microsoft Corporationの米国、日本および/またはその他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、Mac OS、OS X、Mac、Safari、iPad、iPhoneおよびiPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
AirPrintは、Apple Inc.の商標です。
Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
Intelは、Intel Corporationの商標です。
Adobe、Illustrator、PostScript、PostScript 3、およびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国および/またはその他の国における登録商標または商標です。
Wi-Fi、Wi-Fi Direct、Wi-Fi AllianceおよびWi-Fi Protected Accessは、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。
WPA、WPA2、Wi-Fi Protected Setup、Wi-Fi Protected Setup ロゴおよびWi-Fi CERTIFIED は、Wi-Fi Alliance®の商標です。
Google、Picasa Web Albums、Google Drive、Google Cloud Print、Google Play、AndroidおよびGoogle Chromeは、米国Google Inc.の商標です。これらの商標の使用は、Google使用許諾の対象となります。
Bluetoothワードマークは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ブラザーは、これら商標を使用する許可を受けています。

各ガイドに製品名が記載されている各ソフトウェアの開発会社は、著作プログラムに特定したソフトウェアライセンス契約を有します。
ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

編集ならびに出版における通告

本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本ガイドに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

© 2017 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

Brother Utilitiesを起動する

Brother Utilities は、パソコンにインストールされているブラウザアプリケーションに簡単にアクセスすることができる、アプリケーションランチャーです。

1 Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7、Windows Server® 2003、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 R2の場合

 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother] -  [Brother Utilities] の順にクリックします。

Windows® 8、Windows Server® 2012の場合

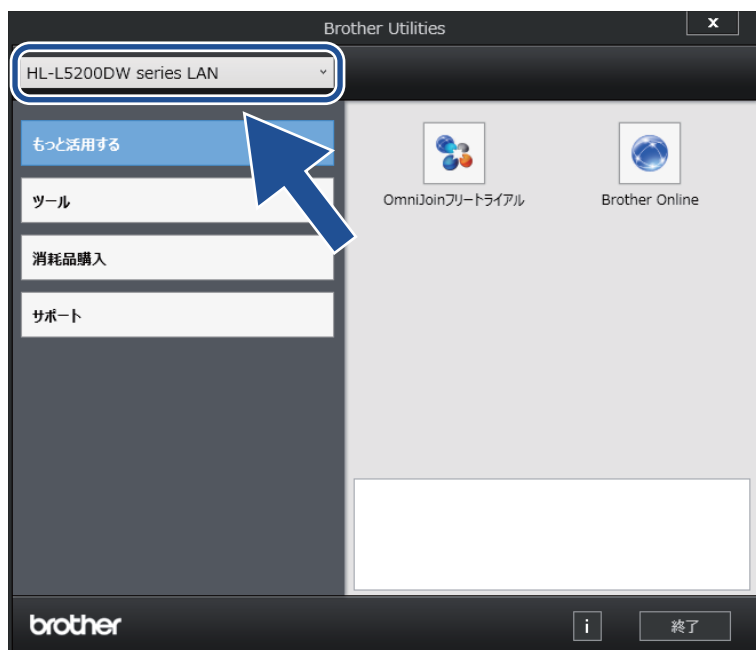
 [Brother Utilities] をタップまたはクリックします。

Windows® 8.1、Windows Server® 2012 R2の場合

スタート画面の左下にある  をクリックします。

タブレット端末をご使用の場合は、スタート画面の下から上方向にフリックすると、アプリ画面が表示されます。アプリ画面が表示されたら、 [Brother Utilities] をタップまたはクリックします。

2 モデル名を選択する



3 使用したい機能を選択する

ドライバーをアンインストールする (Windows® のみ)

ドライバーをアンインストールする場合は、以下の方法で行ってください。

1 Windows® XP、Windows Vista®, Windows® 7、Windows Server® 2003、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 R2の場合

 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother] -  [Brother Utilities] の順にクリックします。

Windows® 8、Windows Server® 2012の場合

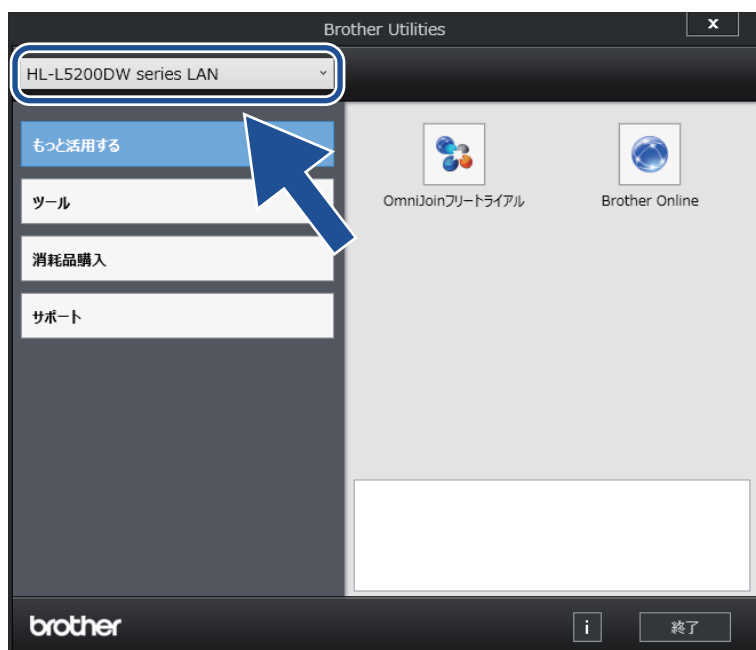
 [Brother Utilities] をタップまたはクリックします。

Windows® 8.1、Windows Server® 2012 R2の場合

スタート画面の左下にある  をクリックします。

タブレット端末をご使用の場合は、スタート画面の下から上方向にフリックすると、アプリ画面が表示されます。アプリ画面が表示されたら、 [Brother Utilities] をタップまたはクリックします。

2 モデル名を選択する



3 ナビゲーションバーから [ツール] - [アンインストール] の順にクリックする

4 画面の指示に従って操作する

ドライバーとソフトウェアがアンインストールされます。

インターネット上のサポートの案内を見るときは

本製品に関する問題やご質問があるときは、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）をご確認ください。

<http://support.brother.co.jp>

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）では：

- 目的別やアクセスの多い質問別など、色々な方法で検索できます。
- 質問に関連する情報を表示します。
- お客様の声をもとに定期的に更新しています。

よくあるご質問（Q&A）

お問い合わせ分類 **アクセスランキング** 新着Q&A

✖ 製品の使い方、トラブル解決

▶ エラー表示 ▶ 紙詰まり、紙送り ▶ 印刷 ▶ スキャン ▶ コピー ▶ 電話
▶ ファクス ▶ スマートフォン、タブレット端末 ▶ クラウド ▶ その他

⚙ 製品セットアップ関連

▶ 本体設置、設定 ▶ ドライバー、ソフトウェア ▶ ネットワーク設定

✂ 消耗品、製品のお手入れ

▶ 消耗品、用紙、オプション ▶ 製品のお手入れ

📦 その他

▶ 製品に関する一般的な質問 ▶ OSのサポート情報

質問文から探す

例）紙が詰まった **検索** ▶ Q&A番号から探す

お問い合わせ分類 **アクセスランキング** 新着Q&A

- * サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）は継続的に更新を行っております。
この画面は予告なく変更されることがあります。

おすすめ機能

効率アップ おすすめ

プリントで効率アップ

仕分け作業は機械に
まかせましょう



➡ ● ページ順に 1 部ごとプリント

⇒ 56 ページ「[基本設定]
タブでの設定項目」

簡単に印刷設定をしてみましょう

➡ ● おまかせ設定

⇒ 80 ページ「[おまかせ設
定] タブでの設定項目」

エコ おすすめ

リサイクルでエコに協力

リサイクルして有効に使いましょう

➡ ● 消耗品の回収リサイクルに
ついて

⇒ 24 ページ「リサイクル・
廃棄のこと」

節約、コスト削減 おすすめ

用紙代を節約

両面を有効に使って節約

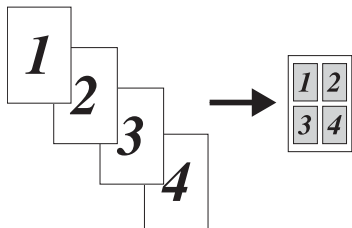
➡ ● 両面プリント

⇒ 56 ページ「[基本設定]
タブでの設定項目」
⇒ 105 ページ「[レイアウ
ト] 画面での設定項目」

複数の原稿を 1 枚にまとめて
プリントして節約

➡ ● レイアウトプリント

⇒ 56 ページ「[基本設定]
タブでの設定項目」
⇒ 105 ページ「[レイアウ
ト] 画面での設定項目」



省エネで節約

印字の質を少し下げてトナーを節約	➡ ●トナーを節約する〔トナー節約モード〕	⇒ 68 ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」 ⇒ 104 ページ「①トナー節約モード」
電力消費をおさえて節約	➡ ●スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕	⇒ 74 ページ「⑨ その他特殊機能」 ⇒ 104 ページ「⑤スリープまでの時間」
使っていないときは自動的に電源オフにして電力を節約	➡ ●自動電源オフを設定する	⇒ 51 ページ「自動電源オフを設定する」

安心 おすすめ

制限で安心

勝手に設定変更されないように変更を制限したい	➡ ●設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕	⇒ 46 ページ「設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕」
使える機能を制限して情報漏洩を防ぎたい 無駄な操作を防いで、コスト削減に役立てたい	➡ ●使用できる機能を制限する〔セキュリティ機能ロック〕	⇒ 49 ページ「使用できる機能を制限する〔セキュリティ機能ロック 3.0〕」
印刷された内容を本製品の近くの人に知られたくない	➡ ●印刷をパスワードで制限する〔セキュリティ印刷〕	⇒ 44 ページ「セキュリティ印刷について」

プリンターとして使用する前に

ドライバーをインストールする

本製品をプリンターとして使用するには、付属の CD-ROM の中にあるプリンタードライバー（Windows® のみ）※をインストールする必要があります。

プリンタードライバーは、Windows®、または Mac OS に簡単にインストールでき、印刷方向や用紙のカスタムサイズの設定などができます。

※ Macintosh のプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp>）から、ダウンロードしてください。

プリンターとしての特長

本製品は、高品質のレーザープリンターとしての特長を備えており、パソコンからのデータを印刷することができます。

ネットワーク環境では、ネットワークプリンターとして使用できます。

以下に、プリンターとしての特長を説明します。

● 高速の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現するエンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速 RISC チップを搭載しています。40 枚/分（A4 サイズ）印刷することができます。（印刷スピードは複雑なデータの場合など、印刷する内容によって異なります。）

部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

● 自動両面印刷

1 分間に最高 20 ページ※の両面印刷ができます。（印刷スピードは複雑なデータなど、印刷する内容によって異なります。）省資源、経費削減に有効です。

※ 両面印刷時の片面分の速度です。両面分の印刷速度は、10 枚 / 分です。

● 高品質なドキュメント作成

高解像度 1200 × 1200 dpi により、細かい文字もくっきりと、写真やイラストも美しくプリントアウトできます。

● 大容量 250 枚のトレイ給紙

250 枚の普通紙がセット可能な用紙トレイを標準装備しています。

さらにオプションの増設用紙トレイ（LT-5500/LT-6500）※¹をセカンドカセットとして、最大 2 台装着することができます。

多目的トレイ※²と合わせて、最大 1340 枚の給紙が可能です。

※ 1：増設用紙トレイ（LT-5500）は 250 枚、増設用紙トレイ（LT-6500）は 520 枚の給紙が可能です。

※ 2：多目的トレイは、50 枚の給紙が可能です。

●多様なネットワーク環境に対応

高速大容量転送を実現する10Base-T/100Base-TX有線ネットワークをサポートし、Windows®やMacintoshなどさまざまなネットワーク環境に対応しています。

さらにWindows®ではピアツーピア印刷にも対応しており、簡単にネットワーク印刷が実現できます。

- HL-L5200DWのみ
IEEE802.11b/g/nに準拠した無線LANに対応しています。
無線LANアクセスポイントなしで、本製品とWi-Fi Direct®搭載の携帯端末を接続することができるWi-Fi Direct®機能に対応しています。

●Hi-Speed USB 2.0 標準装備

データの高速通信が可能なHi-Speed USB 2.0に対応しています。パソコンの電源が入ったままでもUSB ケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にパソコンと接続できます。さらにインターフェイス自動切り替えにより、複数のパソコンでの共有も容易です。

補足

●自動インターフェイス選択機能

本製品には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USBインターフェイス、10Base-T/100Base-TXのネットワークが自動的に変更されます。

- HL-L5200DWは、有線LAN接続と無線LAN接続に対応していますが、両方を同時に使用することはできません。どちらかを選択する必要があります。

●ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、標準トナーによって、低ランニングコストを実現します。

また、両面印刷機能やトナー節約機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

トナー		印刷可能枚数※
製品同梱のトナー		約3,000枚
標準トナー	TN-61J	約3,000枚
大容量トナー	TN-62J	約8,000枚
大容量トナー	TN-62J XL	約12,000枚

※ 印刷可能枚数は JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) 規格に基づく公表値を満たしています。

(JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

●セキュリティ印刷

データ印刷時、設定したパスワードを本製品の操作パネルで入力しないと印刷できないようにします。書類の機密保持に役立ちます。詳しくは⇒44ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。

●ID印刷

ログインユーザー名など印刷者のIDを用紙に印刷することができます。印刷者を容易に特定でき、機密情報の漏洩防止や無駄な印刷物の発見など印刷物の管理することに役立ちます。詳しくは⇒71ページ「④ 現在の日付・時間・IDを印刷する」を参照してください。

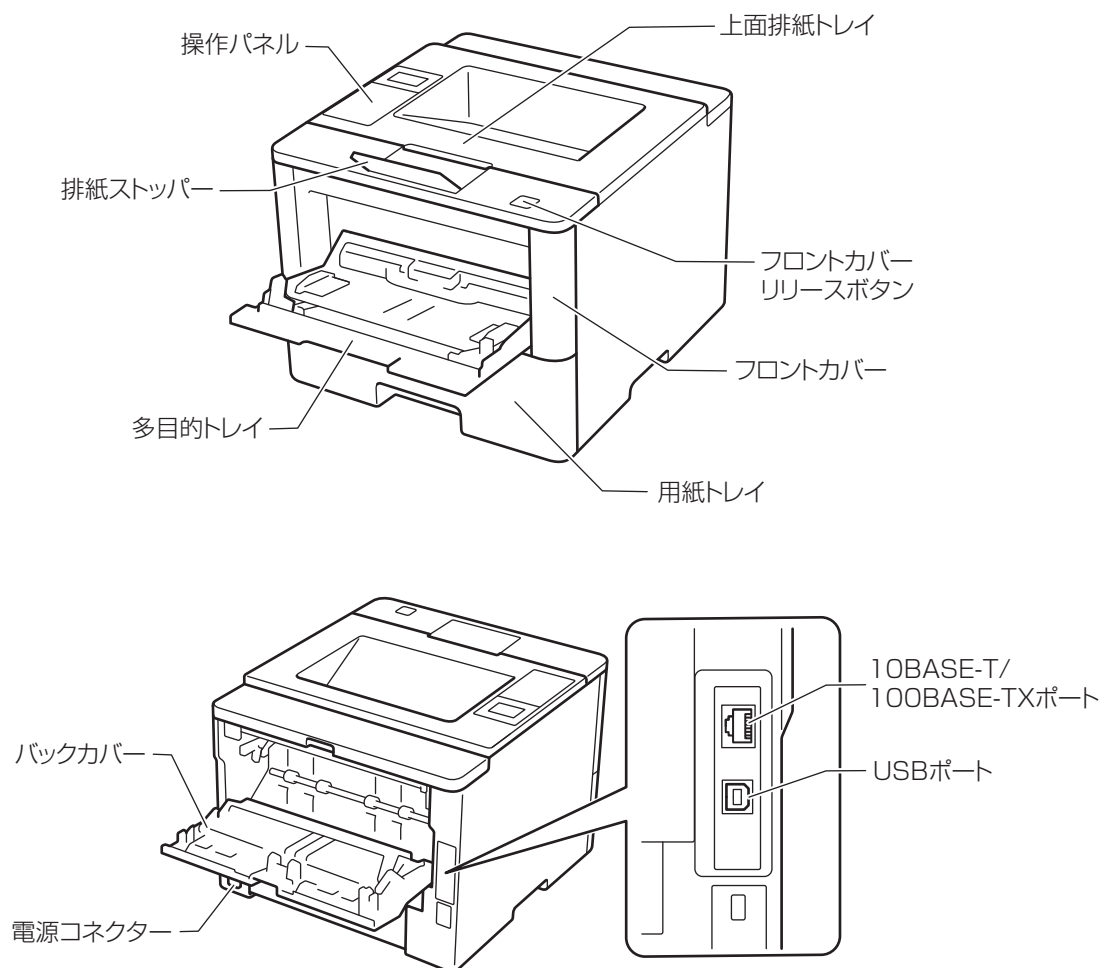
●印刷枚数の制限

ユーザーごとにパスワードを割り当てて、印刷枚数を制限することで不要な出力を防止し、経費削減につながります。

詳しくは、⇒49ページ「使用できる機能を制限する〔セキュリティ機能ロック3.0〕」を参照してください。

各部の名称とはたらき

各部の名称

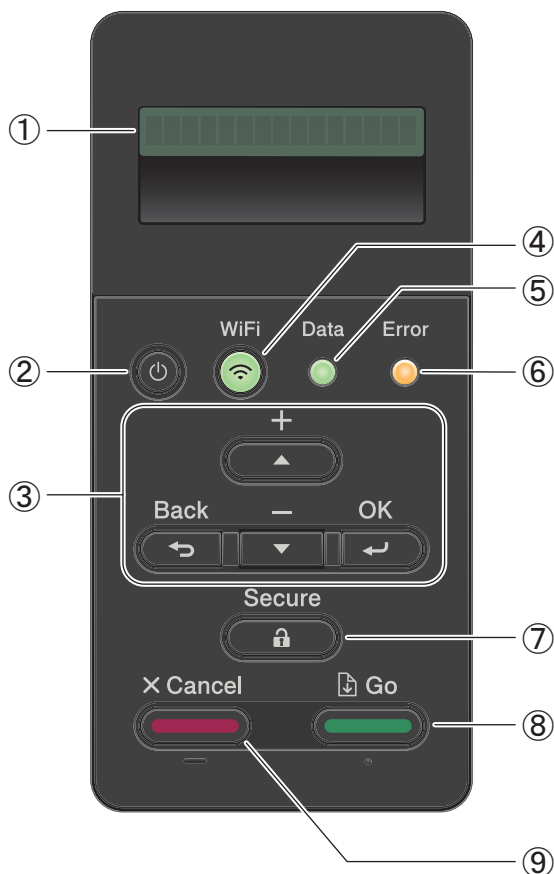
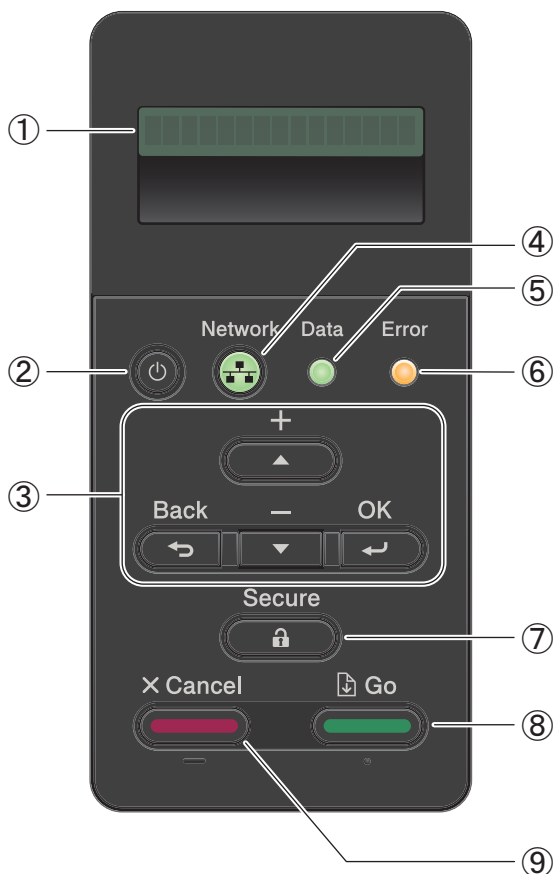


操作パネルの名称とはたらき

操作パネル上のボタン<Back><▲><OK><▼><Secure><Cancel><Go>  を使って、本製品の基本操作や各種の印刷設定の変更ができます。印刷設定（設定メニュー）の詳細は、⇒184ページ「機能一覧」を参照してください。

<HL-L5100DN>

<HL-L5200DW>



①液晶ディスプレイ

- 1列16文字以内で、現在の設定内容、操作方法を案内するメッセージなどが表示されます。長いメッセージはスクロール表示します。
- (HL-L5200DWのみ) 無線LAN使用時は、本製品の電波状態を4つの段階で表示します。詳しくは、⇒22ページ「メッセージ」を参照してください。

② 電源ボタン

-  を押すと、本製品の電源をオンにすることができます。
-  を長押しすると、液晶ディスプレイに【デンゲンヲ オフニシマス】が表示され、数秒後に電源をオフにすることができます。

③メニューボタン

● (+) / (−) ボタン

- 設定メニューの切り替え
【インサツデキマス】が表示されているときに<▲>または<▼>を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。
<▲>または<▼>を押すと、前後の設定メニューに切り替えることができます。
目的の設定メニューが表示されるまで、<▲>または<▼>を繰り返し押します。
- 設定値（番号）の入力
2通りの方法で、設定値（番号）を入力できます。
<▲>を1回押すごとに次の設定値（1ずつ増加）、<▼>を押すごとに1つ前の設定値（1ずつ減少）に変更できます。
<▲>または<▼>を長押しすると、より速く変更できます。
目的の設定値（番号）が表示されたら、<OK>を押して確定します。

補足

設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30 秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。

● (OK) ボタン

- 【インサツデキマス】が表示されているときに<OK>を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。
- <OK>を押すと、表示された設定メニューや設定値を確定します。設定を変更した後、【ウケツケマシン】が表示されます。その後、1つ前の階層に戻ります。

補足

- 設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30 秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。
- 選択した設定値には、液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されます。現在の設定の状態がひと目でわかります。

● (Back) ボタン

- <Back>を押すと、1つ前の階層に戻ります。
- 番号入力中に<Back>を押すと、1つ上の桁を選択できます。
- 液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されていない（<OK>を押して確定していない）ときに<Back>を押すと、設定を変更せずに1つ前の階層に戻ります。

④Network/WiFiボタン

● (Network) ボタン（HL-L5100DN）

<Network>を押して、有線LAN接続を設定します。

● (WiFi) ボタン（HL-L5200DW）

お使いのパソコンから付属CD-ROMの無線LAN設定ウィザードを起動して、<WiFi>を押します。画面上の指示に従い、無線LAN接続を設定してください。
本製品が無線LANアクセスポイントに接続しているとき、WiFiボタンが点灯します。無線LANアクセスポイントとの接続が失敗したとき、または接続動作中は、WiFiボタンが点滅します。

補足

無線LANアクセスポイントを使わない接続（アドホックモード）の場合は、WiFiボタンは点灯しません。

第1章 使う前に知ってほしいこと

⑤Dataランプ（緑色）

- 本製品の印刷データの状態を表します。
詳しくは、⇒21ページ「ランプについて」を参照してください。

⑥Errorランプ（橙色）

- 本製品のエラー状態を表します。
詳しくは、⇒21ページ「ランプについて」を参照してください。

⑦ （Secure）ボタン

- 4桁のパスワードを入力すると、パスワードで保護されたデータを印刷することができます。
詳しくは ⇒44ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。

⑧ （Go）ボタン

- 設定メニューを確定するときは、<Go>を押します。設定の変更が終了すると、【インサツデキマス】表示に戻ります。
- 本製品のメモリー内に印刷データが残っている場合（Data ランプが点灯）は、<Go> を押すと残っている印刷データを印刷します。
- エラーによっては、<Go> を押して解除できるものがあります。操作パネルの指示に従ってください。また、解除できないエラーについては、⇒142 ページ「第5章 困ったときには」を参照し、エラーを解除してください。

補足

- 設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。
- 選択した設定値には、液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されます。現在の設定の状態がひと目でわかります。
- 一時停止中に残りの印刷データが不要になった場合には、<Cancel>を押します。残りの印刷データをキャンセルし、【インサツデキマス】表示に戻ります。

⑨ （Cancel）ボタン

- <Cancel> を押すと、データの処理や印刷を中止します。液晶ディスプレイには処理が終了するまで、【インサツ チュウシシマス】が表示されます。
- 印刷データの削除が終了すると【インサツデキマス】表示に戻ります。
- 設定メニューの表示中に <Cancel> を押すと、設定メニューをキャンセルし、【インサツデキマス】表示に戻ります。
- すべての印刷データを削除するには、<Cancel>を4秒以上長押しします。

ランプについて

本製品の状態を操作パネル上のランプで、点灯/点滅/消灯によって表します。

Data ランプ（緑色）	本製品の状態
消灯	メモリーに印刷データがない状態です。
点滅	印刷データを受信中、データを処理中、印刷中またはジョブキャンセル中です。
点灯	メモリーに印刷データがある状態です。
Error ランプ（橙色）	本製品の状態
消灯	本製品は正常に動作しています。
点滅	本製品に問題が発生しています。

液晶ディスプレイ

液晶ディスプレイは現在の本製品の状態やメニューの内容を表示します。操作パネルのボタンを押すと、液晶ディスプレイの表示が切り替わります。

本製品に問題が発生した場合は、その内容に応じてエラーメッセージを表示し、お客様に処置をとっていただくよう促します。エラーメッセージについての詳細は⇒142 ページ「第5章 困ったときには」を参照してください。

バックライト

液晶ディスプレイにはバックライトを採用しています。

液晶ディスプレイの表示	本製品の状態
消灯	電源オフ
	スリープ状態
	ディープスリープ状態
点灯	待機中
	印刷中
	印刷準備中
	ジョブキャンセル中
	本製品に問題が発生
	メニューの設定
	セキュリティ印刷メニューの設定

メッセージ

通常操作中、液晶ディスプレイには現在の本製品の状態を示すメッセージが表示されます。

(HL-L5200DWのみ)

インサツデキマス		電波状態	ディスプレイ状態	
			電波の強さ	弱い ← → 強い

無線LAN使用時は、本製品の電波状態を4つの段階で表示します。

カバーがアイテマス

エラーが発生した場合、エラーの内容が表示され、エラーの解決方法をスクロール表示します。

設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。

ステータスメッセージ

通常動作中に表示されるステータスメッセージを以下の表に示します。

ステータスメッセージ	内容
レイキャクチュウ	冷却中です。(印刷データの受信は可能です。)
インサツヲ チュウシシマス	ジョブをキャンセル中です。
インサツ ヲ スベテ チュウシ	すべてのジョブをキャンセル中です。
ムコウ データ ジュシン	無効な記述の印刷データを無視しています。
オマチクダサイ	印刷準備中です。(印刷データの受信は可能です。)
データ ジュシンチュウ	印刷データを受信中です。
プリント チュウ	現在印刷中です。
インサツデキマス	印刷できる状態です。
スリープ	スリープ状態です。
ディープスリープ	ディープスリープ状態 [※] です。スリープ状態のとき、ある程度の間データを受信しないと、自動的に電源がオフに近い状態になります。

※ スリープ状態よりも、さらに電力消費をおさえることができます。

無線設定時の文字入力について

<▲>または<▼>を繰り返し押す、または押し続けると、下の文字が表示されます。

0123456789abcdefghijklmnopqrstuvwxyzABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
(スペース) !"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@[]^_

選択したい文字が表示されたら<OK>を押し、次の文字を入力します。
入力した文字を消すときは、<Back>を押します。

リサイクル・廃棄のこと

消耗品の回収リサイクルについて

弊社では環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりました消耗品の回収にご協力をお願いいたします。

詳しくは以下のホームページを参照してください。

http://brother.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm

回収対象となる消耗品

・ トナーカートリッジ ・ ドラムユニット

ブラザー 回収

検索

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

事業所：産業廃棄物処理業者に委託してください。またはブラザーホームページを参照してください。

一般家庭：小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者へ引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。対象品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

用紙の基本

用紙セットの流れ

基本的な用紙のセットの流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 セットできるトレイと用紙を確認する

トレイの場所やセットできる用紙の種類などを確認して、用紙を準備します。

- ⇒ 26 ページ「セットできる用紙」
- ⇒ 27 ページ「使用できない用紙」

STEP 2 用紙をセットする

用紙トレイまたは多目的トレイにセットします。正しくセットされていない場合、紙づまりや故障の原因になりますので、十分にご注意ください。

- ⇒ 29 ページ「用紙トレイから印刷する」
- ⇒ 34 ページ「多目的トレイ（MPトレイ）から印刷する」

STEP 3 セットした用紙に合わせてプリンタードライバーの設定を変更する（必要に応じて）

プリンタードライバーで設定されている用紙の種類やサイズ（お買い上げ時の設定は「普通紙」「A4」）と実際にセットした用紙の種類やサイズを合わせるため、必要に応じてプリンタードライバーの設定を変更します。

- ⇒ 53 ページ「プリンタードライバーについて」

セットできる用紙

本製品では、以下の表に記載されている種類、サイズ、枚数の用紙をセットできます。

トレイ名称	用紙の種類	用紙のサイズ	枚数 (80g/m ²)
標準用紙トレイ	普通紙、普通紙 (厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 厚紙 (105g/m ² ~120g/m ²) レターヘッド カラー用紙 再生紙 ハガキ※ ¹ (30枚)	A4 USレター B5 (JIS) A5 A5 (横置き) A6 ハガキ (同等品)	250枚
多目的トレイ	普通紙、普通紙 (厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 厚紙、超厚紙 (105g/m ² ~200g/m ²) レターヘッド カラー用紙 再生紙 ハガキ※ ² (10枚) ラベル紙 封筒※ ²	ユーザー定義サイズ (幅76.2~215.9mm 長さ127.0~355.6mm) Com-10 モナーク C5 DL ハガキ (同等品) 洋形4号封筒 長形3号封筒 長形4号封筒	50枚
増設用紙トレイ (トレイ2~3)	普通紙、普通紙 (厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 厚紙 (105g/m ² ~120g/m ²) レターヘッド カラー用紙 再生紙	A4 USレター B5 (JIS) A5	250枚 (LT-5500) 520枚 (LT-6500)

※1：⇒29ページ「用紙トレイから印刷する」を参照してください。

※2：⇒34ページ「多目的トレイ (MPトレイ) から印刷する」を参照してください。

補足

- 宛名ラベルは、レーザープリンター用のものをお使いください。
- 印刷品質を得るために、たて目用紙を使用することをおすすめします。
- 特殊なサイズや種類の用紙を使用する場合は、最初に印字テストを行ってください。
- 上面排紙トレイに一度に排紙できる枚数は普通紙 (80g/m²紙) の場合、約150枚です。

使用できない用紙

！重要

以下のような用紙は絶対に使用しないでください。印刷品質が低下したり、本製品にダメージを与えたりする恐れがあります。これらの紙を使用した結果、生じた製品の故障・破損については保証またはサービス契約対象外となりますので、ご注意ください。

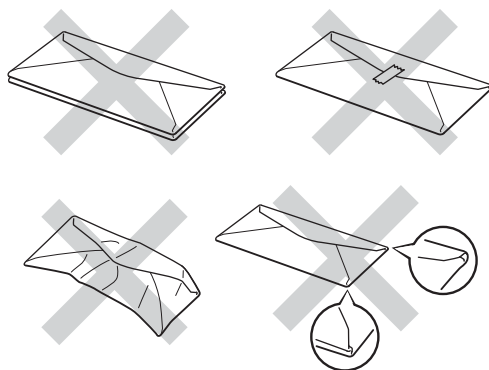
使用できない用紙

- インクジェット紙
- ノーカーボン紙
- 光沢紙／コート紙
- 化学紙（ラミネート紙など）
- ミシン目の入った用紙
- 極端に滑らかな用紙
- 極端にざらつきのある用紙
- 極端に薄い用紙
- カールしている用紙
カールしている場合は、まっすぐにしてからご使用ください。
カールしたままの用紙をご使用になりますと、紙づまりなどの原因になります。
- 折り目やしわのある用紙
- ホッチキスや付箋の付いている用紙
- 指定された坪量を超える用紙
- 穴のあいた用紙（ルーズリーフなど）
- 酸性、アルカリ性の用紙
中性紙をお使いください。
- よこ目用紙
紙づまりや複数枚の用紙が一度に送られる原因になります。
- 湿っている用紙や印刷済みの用紙
紙づまりや故障の原因になります。
- OHPフィルム
- アイロン転写用紙

使用できない封筒

以下のような封筒は使用しないでください。

- 破れ、反り、しわのある封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかりついていない封筒
- エンボス加工の封筒
- レーザープリンターで一度印刷された封筒
- 内部が印刷された封筒
- 一定に積み重ねられない封筒
- 本製品の印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- 長形3号、長形4号を除くタテ形（和形）の封筒



注意

- いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こす恐れがあります。
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトの用紙サイズの設定と、トレイにセットされた用紙サイズの設定を同じにしてください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上がりによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。たくさんの封筒を購入する前に、必ず少数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

補足

特に推奨する封筒のメーカーはありません。⇒28ページ「使用できない封筒」以外の印刷に適した封筒をお選びください。

用紙トレイから印刷する

！重要

用紙ガイドが用紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと、印刷時にトレイ内で用紙がずれ、故障の原因になります。

注意

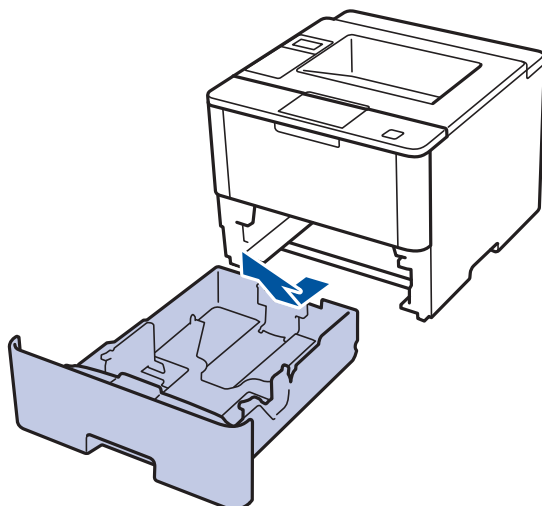
- 用紙は数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
- 種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。

用紙トレイに異なるサイズや種類の用紙を入れたときは、本体やパソコンで用紙のサイズや種類の設定を変更する必要があります。

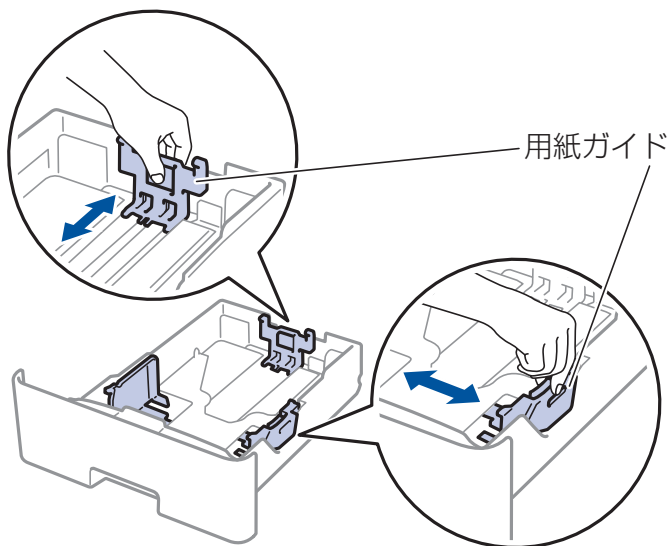
本体でトレイ開閉時確認の設定をオンにしている場合、用紙トレイを引き出したときに、用紙サイズの変更を促すメッセージが表示されます。メッセージの指示に従い、必要に応じて用紙サイズと用紙の種類の設定を変更してください。本体でのトレイ開閉時確認の設定方法は⇒40ページ「トレイ開閉時確認を設定する」を参照してください。

普通紙、レターヘッド、カラー用紙、普通紙（厚め）、再生紙に印刷する場合

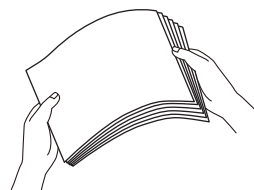
1 用紙トレイを完全に引き出す



- 2** 緑色のつまみを押しながら用紙ガイドをスライドさせて、使用する用紙の表示位置に合わせる用紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。

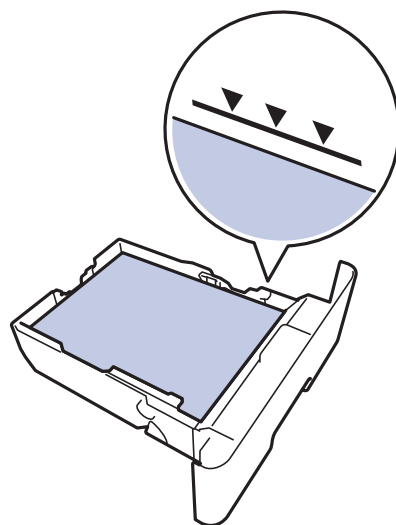


- 3** 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をよくさばく



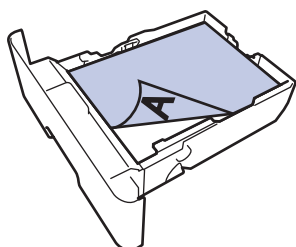
4 印字面を下にして用紙を入れる

- 用紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。
- 用紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかりと合っていることを確認してください。



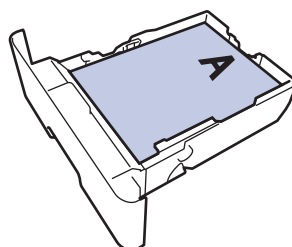
- レターヘッドや印刷済み用紙を使用する場合は、以下のような向きで用紙を入れます。

＜片面印刷の場合＞



- 印字面を下向き
- 用紙上端をトレイの手前

＜自動両面印刷の場合（長辺とじ）＞



- 印字面を上向き
- 用紙上端をトレイの奥

5 レターヘッドや印刷済み用紙に両面印刷する場合は、搬送経路の設定をする

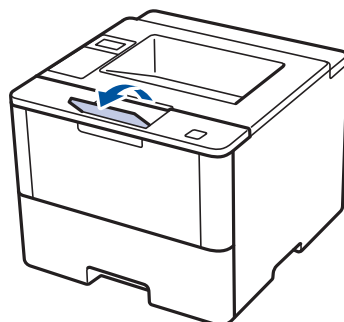
- 1.<▲>または<▼>を押して【ヨウシトレイ セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2.<▲>または<▼>を押して【リョウメン インサツ】を選択し、<OK>を押す
- 3.<▲>または<▼>を押して【カタメン ハンソウホウシキ】を選択し、<OK>を押す
- 4.<▲>または<▼>を押して【リョウメン ハンソウケイロ】を選択し、<OK>または<Go>を押す

6 用紙トレイを本製品に戻す

7 排紙ストッパーを開く

注意

印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。



8 プリンタードライバーのプルダウンメニューから【用紙サイズ】、【用紙種類】、【両面印刷/小冊子印刷】、【給紙方法】を設定する

プリンタードライバーの設定については以下を参照してください。

Windows®の場合

⇒54ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定方法」

⇒84ページ「Windows®用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-L5200DWのみ）」

Macintoshの場合

⇒100ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定方法」

⇒107ページ「Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-L5200DWのみ）」

9 印刷する

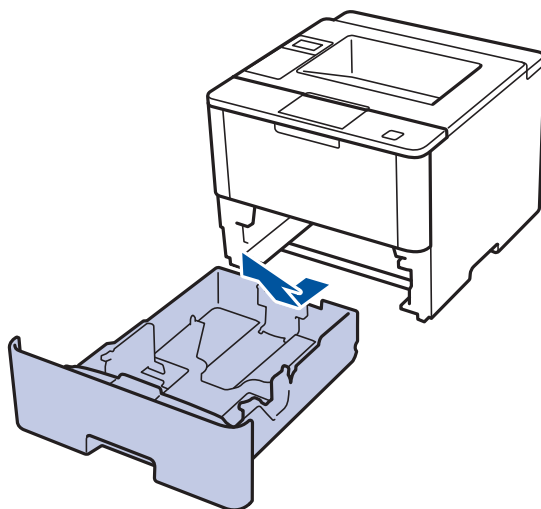
プリントデータを本製品に送信します。

補足

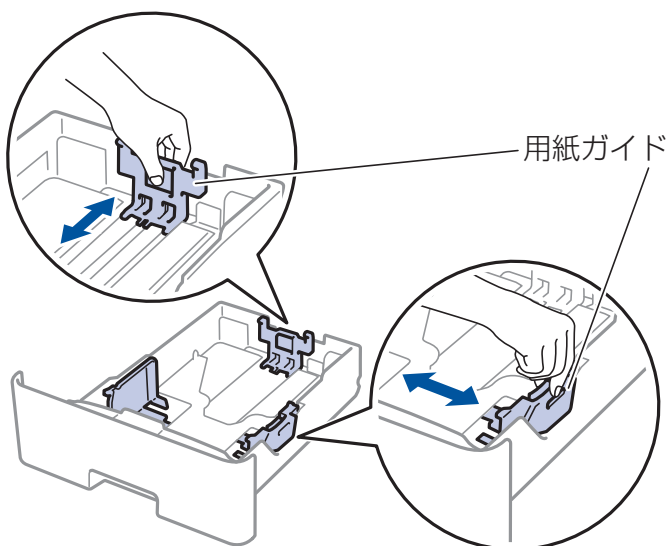
紙づまりしないように、印刷後は用紙をすぐに取り出してください。

厚紙、ハガキに印刷する場合

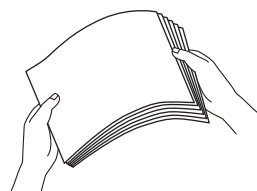
1 用紙トレイを完全に引き出す



- 2** 緑色のつまみを押しながら用紙ガイドをスライドさせて、使用する用紙の表示位置に合わせる。用紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。

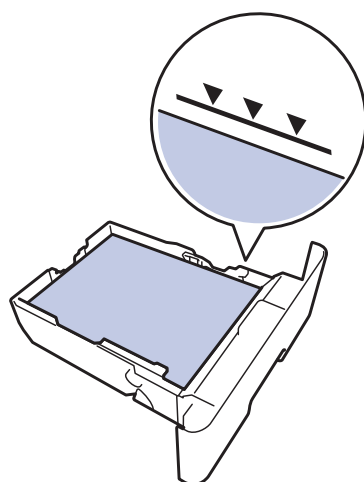


- 3** 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をよくさばく



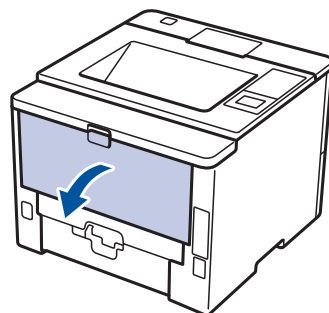
- 4** 印字面を下にして用紙トレイに入れる

- 用紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。
- 用紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかりと合っていることを確認してください。



- 5** 用紙トレイを本製品に戻す

6 バックカバーを開ける



7 プリンタードライバーのプルダウンメニューから【用紙サイズ】、【用紙種類】、【給紙方法】を設定する

プリンタードライバーの設定については以下を参照してください。

Windows®の場合

⇒54ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定方法」

⇒84ページ「Windows®用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-L5200DWのみ）」

Macintoshの場合

⇒100ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定方法」

⇒107ページ「Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-L5200DWのみ）」

8 印刷する

プリントデータを本製品に送信します。

9 バックカバーを閉じる

補足

紙づまりしないように、印刷後は用紙をすぐに取り出してください。

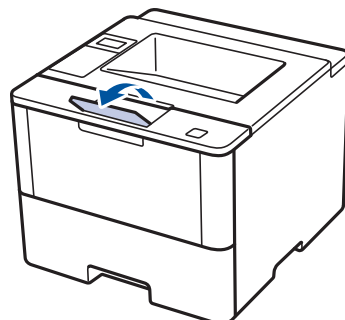
多目的トレイ（MPトレイ）から印刷する

普通紙、普通紙（厚め）、再生紙を印刷する場合

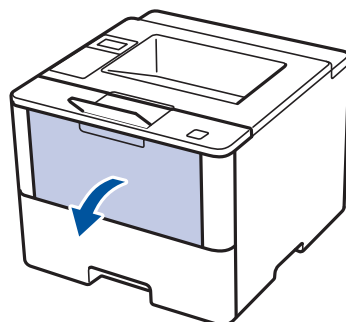
1 排紙ストッパーを開く

注意

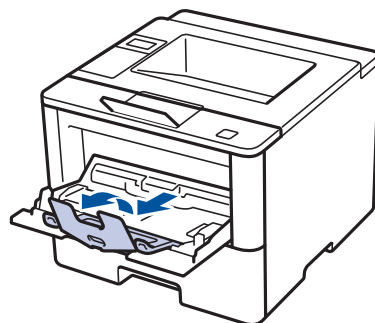
印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。



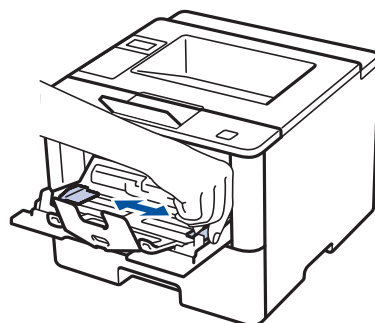
2 多目的トレイを開く



3 用紙ストッパーを引き出し、用紙ストッパーを開く



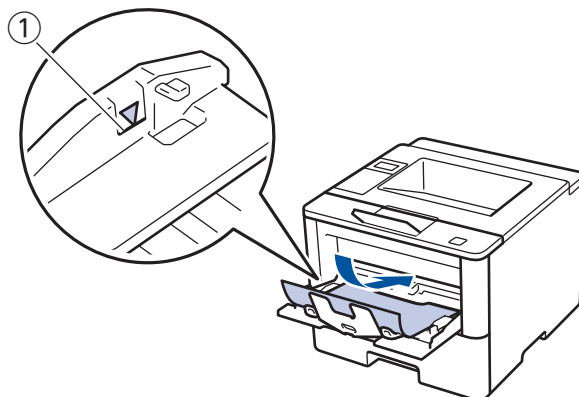
4 右側の用紙ガイドにあるレバーを押しながらスライドさせ、印刷する用紙サイズに合わせる



5 印字面を上にして用紙を入れる

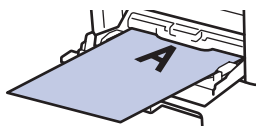
補足

用紙は、用紙ガイドの両側にあるタブ①より下に収まるように入れてください。用紙をタブ①より上になるように収めると、紙づまりを起こす恐れがあります。



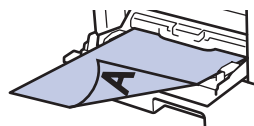
レターヘッドや印刷済み用紙を使用する場合は、以下のような向きで用紙を入れます。

<片面印刷の場合>



- 印字面を上向き
- 用紙上端を奥

<自動両面印刷の場合（長辺とじ）>



- 印字面を下向き
- 用紙上端を手前

6 レターヘッドや印刷済み用紙に両面印刷する場合は、搬送経路の設定をする

- 1.<▲>または<▼>を押して【ヨウシトレイ セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2.<▲>または<▼>を押して【リョウメン インサツ】を選択し、<OK>を押す
- 3.<▲>または<▼>を押して【カタメン ハンソウホウシキ】を選択し、<OK>を押す
- 4.<▲>または<▼>を押して【リョウメン ハンソウケイロ】を選択し、<OK>または<Go>を押す

7 プリンタードライバーのプルダウンメニューから【用紙サイズ】、【用紙種類】、【両面印刷/小冊子印刷】、【給紙方法】を設定する

プリンタードライバーの設定については以下を参照してください。

Windows®の場合

⇒54ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定方法」

⇒84ページ「Windows®用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-L5200DWのみ）」

Macintoshの場合

⇒100ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定方法」

⇒107ページ「Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-L5200DWのみ）」

8 印刷する

プリントデータを本製品に送信します。

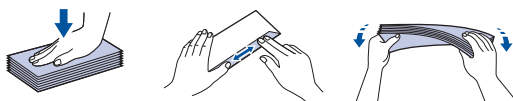
補足

紙づまりしないように、印刷後是用紙をすぐに取り出してください。

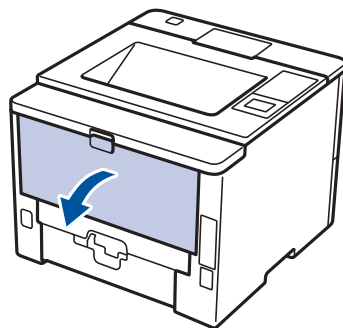
厚紙、超厚紙、ラベル紙、封筒、ハガキに印刷する場合

厚紙、超厚紙、ラベル紙、封筒、ハガキに印刷する場合は、印刷前に排紙場所を設定する必要があります。以下の手順に従って本製品を設定してください。

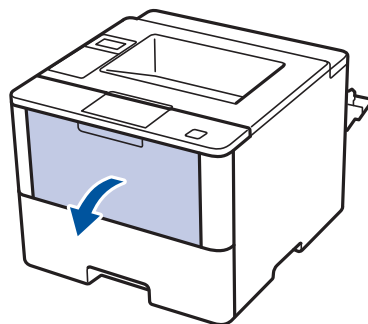
封筒に印刷する場合は、ご使用の前に封筒の角やへりをよくならせて、できるだけ平らにしてください。



1 バックカバーを開ける



2 多目的トレイを開く



3 用紙ストッパーを引き出し、用紙ストッパーを開く



4 右側の用紙ガイドにあるレバーを押しながらスライドさせ、印刷する用紙サイズに合わせる

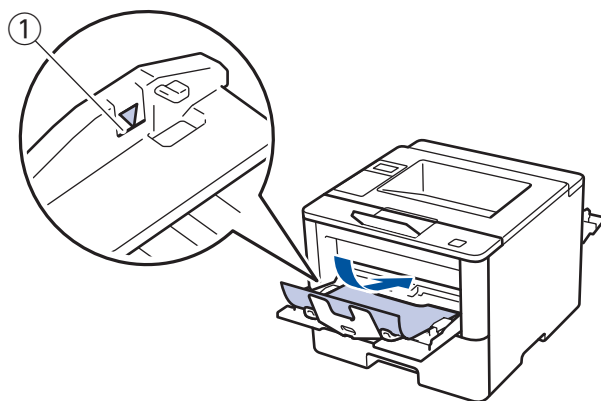


5 印字面を上にして用紙を入れる

補足

用紙は、用紙ガイドの両側にあるタブ①より下に収まるように入れてください。封筒、ハガキは最大10枚、その他の用紙は最大50枚までセットできます。

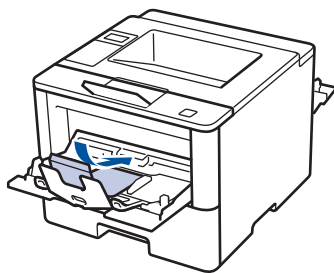
用紙をタブ①より上になるように収めると、紙づまりを起こす恐れがあります。



注意

長形3号封筒、長形4号封筒の場合：

封筒のセット方向に注意してください。印字面を上にして、フラップが手前になるように入れます。



6 プリンタードライバーのプルダウンメニューから [用紙サイズ]、[用紙種類]、 [給紙方法] を設定する

プリンタードライバーの設定については以下を参照してください。

Windows®の場合

⇒54ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定方法」

⇒84ページ「Windows®用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-L5200DWのみ）」

Macintoshの場合

⇒100ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定方法」

⇒107ページ「Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-L5200DWのみ）」

7 印刷する

プリントデータを本製品に送信します。

8 バックカバーを閉じる

補足

紙づまりしないように、印刷後は用紙をすぐに取り出してください。

用紙のサイズと種類を変更する

トレイに入れる用紙のサイズや種類を変更した場合は、本体でも用紙のサイズと種類の設定の変更が必要です。

- 1 <▲>または<▼>を押して【ヨウシトレイ セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ヨウシ タイプ】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して用紙を変更したトレイを選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押してトレイに入れた用紙の種類を選択し、<OK>を押す
- 5 <Back>を押す
- 6 <▲>または<▼>を押して【ヨウシ サイズ】を選択し、<OK>を押す
- 7 <▲>または<▼>を押して用紙を変更したトレイを選択し、<OK>を押す
- 8 <▲>または<▼>を押してトレイに入れた用紙サイズを選択し、<Go>を押す

トレイ開閉時確認を設定する

トレイ開閉時確認は、本体の設定と用紙トレイにセットした用紙サイズが一致するように、トレイの用紙設定を促すメッセージを表示します。
お買い上げ時の設定は、【オン】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押して【ヨウシトレイ セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【トレイカイヘイジカクニン】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【オン】または【オフ】を選択し、<Go>を押す

プリントの基本

プリントの流れ

パソコンからプリントする操作の流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 準備する（プリンタードライバーのインストール）

付属の CD-ROM の中にあるプリンタードライバーをインストールします。（Windows® のみ）※

※ Macintosh のプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp>）から、ダウンロードしてください。

⇒ 53 ページ「プリンタードライバーについて」



STEP 2 パソコンで印刷を選択する

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

⇒ 54 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定方法」

⇒ 84 ページ「Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバーについて（HL-L5200DW のみ）」

⇒ 100 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定方法」

⇒ 107 ページ「Macintosh 用 BR-Script3 プリンタードライバーについて（HL-L5200DW のみ）」



STEP 3 プリンターを選択する

［印刷］ダイアログボックスで本製品のプリンター名を選択し、［詳細設定］をクリックします。



STEP 4 印刷内容を設定する

[印刷設定] ダイアログボックスで印刷の詳細を設定し、[OK] をクリックします。

用紙サイズ、印刷の向き、部数、用紙種類、解像度、レイアウト、両面印刷／小冊子印刷、給紙方法などを設定します。

- ⇒ 56 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定内容」
- ⇒ 88 ページ「Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバーの設定内容 (HL-L5200DW のみ)」
- ⇒ 102 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定内容」
- ⇒ 107 ページ「Macintosh 用 BR-Script3 プリンタードライバーについて (HL-L5200DW のみ)」



STEP 5 プリントを開始する

[印刷] をクリックします。

同じ印刷データを異なる用紙にコピーする

カーボン コピー機能を使用すると、同じ印刷データを異なる用紙にコピーすることができます。

異なる用紙をセットした複数の用紙トレイに、同じ印刷データを送信します。
たとえば、用紙トレイ（トレイ1）にセットした青色の用紙に印刷する場合、同時に多目的トレイ（MPトレイ）にセットした黄色の用紙にも印刷することができます。この場合、1枚目に用紙トレイ（トレイ1）の用紙、2枚目に多目的トレイ（MPトレイ）の用紙が自動的に給紙されます。
カーボン コピー機能を有効にした場合は、常に印刷のコピーを作成します。

お買い上げ時の設定は、【オフ】に設定されています。

補足

Windows®で印刷する場合にカーボンコピー機能を使用するときは、部数ごとに異なるマクロを設定することができます。

- 1 <▲>または<▼>を押して【インサツ メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【カーボン メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 3 もう一度<OK>を押し、<▲>または<▼>を押して【オン】を選択し、<OK>を押す
カーボンコピー機能が有効になります。1つ上の階層に戻ります。
- 4 <▲>または<▼>を押して【ブスウ】を選択し、<OK>を押す
部数が設定され、1つ上の階層に戻ります。
- 5 1部目（コピー 1）に使用するトレイを設定する
 - 1 <▲>または<▼>を押して【コピー 1 トレイ】を選択し、<OK>を押す
 - 2 <▲>または<▼>を押して、1部目（コピー 1）に使用するトレイを選択し、<OK>を押す
コピー 1のトレイが設定され、1つ上の階層に戻ります。
- 6 1部目（コピー 1）に使用するマクロを設定する（Windows®のみ）
 - 1 <▲>または<▼>を押して【コピー 1 マクロ】を選択し、<OK>を押す
マクロが登録されていない場合、【マクロデータハアリマセン】と表示され、1つ前の階層に戻ります。
 - 2 <▲>または<▼>を押して、1部目（コピー 1）に使用するマクロIDを選択し、<OK>を押す
コピー 1のマクロが設定され、1つ上の階層に戻ります。
- 7 【ブスウ】で設定した部数分（コピー 2～8）、手順6～7を繰り返す
- 8 <Cancel>を押す
- 9 印刷する
プリントデータを本製品に送信します。

セキュリティ印刷について

セキュリティ文書（セキュリティ印刷）

セキュリティ文書はパスワードによって保護されるため、パスワードを知っている人だけが本製品から印刷することができます。セキュリティ文書を本製品に送信するだけでは、印刷することができません。セキュリティ文書を印刷するには、操作パネルを使用してパスワードを入力する必要があります。一度印刷すると、本製品内のセキュリティ文書は削除されます。

本製品内に保存できるセキュリティ文書のデータ数に制限はありませんが、印刷データを保存する領域がいっぱいのときは、液晶ディスプレイに【インサツデータ イッパイ】が表示されます。＜Cancel＞を押して、【インサツデキマス】表示に戻してください。

本製品内の印刷データを削除する場合は、操作パネルを使用して削除します。

セキュリティ文書を作成するためのプリンタードライバーの設定については、

- Windows®の場合
⇒68ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」(Windows®用プリンタードライバー)
- Macintoshの場合
⇒96ページ「[セキュリティ印刷] タブでの設定項目」(Macintosh用プリンタードライバー)

を参照してください。

補足

- 本製品の電源をオフにすると、セキュリティ文書は削除されます。
- セキュリティ印刷時に、操作パネルのボタン操作がない状態で約30秒が経過すると、自動的に液晶ディスプレイのセキュリティプリントの設定メニューを終了し、【インサツデキマス】表示に戻ります。

セキュリティ文書の印刷方法

本製品の操作パネルからセキュリティ文書を印刷する方法について説明します。

- 1 <Secure>を押す
印刷データがない場合は【データガ アリマセン】が表示されます。
- 2 <▲>または<▼>を押してユーザー名を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押してセキュリティ文書を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 5 <▲>または<▼>を押して【プリンター】を選択し、<OK>を押す
- 6 <▲>または<▼>を押して部数を選択する
- 7 <OK>を押す
セキュリティ文書の印刷が開始されます。

セキュリティ文書を削除する方法

本製品の操作パネルからセキュリティ文書を消去する方法について説明します。

- 1 **<Secure>を押す**
印刷データがない場合は【データが アリマセン】が表示されます。
- 2 **<▲>または<▼>を押してユーザー名を選択し、<OK>を押す**
- 3 **<▲>または<▼>を押してセキュリティ文書を選択し、<OK>を押す**
- 4 **<▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する**
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 5 **<▲>または<▼>を押して【ショウキョ】を選択し、<OK>を押す**

セキュリティ文書の印刷をキャンセルする方法

セキュリティ文書の印刷を途中でキャンセルする方法について説明します。

- 1 **<Cancel>を押す**
一時停止中のセキュリティ文書もキャンセルされます。

セキュリティ設定について

パスワードを登録して設定変更を制限したり、ユーザーごとに利用できる機能を制限することができます。

設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕

セキュリティ設定ロックが【オン】になっている場合、以下の設定を変更するときは、パスワードの入力が必要です。

- 用紙トレイ設定
- 基本設定
- 印刷設定（コードテーブル印刷は除く）
- ネットワーク設定（有線LAN/無線LAN※の状態、MACアドレス、Wi-Fi Direct®のデバイス/接続情報※は除く）
- リセット

※HL-L5200DWのみ

補足

登録したパスワードを忘れてしまったときは、管理者、またはお客様相談窓口へご連絡ください。

パスワードを登録する

セキュリティ設定ロックを管理するためのパスワードを登録します。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セキュリティ セッテイロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 4 【パスワードカクニン】が表示されたら、<▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを再度入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押し、4桁目を入力したら<OK>または<Go>を押してください。

セキュリティ設定ロックをオンにする

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セキュリティ セッテイロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【オン】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押し、4桁目を入力したら<OK>または<Go>を押してください。

セキュリティ設定ロックをオフにする

- 1 <▲>または<▼>を押して、【メニューガ ロックサレテイマス】が表示されたら<▲>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押し、4桁目を入力したら<OK>を押してください。

パスワードを変更する

パスワードを変更する前に、セキュリティ設定ロックを解除してください。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッティ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セキュリティ セッティロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【パスワード セッティ】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して4桁の登録済みのパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押して登録済みのパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 5 <▲>または<▼>を押して4桁の新しいパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押して新しいパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 6 【パスワードカクニン】が表示されたら、<▲>または<▼>を押して4桁の新しいパスワードを再度入力する
<▲>または<▼>を押して新しいパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押し、4桁目を入力したら<OK>または<Go>を押してください。

使用できる機能を制限する〔セキュリティ機能ロック3.0〕

ユーザーの名前(ID)とパスワードを登録することで、ユーザーごと、または一般ユーザー用(個別に登録されていないユーザー)に使用できる機能[※]を制限することができます。

管理者だけがユーザーごとの、印刷制限、印刷枚数制限などの管理を行えるので便利です。

また、管理者やマネージャーだけが印刷できるようにすることで、見積りや財務情報などの管理も安心です。印刷枚数を制限することで不正な印刷を防止し、経費削減にもつながります。

セキュリティ機能ロックは、BRAdmin Professional (Windows[®]のみ)、またはウェブブラウザを経由して設定することができます。

詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。

※ Google Cloud Print[™]、Brother iPrint&Scan を経由する印刷ジョブも含みます。
(一般モードで印刷が制限されている場合は、上記機能を経由する印刷ジョブは制限されます。)

補足

- 設定、または変更をするには、管理者パスワードが必要です。
- 登録したパスワードを忘れてしまったときは、お客様相談窓口へご連絡ください。

IPsec

IPsec (Internet Protocol Security) は、IPプロトコルのオプション機能で、IPパケット単位でデータの改ざん防止や、秘匿機能を提供するセキュリティプロトコルです。本機能はネットワーク上をいかにデータ、例えばパソコンからプリンターに送られる印刷データ等を、IPsecを使用して暗号化します。ネットワーク層で暗号化を行うため、その上位のプロトコルを利用するアプリケーションソフトは、IPsecを意識する必要なくIPsecを利用することができます。

IPsecは次の機能をサポートしています。

- IPsec送受信
- IPsec設定

詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。

省エネ設定について

トナーを節約する〔トナー節約モード〕

トナーを節約したいときは、トナー節約モードを【オン】に設定します。【オン】に設定すると印字が薄くなります。お買い上げ時の設定は、【オフ】に設定されています。トナー節約モードの設定は、プリンタードライバーの〔拡張機能〕タブでも変更できます。

⇒56ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」

⇒68ページ「〔拡張機能〕タブでの設定項目」

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、〔トナー節約モード〕をおすすめしません。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【トナー セーブ】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【オン】または【オフ】を選択し、<OK>または<Go>を押す

スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕

本製品は、印刷がすぐに開始できるよう常に一定の電気を供給しています。スリープモードは、設定した時間内に印刷が行われなかったときにスリープ状態にして消費電力を減らします。

本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイに【スリープ】が表示されますが、パソコンからのデータは受信することができます。

本製品がパソコンから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【スリープ モード】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押してスリープモードになるまでの時間を分単位で入力し、<OK>または<Go>を押す

補足

● 設定できる時間は、最大50分です。

● スリープモードのときに印刷をしようとすると、ウォーミングアップのために多少時間がかかります。

ディープスリープモードについて

本製品がスリープモードの場合、一定の時間内に印刷が行われないと、自動的にディープスリープモードに切り替わり、液晶ディスプレイに【ディープスリープ】が表示されます。

ディープスリープモードでは、スリープモードより少ない消費電力となり、本製品がパソコンから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

自動電源オフを設定する

本製品がディープスリープ状態で一定の時間が経過すると、自動的に電源をオフにすることができます。

自動電源オフになっている状態から印刷するときは、本製品の  を押して印刷データを送信します。

ディープスリープモードに入ってから、自動的に電源をオフにするまでの時間を選択することができます。お買い上げ時の設定は、【オフ】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【ジドウ デンゲンオフ】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して自動的に電源をオフにするまでの時間を選択し、<OK>、または<Go>を押す

補足

本製品がネットワークに接続されているとき、またはメモリーにセキュリティ印刷データがあるときは、電源オフになりません。

静音モードを設定する

静音モードは、本製品の印刷時の動作音を静かにすることができます。

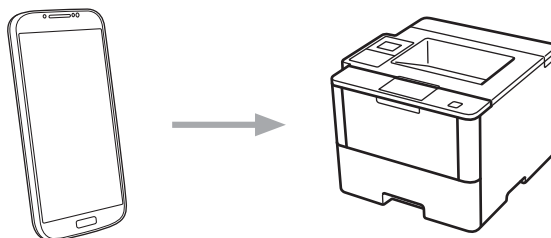
静音モードが【オン】のときは、印字速度が遅くなります。

お買い上げ時の設定は、【オフ】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【セイオン モード】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【オン】または【オフ】を選択し、<OK>、または<Go>を押す

Mopria™を使って印刷する

Mopria™ Print ServiceはMopria Allianceが開発したAndroid™端末またはタブレット（Android™バージョン 4.4 以降）に対応した印刷機能です。このサービスを使用することでプリンターと同じネットワークに接続し、印刷することができます。Google Chrome™、Gmail™ およびギャラリーなど多くのAndroid™ アプリがこの機能に対応しています。



Google Play™ストアアプリからMopria Print Serviceをダウンロードし、お使いのAndroid™機器にインストールする必要があります。ご使用になる前に本機能を有効にしてください。

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、本製品の各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。

Windows®のプリンタードライバーは付属のCD-ROM からインストールまたは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp>）からダウンロードすることができます。

Macintoshのプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp>）から、ダウンロードしてください。

最新のプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp>）からダウンロードできます。

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

● Windows® 用プリンタードライバー

⇒54ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定方法」を参照してください。

⇒84ページ「Windows®用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-L5200DWのみ）」を参照してください。

● Macintosh 用プリンタードライバー

⇒100ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定方法」を参照してください。

⇒107ページ「Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-L5200DWのみ）」を参照してください。

● Linux® 用プリンタードライバー

Linux用プリンタードライバーは英語のみの対応となります。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp>）からダウンロードできます。

Windows®用プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、付属のCD-ROMに収録されています。最新のプリンタードライバーは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp>）

ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。

補足

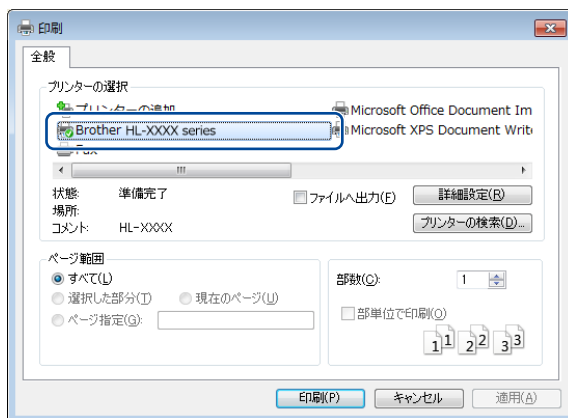
ここでは、Windows® 7の画面をもとに説明しています。パソコンの画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

1 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【印刷】を選択する

2 【印刷】ダイアログボックスのプリンター名から【Brother HL-XXXX series】を選択し、【詳細設定】をクリックする

XXXXはプリンターのモデル名です。

- ・【印刷設定】ダイアログボックスが表示されます。
- ・アプリケーションソフトによって画面は異なります。



補足

プリンタードライバーの設定画面は【スタート】メニューから表示することもできます。

- ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、【スタート】メニューから【プリンタとFAX】をクリックします。Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、【スタート】メニューから【コントロール パネル】 - （【ハードウェアとサウンド】） - 【プリンタ】をクリックします。Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、【スタート】メニューから【デバイスとプリンター】を選択します。Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら【設定】 - 【コントロール パネル】をクリックし、【ハードウェアとサウンド】の【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら【設定】 - 【コントロール パネル】をクリックし、【ハードウェア】の【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。Windows Server® 2012 R2の場合は、スタート画面で【コントロール パネル】をクリックし、【ハードウェア】の【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。
- ② 【Brother HL-XXXX series】のアイコンを右クリックし、【プロパティ】または【プリンターのプロパティ】を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
- ③ 【Brother HL-XXXX seriesのプロパティ】ダイアログボックスの【全般】タブにある【基本（印刷）設定】をクリックします。【Brother HL-XXXX series印刷設定】ダイアログボックスが表示されます。

3 各項目を設定する

設定内容の詳細は ⇒56ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。



4 [OK] をクリックする

各タブで変更した設定が確定されます。[OK] をクリックすると、[印刷] ダイアログボックスに戻ります。

補足

- [キャンセル] をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ [印刷] ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順3で [標準に戻す] をクリックしてから [OK] をクリックします。

Windows®用プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。

プリンタードライバーで設定できる項目の中には、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

【基本設定】タブでの設定項目



以下の項目を設定できます。

- | | |
|------------------|--------|
| ① [用紙サイズ] : | ⇒57ページ |
| ② [印刷の向き] : | ⇒59ページ |
| ③ [部数] : | ⇒59ページ |
| ④ [用紙種類] : | ⇒60ページ |
| ⑤ [解像度] : | ⇒60ページ |
| ⑥ [印刷設定] : | ⇒60ページ |
| ⑦ [レイアウト] : | ⇒62ページ |
| ⑧ [両面印刷/小冊子印刷] : | ⇒64ページ |
| ⑨ [給紙方法] : | ⇒66ページ |
| ⑩ [印刷プレビュー] : | ⇒66ページ |
| ⑪ [サポート] : | ⇒67ページ |

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。

標準（初期）設定に戻すときは、[標準に戻す] をクリックします。

補足

プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。また、レイアウトの設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

① 用紙サイズ

プルダウンメニューから、使用する〔用紙サイズ〕を選択します。

- A4
- レター
- リーガル
- A5
- A5 (横)
- A6
- B5
- B6
- ハガキ
- 洋形4号封筒
- 長形3号封筒
- 長形4号封筒
- リーガル (メキシコ)
- リーガル (インド)
- A3
- B4
- ユーザー定義

<ユーザー定義サイズ>

本製品は下記の範囲内で、任意の用紙サイズを印刷することができます。このとき、⑨〔給紙方法〕で〔多目的トレイ〕を選択してください。

最小 69.8×127.0ミリメートル (2.75×5.0インチ)

最大 215.9×355.6ミリメートル (8.5×14.0インチ)

このオプションでは特定の大きさの用紙を以下の方法で登録できます。

- 1 使いたい用紙のサイズを測る
- 2 〔用紙サイズ〕から〔ユーザー定義...〕を選択する
ダイアログボックスが表示されます。
- 3 〔カスタム用紙サイズ名〕に用紙名称を入力する
- 4 単位から〔mm〕か〔インチ〕を選択する
- 5 〔幅〕と〔高さ〕を指定する
- 6 〔保存〕をクリックして用紙サイズを登録する

必要に応じて〔削除〕をクリックすることで、あらかじめ登録してある用紙サイズを削除することができます。

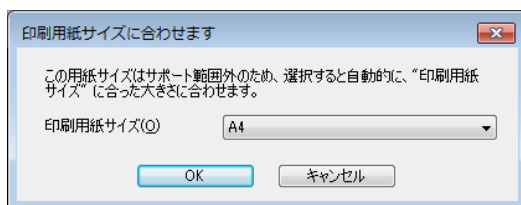
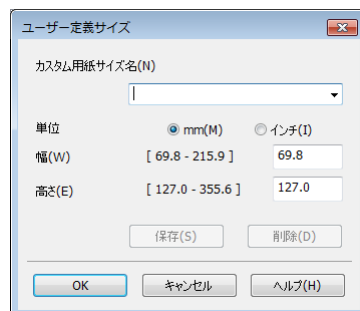
- 7 〔OK〕をクリックする

設定した値をユーザー定義サイズとして使用することができます。

<印刷用紙サイズに合わせます>

〔用紙サイズ〕から〔A3〕または〔B4〕を選択すると、ダイアログボックスが表示されます。

本製品で対応していない用紙サイズ (A3、B4) を仮想の用紙サイズとして選択可能にしています。これらの用紙サイズは、ダイアログボックスの〔印刷用紙サイズ〕で印刷可能サイズに変換して印刷します。



補足

- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、用紙の余白設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。
- アプリケーションソフトの「[ファイル]」メニューの「[印刷]」から表示したプリンタードライバーの設定画面では、ユーザー定義サイズの「[カスタム用紙サイズ名]」に用紙名称を入力できません。プリンタードライバーの設定画面は、以下の手順で「[スタート]」メニューから表示してください。
 - ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、「[スタート]」メニューから「[プリンタとFAX]」をクリックします。Windows Vista®, Windows Server® 2008の場合は、「[スタート]」メニューから「[コントロール パネル]」→「[ハードウェアとサウンド]」→「[プリンタ]」をクリックします。Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、「[スタート]」メニューから「[デバイスとプリンター]」を選択します。Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら「[設定]」→「[コントロール パネル]」をクリックし、「[ハードウェアとサウンド]」の「[デバイスとプリンターの表示]」をクリックします。Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら「[設定]」→「[コントロール パネル]」をクリックし、「[ハードウェア]」の「[デバイスとプリンターの表示]」をクリックします。Windows Server® 2012 R2の場合は、スタート画面で「[コントロール パネル]」をクリックし、「[ハードウェア]」の「[デバイスとプリンターの表示]」をクリックします。
 - ② [Brother HL-XXXX series] のアイコンを右クリックし、「[プロパティ]」または「[プリンターのプロパティ]」を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
 - ③ [Brother HL-XXXX seriesのプロパティ] ダイアログボックスの「[全般]」タブにある「[基本（印刷）設定]」をクリックします。
[Brother HL-XXXX series 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

② 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

印刷の向き ☒ 縦(V) ☐ 横(H)

縦	横
	

③ 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。

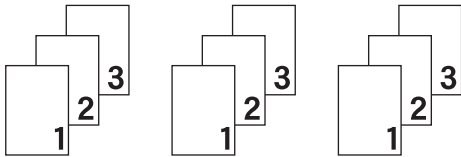
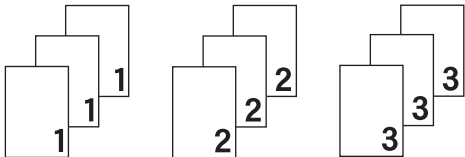
部数(C) ☐ 部単位(E)

部単位

[部単位] チェックボックスをチェックすると、文書一式が1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。

[部単位] チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

例えば、3ページの文書を3部印刷したときは以下のようになります。

【部単位】 をチェックした場合	【部単位】 をチェックしていない場合
 1部目 2部目 3部目	 1ページ目3部 2ページ目3部 3ページ目3部

④ 用紙種類

以下の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

[普通紙] :	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[普通紙 (厚め)] :	厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[厚紙] :	厚めの用紙に印刷する場合
[超厚紙] :	[厚紙]、[ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[封筒] :	封筒に印刷する場合
[封筒 (厚め)] :	[封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[封筒 (薄め)] :	[封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
[再生紙] :	再生紙に印刷する場合
[ハガキ] :	ハガキに印刷する場合
[ラベル紙] :	ラベル紙に印刷する場合
[レターヘッド] :	レターヘッドに印刷する場合
[カラー用紙] :	カラー用紙に印刷する場合

⑤ 解像度

解像度を以下の4種類から選択します。

[300 dpi] :	1インチあたり300 × 300ドットの解像度で印刷します。
[600 dpi] :	1インチあたり600 × 600ドットの解像度で印刷します。
[HQ 1200] :	1インチあたり2400 × 600ドットの解像度で印刷します。
[1200 dpi] :	1インチあたり1200 × 1200ドットの解像度で印刷します。

補足

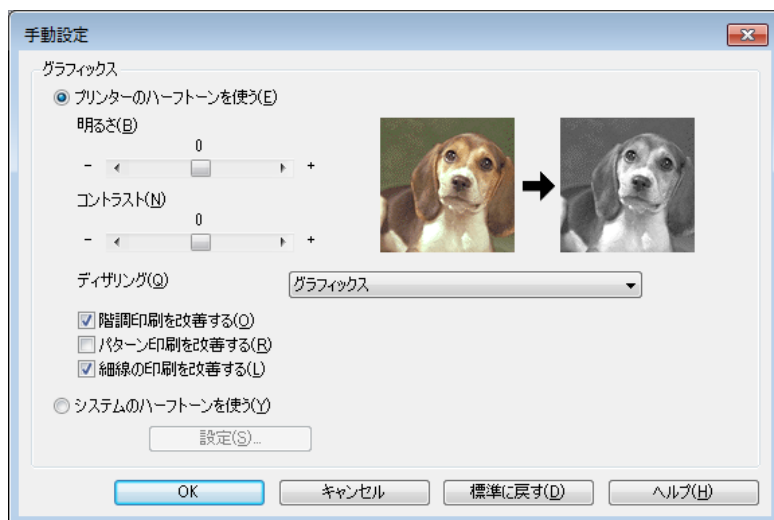
- 選択する[解像度]によって印刷時間が異なります。解像度を上げた場合、より品質の良い印刷ができますが印刷に時間がかかります。より早く印刷したい場合は、解像度を下げてください。
- 液晶ディスプレイに【メモリがいっぱい】が表示された場合は、数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。

⑥ 印刷設定

印刷設定を使って最適なオプション設定を選択します。

[グラフィックス] :	写真、およびグラフィックスなどの線やグラデーションに最適な印刷モードです。
[テキスト] :	ビジネス文書、プレゼンテーション資料など文字、グラフ、チャートが多い印刷に最適な印刷モードです。
[手動設定] :	印刷で使用する設定を手動で行う場合に選択します。[手動設定] を選択した場合、[手動設定] をクリックして設定を変更できます。

手動設定の詳細



[プリンターのハーフトーンを使う]

グラフィックを印刷するときにプリンターのハーフトーンを使用します。

[明るさ]：

スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より明るく印刷されます。数字を減らすと、より暗く印刷されます。

[コントラスト]：

スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、コントラストが強くなり、暗い部分はより暗く、明るい部分はより明るく印刷されます。数字を減らすとコントラストが弱くなり、暗い部分と明るい部分の差が少なく印刷されます。

[ディザリング]：

ディザリングは、印刷パターンを生成する方法を指定するものです。本製品では白黒印刷のみが可能ですが、以下のパターンを使用するとハーフトーン（灰色の濃淡）の印刷が可能になります。それぞれの設定でグラフィックスイメージを試し印刷し、どの設定が最適かを判断し、選択してください。

- グラフィックス

グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。

- テキスト

ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。

同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。

[階調印刷を改善する]：

階調部分がきれいに印刷されない場合に、チェックボックスをチェックします。

[パターン印刷を改善する]：グラフのようにパターンが含まれる図形において、印刷されたパターンがパソコンの画面上に表示されたものよりも細かい場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

[細線の印刷を改善する]：

グラフなどの図形において、描画される線を太くします。

印刷された細線が細い場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

[システムのハーフトーンを使う]

グラフィックを印刷するときにシステムのハーフトーンを使用します。[設定] をクリックして設定を変更します。

⑦ レイアウト

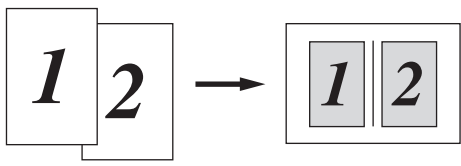
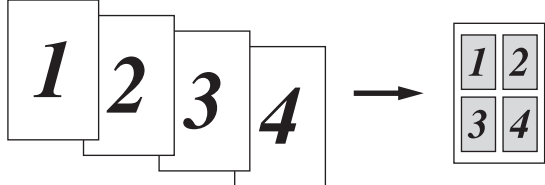
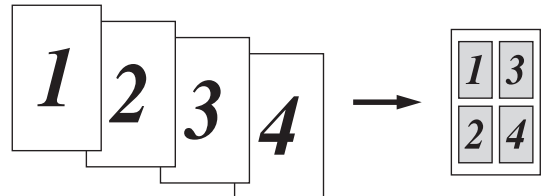
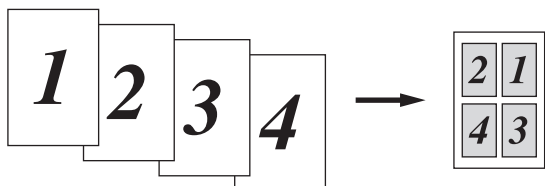
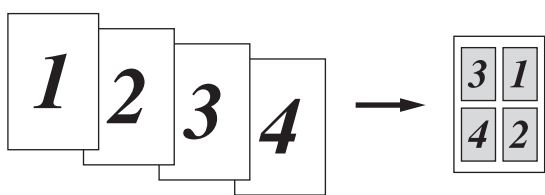
レイアウトの選択によって、1ページの画像サイズを縮小して、複数のページを1枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して1ページを複数の用紙に印刷することができます。

レイアウト(G)	2 ページ ▼
ページの順序(O)	左から右 ▼
仕切り線(E)	_____ ▼

ページの順序

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選ぶことができます。

レイアウト／ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2ページ	左から右	2ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
4ページ	左上から右	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	左上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	右上から左	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	右上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 

仕切り線

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

切り取り線を印刷

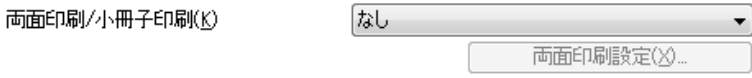
レイアウト機能を使って、1ページを複数の用紙（最大縦5×横5倍）に印刷するときは、印刷部分と余白の境界に切り取り線を印刷します。

補足

アプリケーションソフトに同じような機能がある場合は、アプリケーションソフト側の機能のご使用をおすすめします。

⑧ 両面印刷 / 小冊子印刷

両面印刷や小冊子のような印刷物を作ることができます。



[なし]： 用紙の片面に印刷します。両面印刷や小冊子印刷を行いません。

● 両面印刷 / 両面印刷（手動）

- [両面印刷]： 自動両面印刷をするときに選択します。
- [両面印刷（手動）]： 手動両面印刷をするときに選択します。印刷を開始するとパソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。
- [両面印刷設定]： より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される[両面印刷設定] ダイアログボックスで設定を変更します。

両面印刷設定の詳細

両面印刷と用紙の向きを選択すると、8種類のとじ方やとじしろの設定ができます。

<両面印刷>



① とじ方

印刷の向き、縦または横など8種類のとじ方があります。

縦

長辺とじ（左）	長辺とじ（右）	短辺とじ（上）	短辺とじ（下）

横

長辺とじ（上）	長辺とじ（下）	短辺とじ（右）	短辺とじ（左）

② とじしろ

[とじしろ] チェックボックスをチェックすると、とじしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

●小冊子印刷 / 小冊子印刷（手動）

[小冊子印刷]：

[小冊子印刷（手動）]：

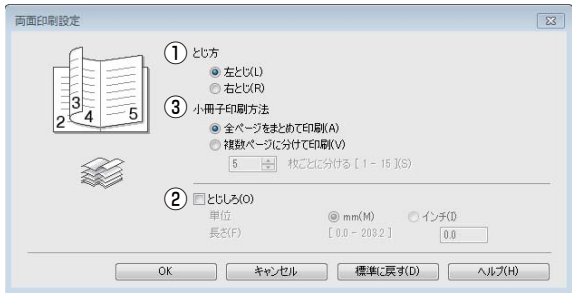
[両面印刷設定]：

自動両面印刷機能とレイアウト機能の [2 ページ] (2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷) を組み合わせて、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。手動両面印刷機能とレイアウト機能の [2 ページ] (2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷) を組み合わせて、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。印刷を開始するとパソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。
より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される [両面印刷設定] ダイアログボックスで設定を変更します。

両面印刷設定の詳細

小冊子印刷と用紙の向きを選択すると、4種類のとじ方やとじしろの設定ができます。

<小冊子印刷>



①とじ方

縦または横など4種類のとじ方があります。

縦		横	
左とじ	右とじ	上とじ	下とじ

②とじしろ

[とじしろ] を選択すると、とじしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

③小冊子印刷方法

[全ページをまとめて印刷]：

[複数ページに分けて印刷]：

すべてのページをまとめて小冊子印刷をします。印刷されたすべての用紙を真中で折り曲げると小冊子になります。
指定したページ数ごとに小冊子印刷をします。印刷された複数の束を重ね合わせることで1つの小冊子が作成できます。ページ数が多く、一度にとじるのが難しい場合にご使用をおすすめします。

⑨ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

給紙方法

1 ページ目(F)

自動選択

2 ページ目以降(O)

1 ページ目と同一

[自動選択]：

本製品が自動的にトレイを選択します。

[トレイ 1]：

用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。

⇒29ページ「用紙トレイから印刷する」を参照してください。

[トレイ 2] / [トレイ 3] ※：

増設用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。

⇒183ページ「オプション」を参照してください。

[多目的トレイ]：

多目的トレイから普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。

⇒34ページ「多目的トレイ(MPTレイ)から印刷する」を参照してください。

また、1ページ目と2ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

[1 ページ目]：

1ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。

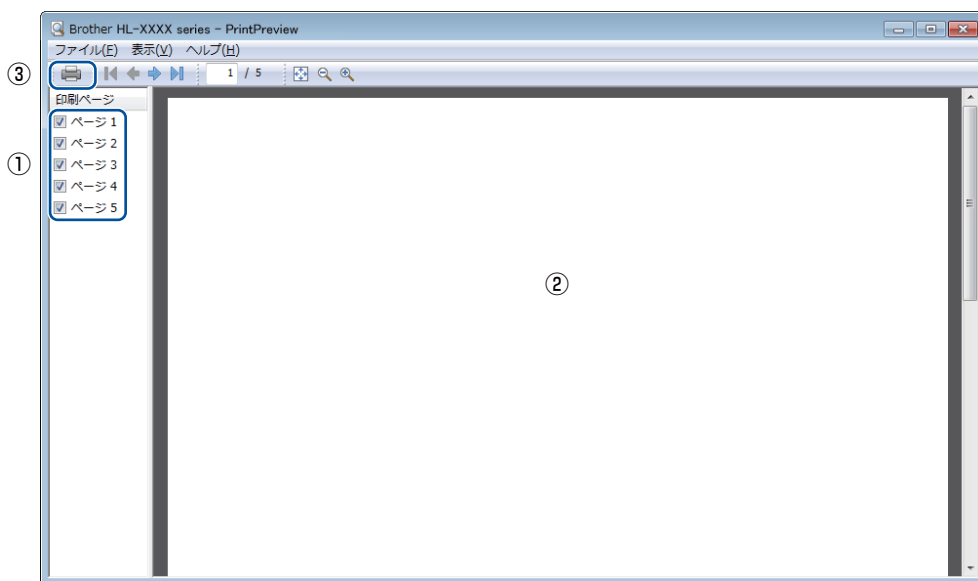
[2 ページ目以降]：

2ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

※ オプションの増設用紙トレイ (LT-5500 / LT-6500) を増設したときに表示されます。

⑩印刷プレビュー

印刷結果イメージを確認することができます。[印刷プレビュー] チェックボックスをチェックし [OK] をクリックすると、[印刷] ダイアログボックスに戻ります。[印刷] をクリックすると、印刷プレビュー画面が表示されます。



① 印刷されるページのページ番号が表示されます。ページを印刷しない場合は、チェックを外します。

② ①で選択したページのプレビューが表示されます。

③ 印刷するときはプリンターのアイコンをクリックします。

補足

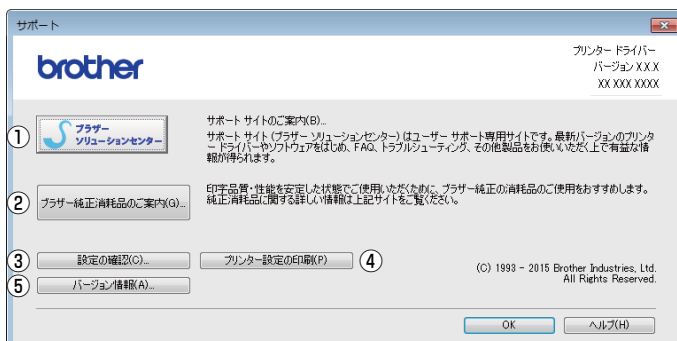
● 両面印刷（手動）、小冊子印刷、小冊子印刷（手動）を設定していると、この機能は使用できません。

● 両面印刷を設定していると、①で使用しているページを削除できません。

⑪ サポート

ドライバーのバージョンと設定情報が表示されます。また、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）へのリンクもあります。

サポートボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。



① [ブラザーソリューションセンター]

よくあるご質問（Q&A）、ユーザーズガイド、最新のドライバーやソフトウェアのダウンロードなど、ブラザー製品に関する情報を提供しているサポートサイトです。

② [ブラザー純正消耗品のご案内]

ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページが表示されます。

③ [設定の確認]

クリックすると、現在の基本的なドライバー設定の一覧が表示されます。

④ [プリンター設定の印刷]

本製品の設定の一覧を印刷します。

⑤ [バージョン情報]

プリンタードライバーについての情報を表示します。

【拡張機能】タブでの設定項目



以下の項目を設定できます。

- | | |
|-------------------------|--------|
| ① [拡大縮小] : | ⇒69ページ |
| ② [上下反転] : | ⇒69ページ |
| ③ [透かし印刷を使う] : | ⇒69ページ |
| ④ [現在の日付・時間・ID を印刷する] : | ⇒71ページ |
| ⑤ [トナー節約モード] : | ⇒72ページ |
| ⑥ [セキュリティ印刷] : | ⇒72ページ |
| ⑦ [設定保護管理機能] : | ⇒73ページ |
| ⑧ [ユーザー認証] : | ⇒74ページ |
| ⑨ [その他特殊機能] : | ⇒74ページ |

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。

標準（初期）設定に戻すときは、[標準に戻す] をクリックします。

補足

プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。

① 拡大縮小

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更し、印刷できます。

拡大縮小

☒ オフ
☐ 印刷用紙サイズに合わせます(Z)
☐ 任意倍率 [25 - 400 %](F)

A4
 100

[オフ] :

画面に表示されたとおりに文書を印刷します。

[印刷用紙サイズに合わせます] : 文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、[印刷用紙サイズに合わせます] を選択し、プルダウンメニューから選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。

[任意倍率] :

[任意倍率 [25 - 400%]] で設定した倍率で印刷します。

② 上下反転

このチェックボックスをチェックすると、上下を逆にして印刷します。

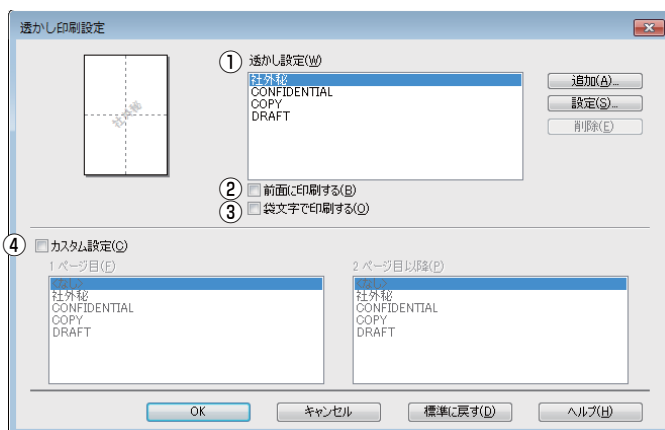
③ 透かし印刷を使う

ロゴまたは文書を入力して使うことができます。あらかじめいくつか透かしが登録されていますが、任意のテキスト、または画像ファイルを用いた透かしも作成することができます。

チェックボックスをチェックすると、[透かし設定] から選択した透かしを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択した透かしは編集することもできます。

チェックボックスをチェックし、[設定] をクリックすると、[透かし印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

透かし印刷設定の詳細



① 透かし設定

使用する透かしを選択します。

新しい透かしを追加する場合は、[追加] をクリックして [透かし印刷編集] 画面を表示させます。[透かし印刷編集] 画面で [スタイル] の [文字を使う] または [画像ファイルを使う] を選択して、[タイトル] を入力します。[透かし印刷編集] 画面の詳細は、⇒71ページ「透かし印刷編集の詳細」を参照してください。新しく追加した透かしは、変更、削除できます。

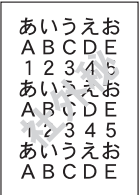
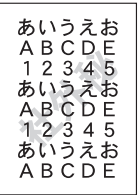
・変更する場合は、[設定] をクリックして [透かし印刷編集] 画面を表示させ、透かしのサイズやページ上の位置などを変更します。[透かし印刷編集] 画面の詳細は、⇒71ページ「透かし印刷編集の詳細」を参照してください。

・削除する場合は、削除する透かしを選択し [削除] をクリックします。

表示された確認メッセージの [はい] をクリックすると、選択した透かしが削除されます。

② 前面に印刷する

このチェックボックスをチェックすると、設定した文字や画像が文書前面に印刷されます。

【前面に印刷する】をチェックした場合	【前面に印刷する】をチェックしていない場合
	

③ 袋文字で印刷する

このチェックボックスをチェックすると、透かしの輪郭のみ印刷されます。

【袋文字で印刷する】をチェックした場合	【袋文字で印刷する】をチェックしていない場合
	

④ カスタム設定

[カスタム設定] には、以下の選択項目があります。

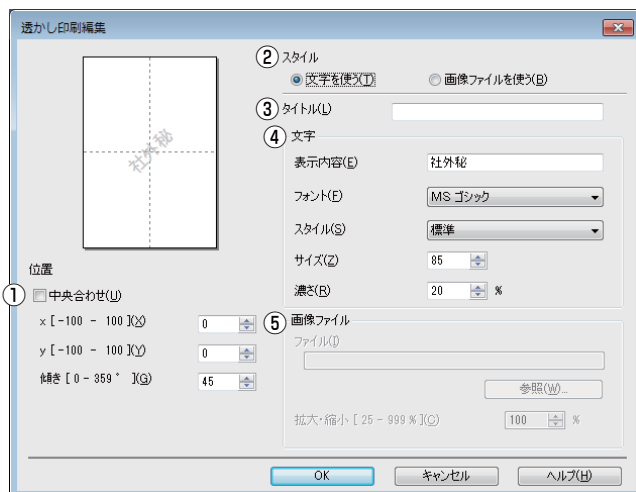
[1ページ目]： 1ページ目に印刷する透かしを選択します。

[2ページ目以降]： 2ページ目以降に印刷する透かしを選択します。

☒ カスタム設定(O)

1 ページ目(F) <なし> 社外秘 CONFIDENTIAL COPY DRAFT	2 ページ目以降(P) <なし> 社外秘 CONFIDENTIAL COPY DRAFT
--	--

透かし印刷編集の詳細



① 位置

ページ上の透かしを配置する位置や角度を設定します。

② スタイル

透かしが、文字か画像ファイルかを選択します。

③ タイトル

設定した透かしの名前を設定します。ここで設定した名前は、[透かし印刷設定] ダイアログボックスの[透かし設定]に表示されます。

④ 文字

透かしの文字を[表示内容]に入力して、[フォント]、[スタイル]、[サイズ]（8～255）を選択し、[濃さ]を設定します。

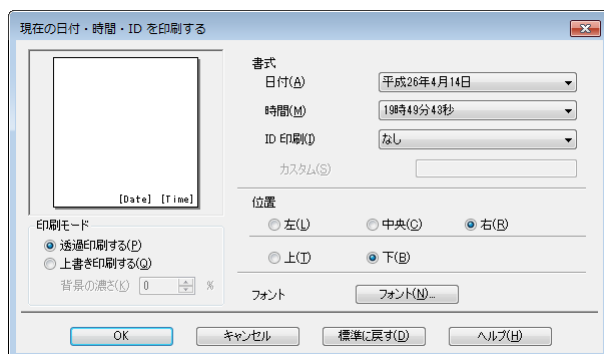
⑤ 画像ファイル

[ファイル] ボックスに透かし印刷に使用したい画像ファイルのファイル名を入力するか、[参照] をクリックして、画像ファイルを指定します。

[拡大・縮小] でイメージのサイズ（25%～999%）を設定します。

④ 現在の日付・時間・IDを印刷する

日付、時間およびIDを自動で文書に入れて印刷することができます。



[拡張機能] タブで[現在の日付・時間・IDを印刷する] チェックボックスをチェックし[設定]をクリックすると、[現在の日付・時間・IDを印刷する] ダイアログボックスが表示されます。日付、時間およびIDの書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。

⑤ トナー節約モード

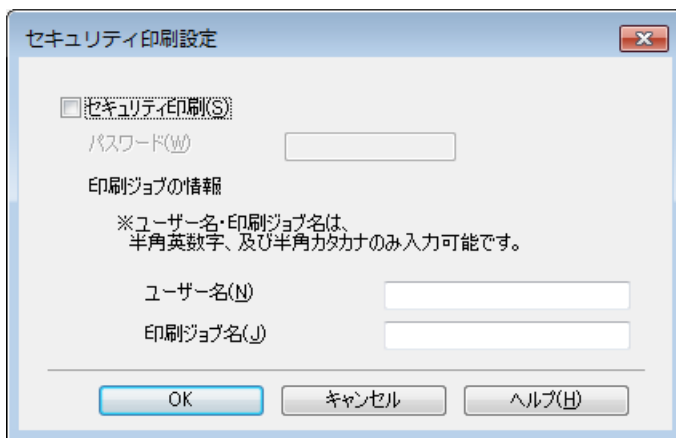
このチェックボックスをチェックして印刷すると、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、[トナー節約モード]をおすすめしません。

⑥ セキュリティ印刷

本製品に文書を送信するとき、文書にパスワード（セキュリティ）をかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷することができます。文書は本製品側で保護されているため、本製品の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。



●セキュリティ文書を作成する場合

- 1 [セキュリティ印刷] の[設定] をクリックします。
- 2 [セキュリティ印刷設定] ダイアログボックスで [セキュリティ印刷] のチェックボックスにチェックを入れます。
- 3 [パスワード] (4桁のパスワード)、[ユーザー名]、[印刷ジョブ名] を入力し、[OK] をクリックします。

●セキュリティ文書を印刷する場合

セキュリティ文書を印刷する場合は、本製品の操作パネルでの操作が必要です。詳しくは、⇒44ページ「セキュリティ文書の印刷方法」を参照してください。

●セキュリティ文書を削除する場合

セキュリティ文書を削除する場合は、本製品の操作パネルでの操作が必要です。詳しくは、⇒45ページ「セキュリティ文書を削除する方法」を参照してください。

補足

セキュリティ印刷についての詳細は、⇒44ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。

⑦ 設定保護管理機能

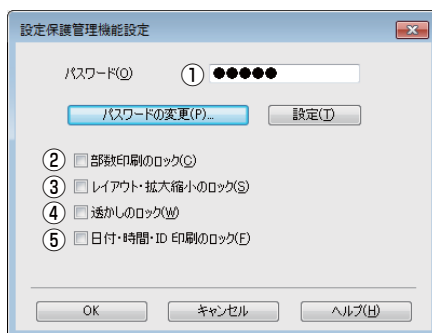
〔設定保護管理機能〕の〔設定〕をクリックすると、部数印刷、レイアウト・拡大縮小、透かし、日付・時間・ID印刷のロックをすることができます。

補足

アプリケーションソフトの〔ファイル〕メニューの〔印刷〕から表示したプリンタードライバーの設定画面では、設定保護管理機能の項目が表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、以下の手順で〔スタート〕メニューから表示してください。

- ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、〔スタート〕メニューから〔プリンタとFAX〕をクリックします。Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、〔スタート〕メニューから〔コントロール パネル〕－〔ハードウェアとサウンド〕－〔プリンタ〕をクリックします。Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、〔スタート〕メニューから〔デバイスとプリンター〕を選択します。Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら〔設定〕－〔コントロール パネル〕をクリックし、〔ハードウェアとサウンド〕の〔デバイスとプリンターの表示〕をクリックします。Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら〔設定〕－〔コントロール パネル〕をクリックし、〔ハードウェア〕の〔デバイスとプリンターの表示〕をクリックします。Windows Server® 2012 R2の場合は、スタート画面で〔コントロール パネル〕をクリックし、〔ハードウェア〕の〔デバイスとプリンターの表示〕をクリックします。
- ② [Brother HL-XXXX series] のアイコンを右クリックし、〔プロパティ〕または〔プリンターのプロパティ〕を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
- ③ [Brother HL-XXXX seriesのプロパティ] ダイアログボックスの〔全般〕タブにある〔基本(印刷)設定〕をクリックします。[Brother HL-XXXX series印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。
- ④ [Brother HL-XXXX series印刷設定] ダイアログボックスの〔拡張機能〕タブにある設定保護管理機能の〔設定〕をクリックします。

設定保護機能の詳細



① [パスワード]

保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、〔設定〕をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。

パスワードを変更したいとき、またははじめてこの機能を設定する場合には、〔パスワードの変更〕をクリックし、パスワードを設定します。

② [部数印刷のロック]

部数印刷をロックして複数部印刷をできないようにします。

③ [レイアウト・拡大縮小のロック]

現在設定されているレイアウト・拡大縮小設定にロックします。もし、レイアウト設定が〔2ページ〕以外に設定されている場合、小冊子印刷ができなくなります。

④ [透かしのロック]

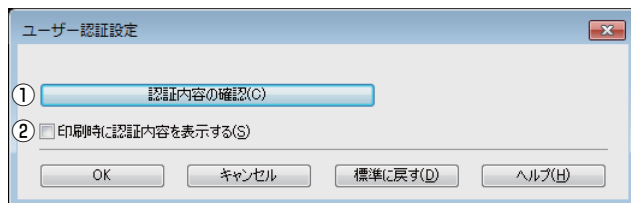
現在設定されている透かし設定にロックします。

⑤ [日付・時間・ID印刷のロック]

現在設定されている日付・時間・ID印刷の設定にロックします。

⑧ ユーザー認証

セキュリティ機能ロックによってパソコンからの印刷を制限されている場合は、現在の印刷制限状況を確認できます。



① 認証内容の確認

本製品と通信し、現在のパソコンからの印刷の制限状況を取得して表示します。

② 印刷時に認証内容を表示する

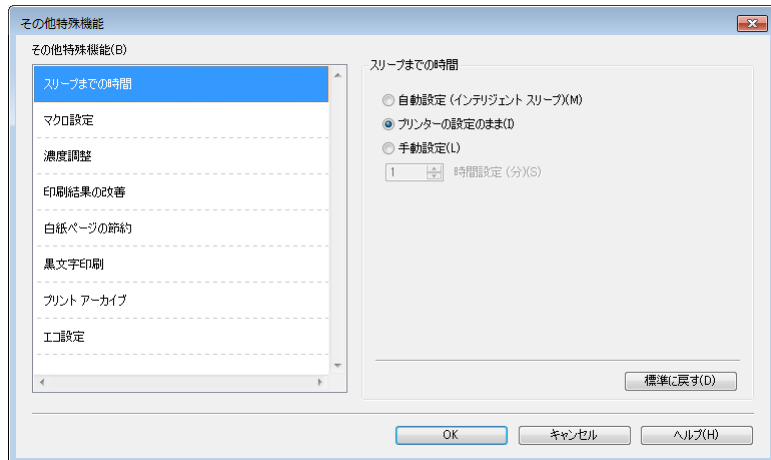
毎回印刷開始前に、現在のパソコンからの印刷の制限状況を表示します。

補足

ユーザー認証を行うには、本製品でセキュリティ機能ロックを有効にし、認証を行うログインユーザー名やID・パスワードをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。

⑨ その他特殊機能

「その他特殊機能」をクリックすると、「その他特殊機能」ダイアログボックスが表示されます。



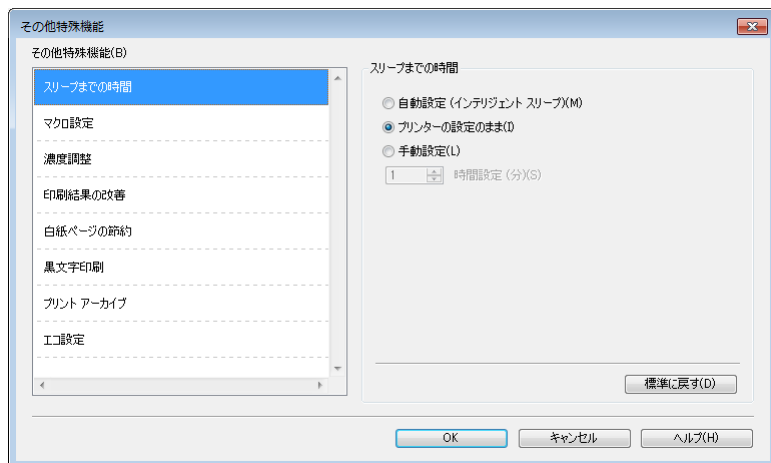
以下の印刷機能を設定できます。

- ・ [スリープまでの時間] : ⇒75ページ
- ・ [マクロ設定] : ⇒76ページ
- ・ [濃度調整] : ⇒77ページ
- ・ [印刷結果の改善] : ⇒77ページ
- ・ [白紙ページの節約] : ⇒78ページ
- ・ [黒文字印刷] : ⇒78ページ
- ・ [プリントアーカイブ] : ⇒79ページ
- ・ [エコ設定] : ⇒79ページ

[OK]をクリックして、変更した設定を確定します。標準(初期)設定に戻すときは[標準に戻す]をクリックします。

スリープまでの時間

スリープモードは、ヒーターをオフにしているため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイのバックライトが消灯して【スリープ】が表示されますが、パソコンからのデータは受信することができます。本製品がパソコンから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。



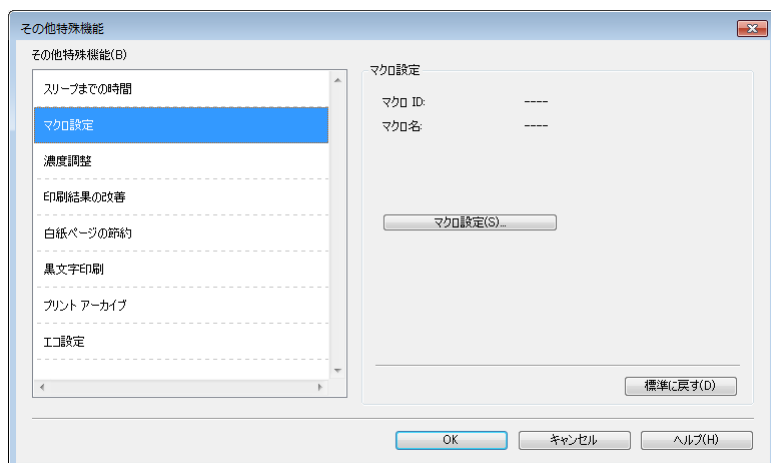
〔自動設定（インテリジェントスリープ）〕：本製品の使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。

〔プリンターの設定のまま〕：操作パネルで設定されている時間でスリープモードに入ります。スリープモードに移行するまでの時間を1分単位（最大50分）で設定します。初期設定時間は1分です。

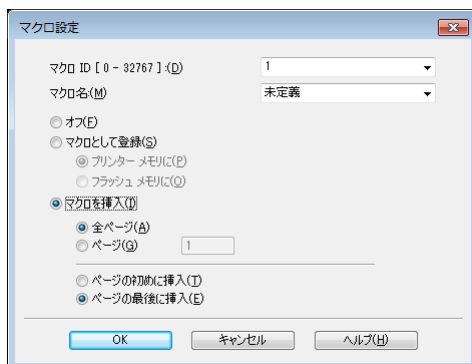
〔手動設定〕：

マクロ設定

マクロとして、本製品のメモリーに文書を登録することができます。登録したマクロは、印刷時に実行して、文書にオーバーレイとして印刷できます。
フォーム、会社ロゴ、手紙の書き出し文、送り状など、よく使う情報を登録してご使用になると便利です。

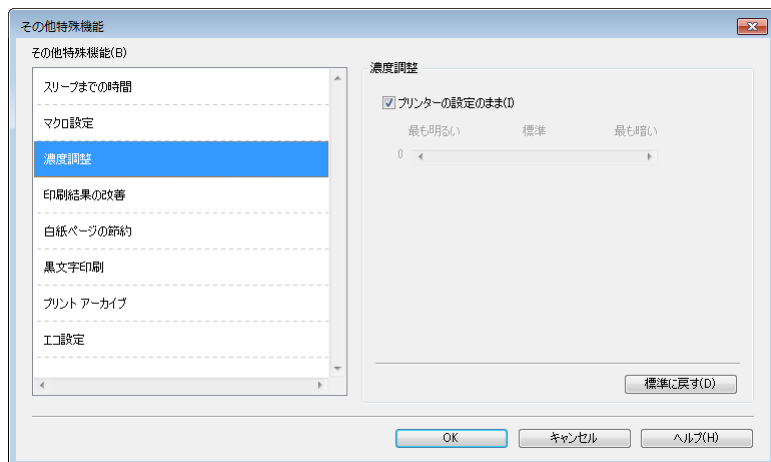


[マクロ設定]をクリックすると、[マクロ設定]ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。



濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。

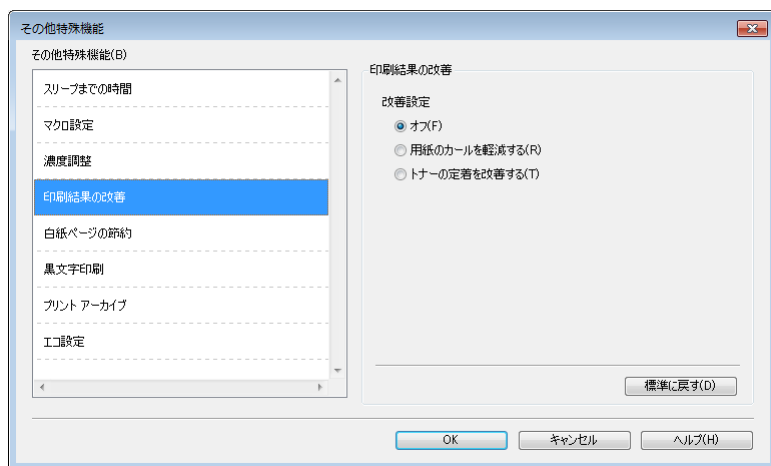


初期設定は、「プリンターの設定のまま」です。

手動でトナーの密度を変更するときは、「プリンターの設定のまま」チェックボックスの選択を外し、調節します。

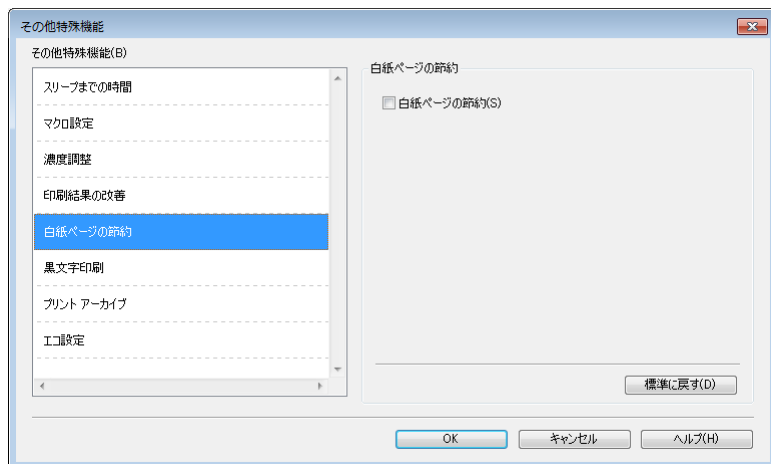
印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。



- 〔用紙のカールを軽減する〕：印刷された用紙のカールが大きい場合、〔用紙のカールを軽減する〕を選択することでカールが軽減される場合があります。
改善されない場合は、⇒56ページ「〔基本設定〕タブでの設定項目」の〔用紙種類〕をより薄いものに変更してください。
- 〔トナーの定着を改善する〕：印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、〔トナーの定着を改善する〕を選択することで改善される場合があります。
改善されない場合は、⇒56ページ「〔基本設定〕タブでの設定項目」の〔用紙種類〕をより厚いものに変更してください。

白紙ページの節約



「白紙ページの節約」のチェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。

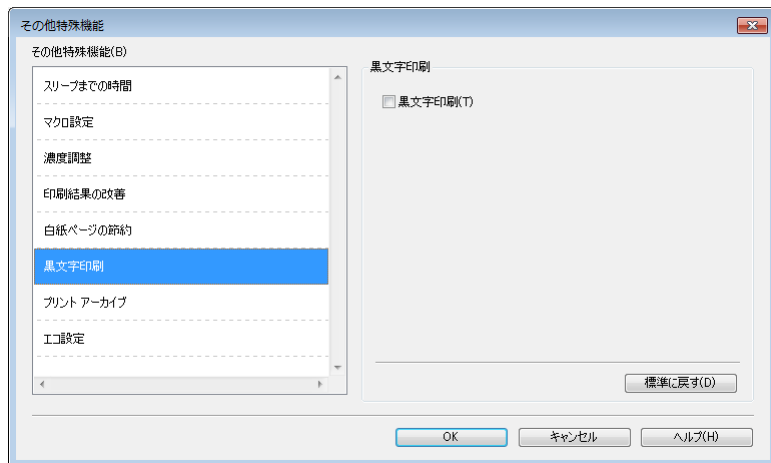
ただし、以下の場合は設定が無効になります。

- 透かし印刷
- 日付・時間・IDを印刷
- [レイアウト] で [縦 n × 横 n 倍] を選んだとき
- 両面/小冊子印刷※

※両面印刷でとじしろを指定した場合、または両面印刷（手動）を選択した場合のみ

黒文字印刷

すべての文字を黒色のみで印刷することができます。

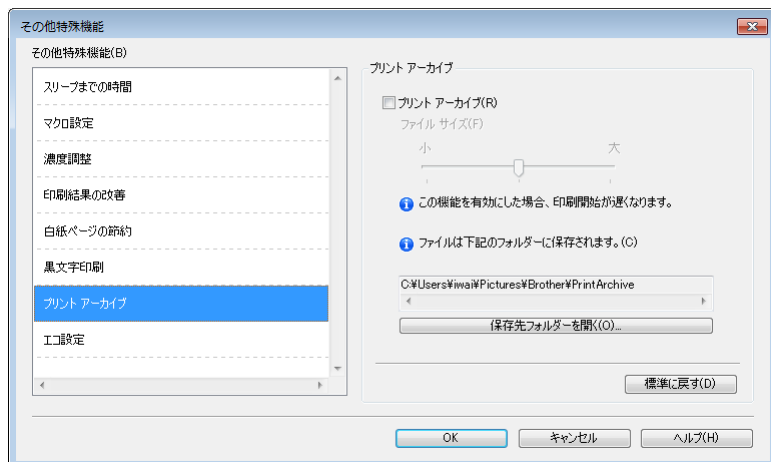


補足

特殊な文字は、黒色のみで印刷できない場合があります。

プリントアーカイブ

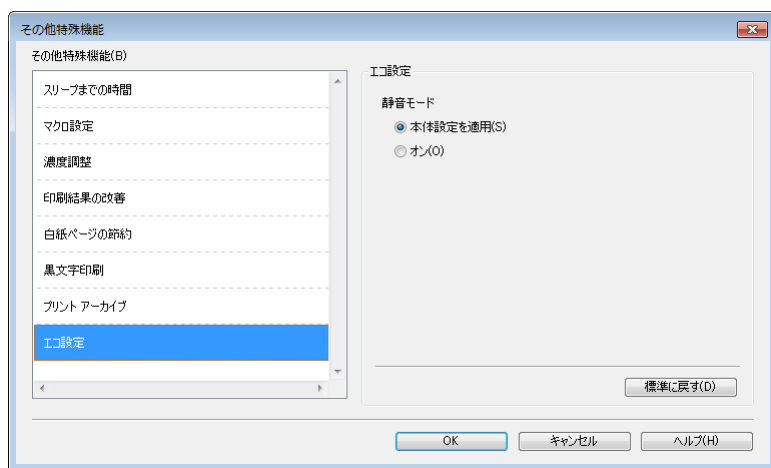
印刷データをPDFファイルとして保存できます。



「プリント アーカイブ」チェックボックスをチェックして、ファイルサイズを設定します。

エコ設定

静音モードの設定ができます。静音モードは、本製品の印刷時の動作音を静かにすることができますが、印刷速度は通常印刷時よりも遅くなります。



静音モードで印刷するときは、「オン」を選択します。

本体の設定に従うときは、「本体設定を適用」を選択します。本体の静音モードの設定は、⇒51 ページ「静音モードを設定する」を参照してください。

【おまかせ設定】タブでの設定項目

本製品のプリンタードライバーには、あらかじめ〔通常印刷 (A4)〕、〔はがき印刷 (はがき)〕など7種類の印刷設定が登録されています。登録されている設定を使うと、目的に応じた印刷が簡単に行えます。



① 項目

目的に応じた印刷設定を選択すると、設定内容が読み込まれます。

② おまかせ設定を登録

新しいおまかせ設定を登録できます。(最大20項目までおまかせ設定できます。)
⇒81ページ「〔おまかせ設定〕を新規登録する」を参照してください。

③ おまかせ設定を削除

登録したおまかせ設定を削除します。
⇒81ページ「設定項目を削除する」を参照してください。

④ 【おまかせ設定】タブを常に最初に表示する

〔おまかせ設定タブを常に最初に表示する〕チェックボックスをチェックすると、〔おまかせ設定〕タブを常に最初に表示させることができます。

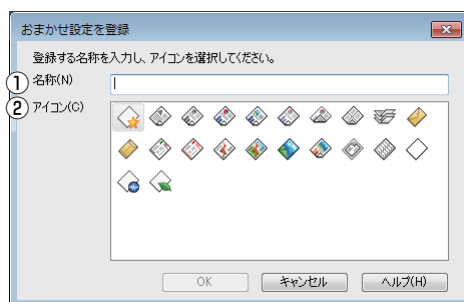
「おまかせ設定」を新規登録する

1 プリンタードライバーで、登録したい印刷設定に変更する

⇒56ページ「[[基本設定] タブでの設定項目」、
⇒68ページ「[[拡張機能] タブでの設定項目」を参照してください。

2 「おまかせ設定を登録」をクリックする

3 登録したい名称を入力(①)し、リストからアイコン(②)を選択する



4 「OK」をクリックする

登録された印刷設定がプリンタードライバーのおまかせ設定の項目内に表示されます。

設定項目を削除する

登録した、おまかせ設定を削除することができます。

1 「おまかせ設定を削除」をクリックする

2 項目内から削除したい設定項目を選択し、「削除」をクリックする

3 「はい」をクリックする

選択した設定項目が削除されます。

4 「閉じる」をクリックして画面を閉じる

【デバイスの設定】タブでの設定項目

【デバイスの設定】タブでは、給紙先に入れられた用紙サイズの情報を設定します。これらの設定情報は、プリンタードライバーの機能に反映されます。

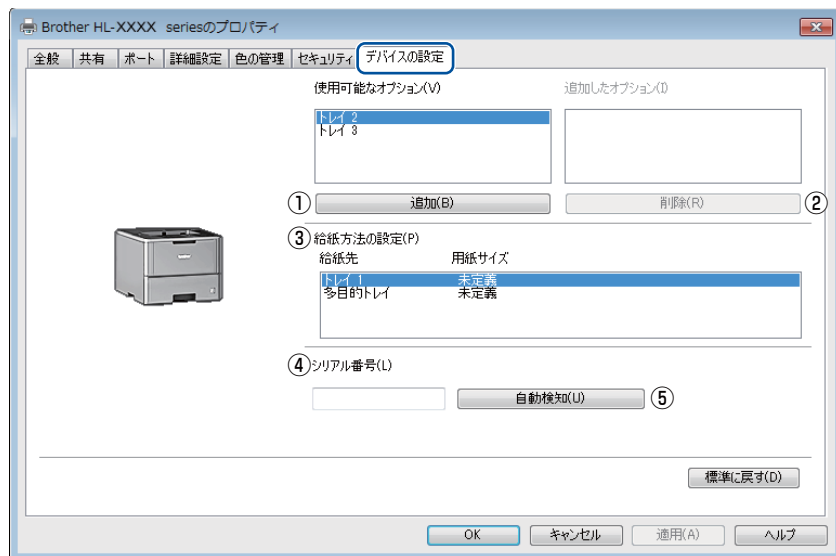
【デバイスの設定】タブを表示する

1 プリンタードライバーの一覧を表示する

- Windows® XP、Windows Server® 2003の場合
[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。
- Windows Vista®, Windows Server® 2008の場合
 [スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。
- Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合
 [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
- Windows® 8の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012 R2の場合
スタート画面で [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

2 本製品のアイコン [Brother HL-XXXX series] を右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] をクリックする

3 「デバイスの設定」タブをクリックする



① 追加

「使用可能なオプション」のリストから追加するオプションを選択して、「追加」をクリックします。

② 削除

「追加したオプション」のリストから削除するオプションを選択して、「削除」をクリックします。

③ 給紙方法の設定

各給紙先に対して設定されている用紙サイズの情報を表示します。

この情報は、基本設定メニューの給紙方法の設定で自動選択を選んだ場合、印刷する用紙サイズに対して、どのトレイから給紙するかを決定するのに使用します。

④ シリアル番号

「自動検知」をクリックすると、認識されたシリアル番号が表示されます。

認識されなかった場合は、[-----]が表示されます。

⑤ 自動検知

本製品に装着されているオプションや給紙先の用紙サイズ設定情報を取得して、オプション設定を自動的にを行います。同時に、画面には増設用紙トレイが装着された本製品のイラストと認識されたシリアル番号が表示されます。

補足

- 自動検知機能は、本製品の条件によっては利用できない場合があります。
- 自動検知による設定情報の取得は、プリンタードライバーが選択している印刷先のポートに本製品が接続され、かつ双方向通信がはたらく状態であることが必要です。

Windows®用BR-Script3プリンタードライバーについて (HL-L5200DWのみ)

Windows®用BR-Script3プリンタードライバーはWindows® XP/7/8/Windows Vista®/Windows Server® 2003/2008/2012/2012 R2をサポートしています。プリンタードライバーは、付属のCD-ROMに収録されています。

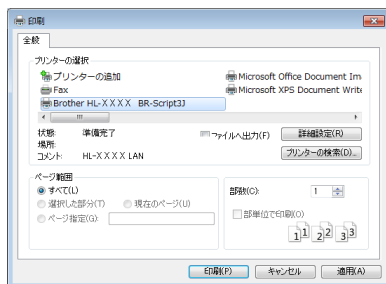
Windows®用BR-Script3プリンタードライバーをインストールする場合は、付属のCD-ROMからインストールを実行し、[ソフトウェアのインストール方法を選択してください。]の画面で[カスタムインストール]にチェックを入れてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、[ポストスクリプトドライバー]のチェックボックスをチェックし、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

Windows®用BR-Script3プリンタードライバーを設定する

1 アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[印刷]を選択する

2 [印刷]ダイアログボックスの中で本製品のプリンター名を選択し、[詳細設定]をクリックする

アプリケーションソフトによって画面は異なります。



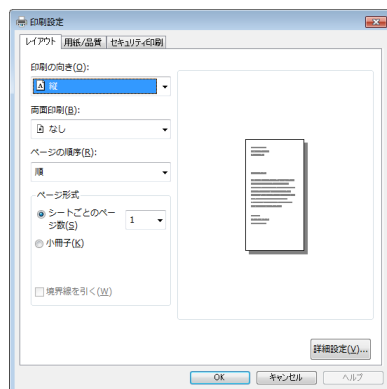
補足

プリンタードライバーの設定画面は、[スタート]メニューから表示することもできます。

- ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合
[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。
- ・Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合
[スタート]メニューから[コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ]をクリックします。
- ・Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合
[スタート]メニューから[デバイスとプリンター]を選択します。
- ・Windows® 8の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら[設定] - [コントロール パネル]をクリックし、[ハードウェアとサウンド]の[デバイスとプリンターの表示]をクリックします。
- ・Windows Server® 2012の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら[設定] - [コントロール パネル]をクリックし、[ハードウェア]の[デバイスとプリンターの表示]をクリックします。
- ・Windows Server® 2012 R2の場合
スタート画面で[コントロール パネル]をクリックし、[ハードウェア]の[デバイスとプリンターの表示]をクリックします。
- ② [Brother HL-XXXX BR-Script3J]のアイコンを右クリックし、[プロパティ]または[プリンターのプロパティ]を選択します。
プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
- ③ [Brother HL-XXXX BR-Script3Jのプロパティ]ダイアログボックスの[全般]タブにある[基本(印刷)設定]をクリックします。
[Brother HL-XXXX BR-Script3J 印刷設定]ダイアログボックスが表示されます。

3 各項目を設定する

設定内容の詳細は ⇒ 88 ページ「[レイアウト] タブでの設定項目」を参照してください。



4 [OK] をクリックする

[印刷] ダイアログボックスに戻ります。

ポートを選択する

[Brother HL-XXXX BR-Script3J] のポートが選択されていることを確認します。

1 本製品のプリンタードライバーのアイコンを表示する

- Windows® XP、Windows Server® 2003の場合
[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。
- Windows Vista®, Windows Server® 2008の場合
[スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。
- Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合
[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
- Windows® 8の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012 R2の場合
スタート画面で [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

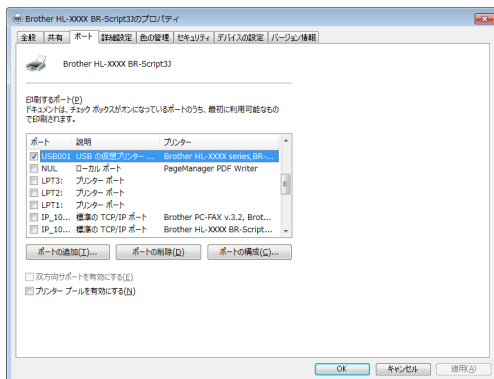
2 [Brother HL-XXXX BR-Script3J] を右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] をクリックする

プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。

3 [ポート] タブをクリックする

4 [Brother HL-XXXX BR-Script3J]のポートがチェックされていることを確認する

選択されていないときは、[Brother HL-XXXX BR-Script3J]が表示されているチェックボックスをチェックします。



フォントオプションを指定する

TrueTypeフォントとPostScript®フォントの使用について、オプションを指定します。

1 本製品のプリンタードライバーのアイコンを表示する

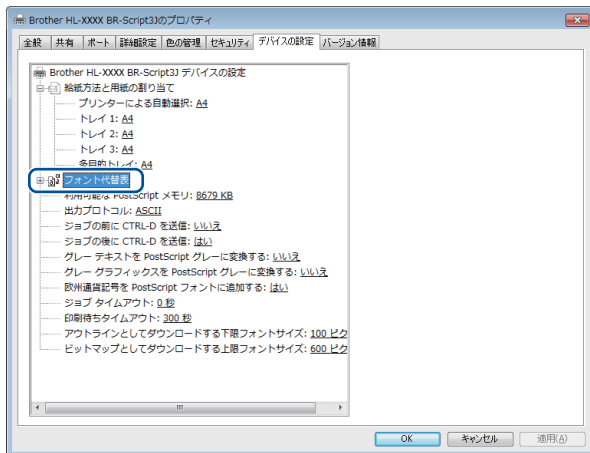
- Windows® XP、Windows Server® 2003の場合
[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。
- Windows Vista®, Windows Server® 2008の場合
[スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。
- Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合
[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
- Windows® 8の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012 R2の場合
スタート画面で [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

2 [Brother HL-XXXX BR-Script3J] を右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] をクリックする

プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。

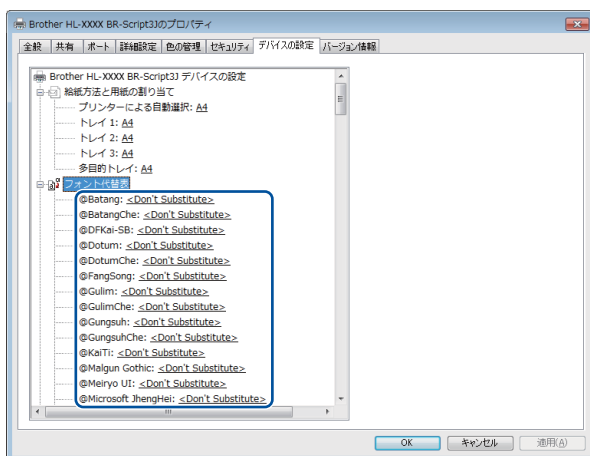
3 [デバイスの設定] タブをクリックする

4 「[フォント代替表]」をダブルクリックする



5 TrueTypeフォントオプションを指定する

PostScriptフォントを使用する代わりに、TrueTypeフォントを使って印刷する場合は、[Don't Substitute] を選択します。
TrueTypeフォントを使用する代わりに、PostScriptフォントを使って印刷する場合は、[フォント名] を選択します。



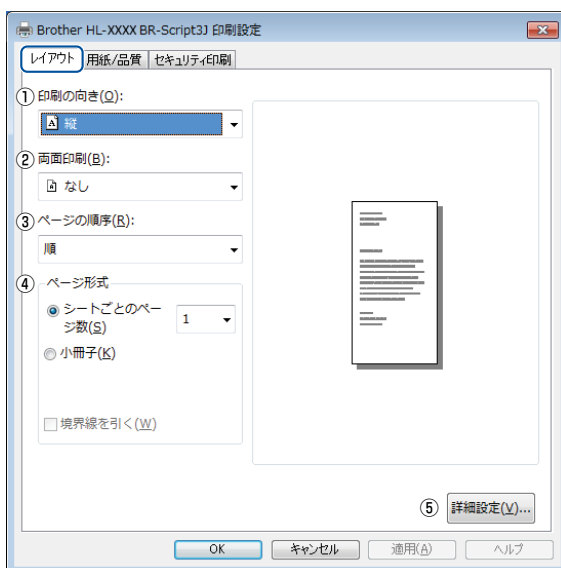
Windows®用BR-Script3プリンタードライバーの設定内容（HL-L5200DWのみ）

プリンタードライバーで変更できる設定項目について説明します。

設定できる項目は、OSが異なっても基本的に同じです。ただし、お使いのOSによっては利用できない項目があります。

お使いのアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、両方の設定が有効となりますので、同時に使用しないでください。

【レイアウト】タブでの設定項目



次の項目を設定できます。

- ①印刷の向き： ⇒89ページ
- ②両面印刷： ⇒89ページ
- ③ページの順序： ⇒90ページ
- ④ページ形式： ⇒90ページ
- ⑤詳細設定： ⇒92ページ

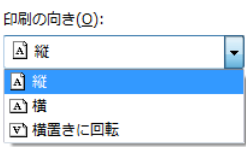
[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。

補足

設定項目は、プリンタードライバーの設定画面右側のイラストに現在の設定が表示されます。

① 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦、横または横置きに回転）を選択します。

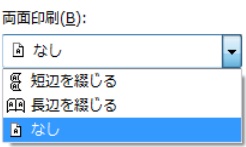


縦	横

[横置きに回転]：レイアウトには一切影響を与えず、印字面を反時計回りに90度回転して印刷します。

② 両面印刷

自動両面印刷の設定ができます。



縦

短辺を綴じる	長辺を綴じる

横

短辺を綴じる	長辺を綴じる

本ガイドの使いかた目次

使う前に知ってほしいこと

まずは使ってみよう

プリンタードライバー

日常のお手入れ

困ったときには

付録(索引)

③ ページの順序

ページの順序(B):

順
順
逆

[順]：1ページ目が1番上になるように印刷されます。
[逆]：最後のページが1番上になるように印刷されます。

④ ページ形式

1ページの画像サイズを縮小して、複数のページを1枚の用紙に印刷します。

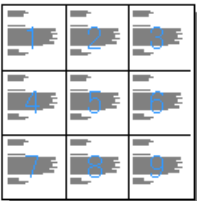
ページ形式

☒ シートごとのページ数(S) 1
☐ 小冊子(K)

ページ形式を使用したときの例
縦

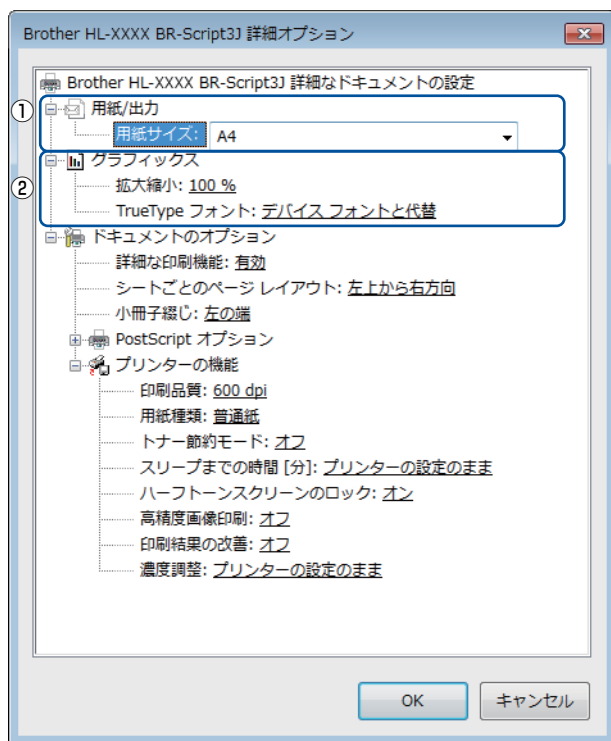
2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	4 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	6 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合
		
9 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	16 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	小冊子で印刷する場合
		

横

2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	4 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	6 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合
		
9 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	16 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	小冊子で印刷する場合
		

⑤ 詳細設定

[詳細設定] をクリックすると、[Brother HL-XXXX BR-Script3J 詳細オプション] ダイアログボックスが表示されます。



詳細オプションでは、次の項目を設定できます。

① 用紙/出力

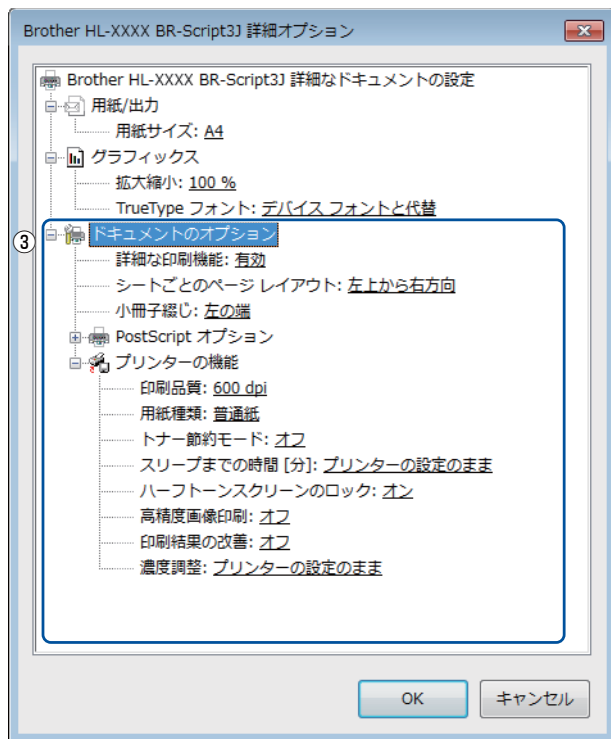
用紙サイズを選択します。

- 用紙サイズ
使用する用紙サイズを選択します。

② グラフィックス

拡大縮小、TrueTypeフォントを設定します。

- 拡大縮小
文書の拡大、縮小倍率を%で指定します。
- TrueTypeフォント
TrueType フォントのオプションを指定します。[デバイス フォントと代替] (初期設定) を選択すると、TrueTypeフォントを含む文書の印刷用に、同等のプリンターフォントを使用します。この設定を使用すると印刷速度は速くなりますが、プリンターフォントでサポートされていない文字の場合は、欠落する恐れがあります。
プリンターフォントの代わりにTrueTypeフォントをダウンロードして使用する場合は、[ソフト フォントとしてダウンロード] を選択してください。



③ ドキュメントのオプション

〔プリンターの機能〕の一覧から設定内容の変更ができます。

• 印刷品質

印刷品質を次の4種類から選択します。

- [1200 dpi] : 1インチあたり1200 × 1200ドットの解像度で印刷します。
- [HQ 1200] : 1インチあたり2400 × 600ドットの解像度で印刷します。
- [600 dpi] : 1インチあたり600 × 600ドットの解像度で印刷します。
- [300 dpi] : 1インチあたり300 × 300ドットの解像度で印刷します。

補足

- 選択する印刷品質によって印刷時間が異なります。解像度を上げた場合、より品質の良い印刷ができますが印刷に時間がかかります。より早く印刷したい場合は、解像度を下げてください。
- 液晶ディスプレイに【メモリがいっぱい】が表示された場合は、数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。

・用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

- ・[普通紙 (厚め)] : 厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- ・[普通紙] : 普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- ・[厚紙] : 厚めの用紙に印刷する場合
- ・[超厚紙] : [厚紙]、[ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- ・[封筒] : 封筒に印刷する場合
- ・[封筒 (厚め)] : [封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- ・[封筒 (薄め)] : [封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
- ・[再生紙] : 再生紙に印刷する場合
- ・[ハガキ] : ハガキに印刷する場合
- ・[ラベル紙] : ラベル紙に印刷する場合
- ・[レターヘッド] : レターヘッドに印刷する場合
- ・[カラー用紙] : カラー用紙に印刷する場合

・トナー節約モード

[オン] を選択すると、消費するトナーを節約することができます。
ただし、印刷が薄くなります。初期設定は [オフ] です。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、トナー節約モードをおすすめしません。

・スリープまでの時間 [分]

スリープモードは、本製品の電源スイッチをオフにしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき(タイムアウト時)に、スリープモードに切り替わります。[プリンターの設定のまま] を選択すると、本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイのバックライトが消灯して【スリープ】が表示されますが、パソコンからのデータは受信することができます。本製品がパソコンから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

・ハーフトーンスクリーンのロック

他のアプリケーションでハーフトーンの設定を適用しないようにします。初期設定は [オン] です。

・高精度画像印刷

高精度の画像や写真を印刷するときに [オン] を選択します。高画質にはなりますが、印刷時間が長くなります。

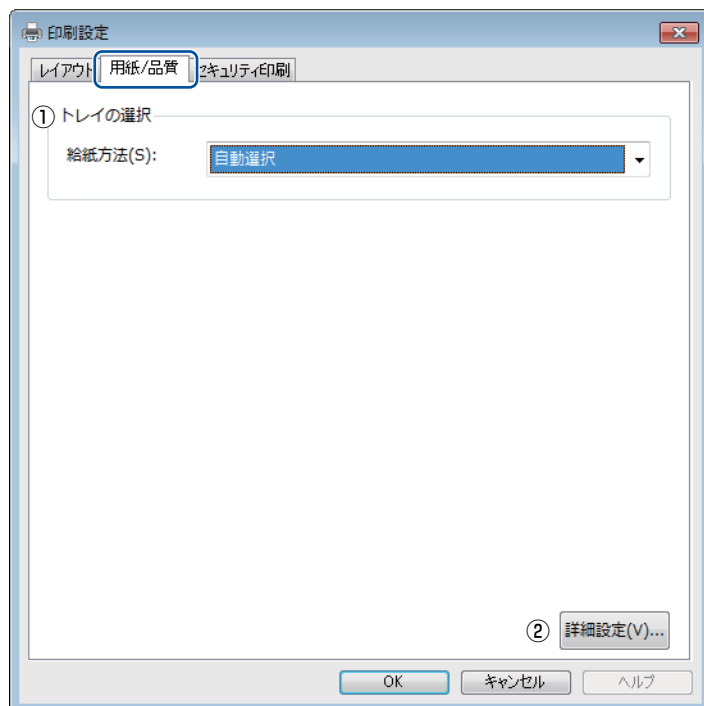
・印刷結果の改善

- ・用紙のカールを軽減する : 印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する] を選択することでカールが軽減される場合があります。改善されない場合は、⇒92ページ「⑤ 詳細設定」の [用紙種類] をより薄いものに変更してください
- ・トナーの定着を改善する : 印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する] を選択することで改善される場合があります。改善されない場合は、⇒92ページ「⑤ 詳細設定」の [用紙種類] をより厚いものに変更してください。

・濃度調整

- ・印刷時のトナーの密度を調整できます。
- ・初期設定は、[プリンターの設定のまま] です。
- ・手動でトナーの密度を変更するときは、数値を選択して調節します。

【用紙/品質】タブでの設定項目



①トレイの選択

- [自動選択] : [デバイスの設定] タブにある「給紙方法と用紙の割り当て」の設定に従って、印刷する用紙サイズが割り当てられたトレイ（給紙方法）を自動的に選択します。[デバイスの設定] タブの開き方は、⇒86ページ「フォントオプションを指定する」の手順1～3を参照してください。
- [プリンターによる自動選択] : 本製品が自動的にトレイを選択します。
- [トレイ 1] : 用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒29ページ「用紙トレイから印刷する」を参照してください。
- [トレイ 2]（オプション） : 増設用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒183ページ「オプション」を参照してください。
- [トレイ 3]（オプション） : 増設用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒183ページ「オプション」を参照してください。
- [多目的トレイ] : 多目的トレイから普通紙、封筒または厚い用紙などに印刷する場合に選択します。
⇒34ページ「多目的トレイ（MPトレイ）から印刷する」を参照してください。

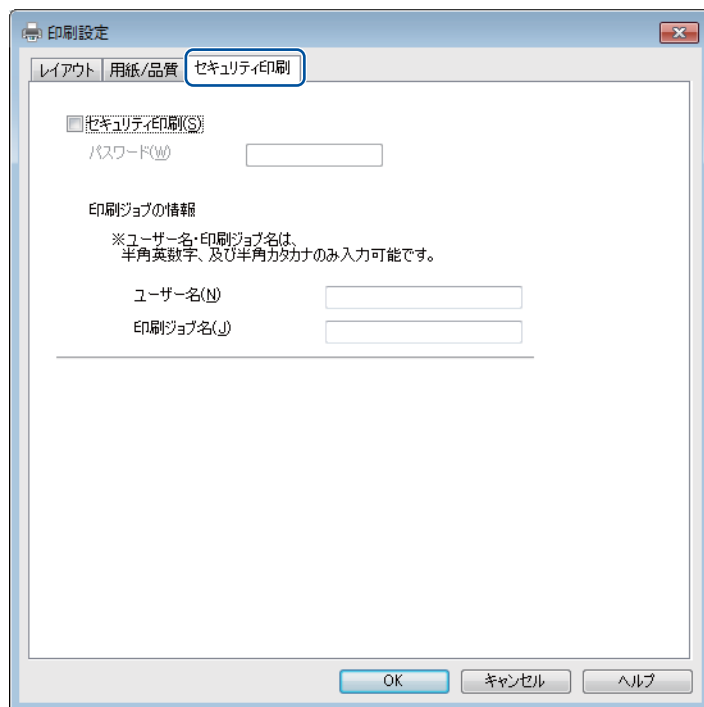
②詳細設定

⇒92ページ「⑤ 詳細設定」を参照してください。

【セキュリティ印刷】タブでの設定項目

〔セキュリティ印刷〕を選択すると、本製品に文書を送信するときに、パスワードで文書にセキュリティをかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷することができます。

文書は本製品側で保護されているため、本製品の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。また、文書にはパスワードと印刷ジョブ名を設定する必要があります。セキュリティ印刷についての詳細は、⇒44ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。



●セキュリティ文書を作成する場合

- 1 〔セキュリティ印刷〕のチェックボックスにチェックを入れます。
- 2 〔パスワード〕(4桁のパスワード)、〔ユーザー名〕、〔印刷ジョブ名〕を入力し、〔OK〕をクリックします。

印刷状況やトナー残量を確認する (Windows®用ステータスマニター)

ご使用のパソコンからステータスマニターで本製品の印刷状況やトナー残量、用紙の有無などを確認できます。

ステータスマニターを起動する

- 1 Windows® XP、Windows Vista®, Windows® 7の場合
 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother] -  [Brother Utilities] の順にクリックする

Brother Utilitiesウインドーが表示されます。

Windows® 8の場合

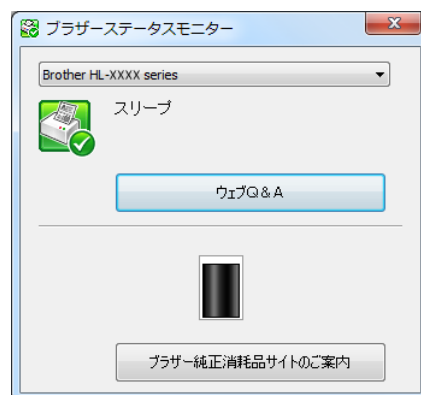
-  [Brother Utilities] をクリックする

Brother Utilitiesウインドーが表示されます。

- 2 ドロップダウンリストをクリックし、本製品のモデル名を選択する

- 3 [ツール] をクリックする

- 4 [ステータスマニター] をクリックする
ステータスマニターウインドーが表示されます。

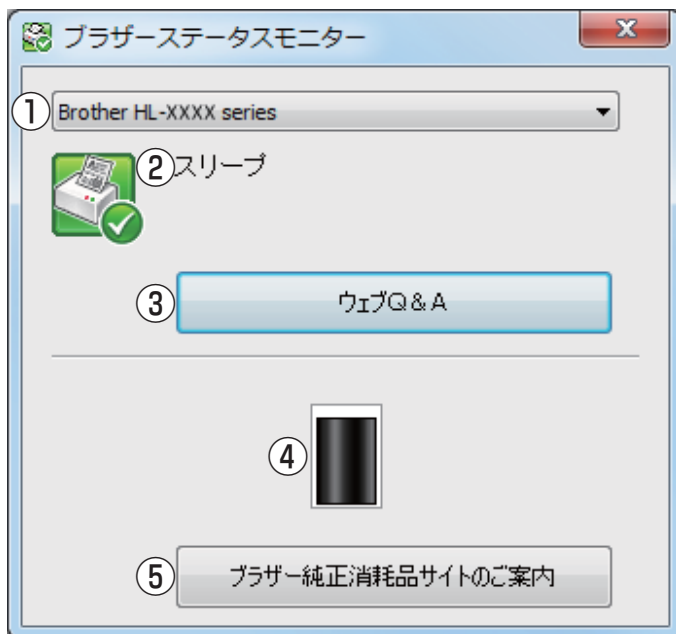


補足

Windows® 7、Windows® 8の場合、 をタスクバーに表示するには、 をクリックし、 をタスクバーにドラッグしてください。



ステータスマニターの画面について



① モデル名

本製品のモデル名が表示されます。

② ステータス

本製品の現在の状態が表示されます。

● 緑色のアイコン

本製品は正常に動作しています。

● 黄色のアイコン

本製品は警告状態です。

● 赤色のアイコン

本製品に何らかのエラーが発生しています。エラーが発生しているときは、本製品の状態を確認してください。問題の解決方法は、⇒143ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！（エラーメッセージ一覧）」を参照してください。

● 灰色のアイコン

本製品の電源がオフになっているか、接続が遮断されています。オフライン状態です。

③ ウェブQ&A

クリックすると、[ステータスマニター] ダイアログボックスが表示されます。内容を確認して、[OK] をクリックしてください。

ウェブブラウザが起動し、さまざまなトラブルとその解決法に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

④ トナー残量

本製品のトナー残量が表示されます。

トナーの交換時期が近づくと、以下のようなアイコンが表示されます。

： トナーカートリッジ交換時期が近づいています

： トナーカートリッジ交換時期

補足

トナーの残量表示は、あくまで目安であり、印刷する内容や使用状況により異なります。

⑤ ブラザー純正消耗品サイトのご案内

クリックすると、ウェブブラウザが起動し、ブラザー純正の消耗品に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

Macintosh用プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、以下のサイトからダウンロードしてください。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp>）

ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。

本製品は、OS X v10.8.5、10.9.x、10.10.xに対応しています。

補足

ここでは、OS X v10.9の画面をもとに説明しています。

Macintoshの画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

1 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【ページ設定】を選択する

2 【対象プリンタ】のプルダウンメニューから【Brother HL-XXXX series】を選択する

【Brother HL-XXXX series CUPS】が表示されていることを確認します。

右の画面内で、以下の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 方向
- 拡大縮小



3 設定が終わったら、【OK】をクリックする

4 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【プリント】を選択する

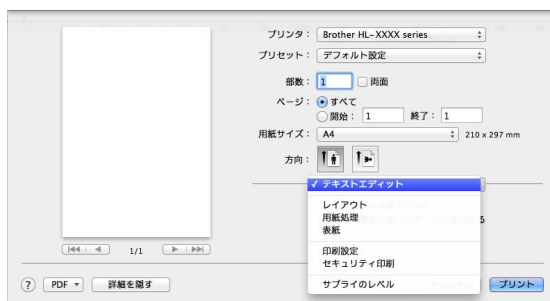
本製品のモデル名のプリンターが選択されていることを確認します。

5 「詳細を表示」をクリックする



6 プルダウンメニューから各項目を選択する

設定内容の詳細は⇒102ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。



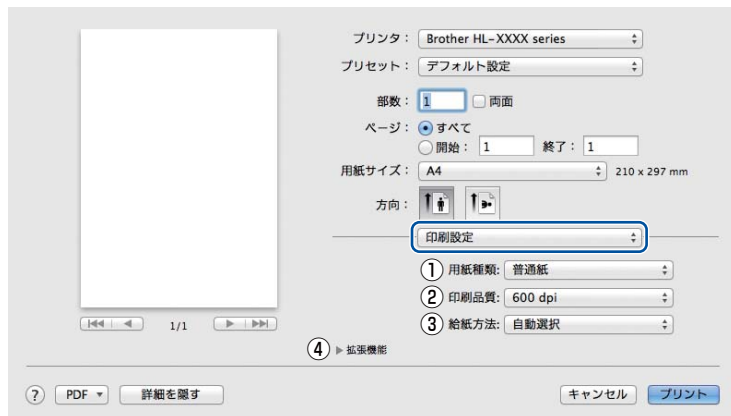
7 設定が終わったら、「プリント」をクリックしてプリントする

Macintosh用プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。

プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

【印刷設定】画面での設定項目



① 用紙種類

以下の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

- [普通紙 (厚め)] : 厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- [普通紙] : 普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- [厚紙] : 厚めの用紙に印刷する場合
- [超厚紙] : [厚紙]、[ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- [封筒] : 封筒に印刷する場合
- [封筒 (厚め)] : [封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- [封筒 (薄め)] : [封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
- [再生紙] : 再生紙に印刷する場合
- [ラベル紙] : ラベル紙に印刷する場合
- [ハガキ] : ハガキに印刷する場合
- [レターヘッド] : レターヘッドに印刷する場合
- [カラー用紙] : カラー用紙に印刷する場合

② 印刷品質

印刷品質を以下の4種類から選択します。

- [300 dpi] : 1インチあたり300 × 300ドットの解像度で印刷します。
- [600 dpi] : 1インチあたり600 × 600ドットの解像度で印刷します。
- [HQ1200] : 1インチあたり2400 × 600ドットの解像度で印刷します。
- [1200 dpi] : 1インチあたり1200 × 1200ドットの解像度で印刷します。

補足

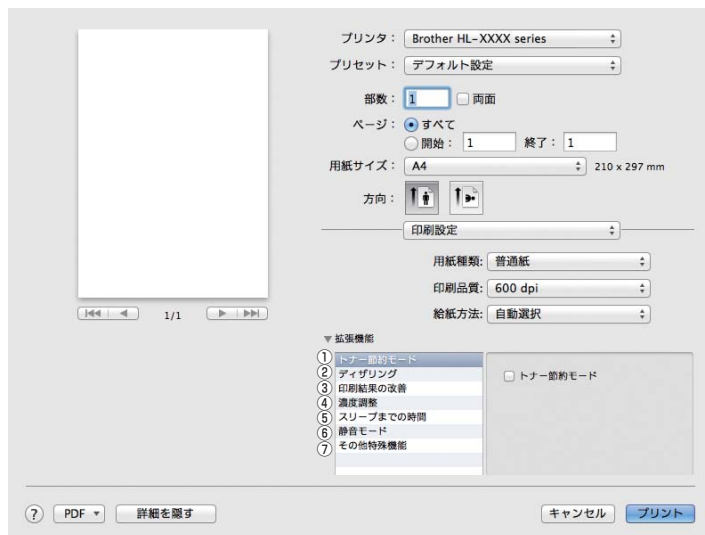
- 選択する印刷品質によって印刷時間が異なります。解像度を上げた場合、より品質の良い印刷ができますが印刷に時間がかかります。より早く印刷したい場合は、解像度を下げてください。
- 液晶ディスプレイに【メモリがいっぱいデス】が表示された場合は、数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。

③ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

- [自動選択] : 本製品が自動的にトレイを選択します。
- [トレイ1] : 用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒29ページ「用紙トレイから印刷する」を参照してください。
- [トレイ2] (オプション) : 増設用紙トレイ (オプション) から普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒183ページ「オプション」を参照してください。
- [トレイ3] (オプション) : 増設用紙トレイ (オプション) から普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒183ページ「オプション」を参照してください。
- [多目的トレイ] : 多目的トレイから普通紙、封筒、厚い用紙などに印刷する場合に選択します。
⇒34ページ「多目的トレイ (MPトレイ) から印刷する」を参照してください。

④ 拡張機能



① トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、[トナー節約モード]をおすすめしません。

② ディザリング

用紙や原稿、使用目的に合わせて選択します。

- グラフィックス
グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。
- テキスト
ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。

③ 印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。

- 用紙のカールを軽減する
印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する]を選択することでカールが軽減される場合があります。
改善されない場合は、⇒102ページ「① 用紙種類」の用紙種類をより薄いものに変更してください。
- トナーの定着を改善する
印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する]を選択することで改善される場合があります。
改善されない場合は、⇒102ページ「① 用紙種類」の用紙種類をより厚いものに変更してください。

④ 濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。

初期設定は、[プリンターの設定のまま]です。

手動でトナーの密度を変更するときは、[プリンターの設定のまま]チェックボックスのチェックを外し、調節します。

⑤ スリープまでの時間

スリープモードは、ヒーターをオフにしているため、電力を節約できます。

一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。

本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイのバックライトが消灯して【スリープ】が表示されますが、パソコンからのデータは受信することができます。

本製品がパソコンから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- [プリンターの設定のまま]
本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。
- [手動設定]
スリープモードに移行するまでの時間を1分単位（最大50分）で設定します。初期設定時間は1分です。

⑥ 静音モード

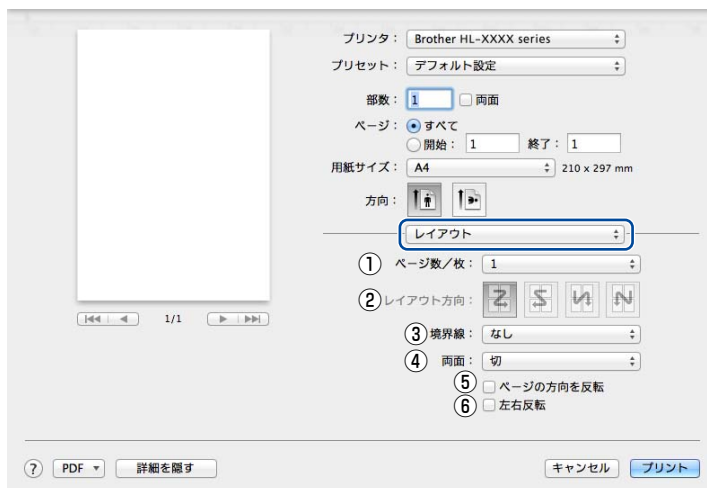
静音モードの設定ができます。静音モードは、本製品の印刷時の動作音を静かにすることができますが、印刷速度は通常印刷時よりも遅くなります。初期設定は、[本体設定を適用]です。

静音モードで印刷するときは、[静音モード：オン]を選択します。本体の設定に従うときは、[本体設定を適用]を選択します。本体の静音モードの設定は、⇒51ページ「静音モードを設定する」を参照してください。

⑦ その他特殊機能

- 白紙ページの節約
[白紙ページの節約]チェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。

【レイアウト】画面での設定項目



① ページ数／枚

イメージのサイズを縮小して複数のページを1枚の用紙に印刷することができます。1枚の用紙に印刷するページ数を [1]、[2]、[4]、[6]、[9]、[16] から選択します。

② レイアウト方向

複数ページのレイアウト方向を選択します。

③ 境界線

複数ページを1枚の用紙に印刷する場合、各ページに仕切り線を挿入することができます。仕切り線のタイプを [なし]、[極細線]、[細線]、[極細2本線]、[細2本線] から選択します。

④ 両面

- 自動両面印刷の場合
[両面] で [長辺とじ] または [短辺とじ] を選択します。
- 手動両面印刷の場合
[用紙処理] 画面を選択し、[プリントするページ] で [偶数ページのみ] を選択して印刷し、次に印字面を下にして用紙上端をトレイの手前にセットして、[奇数ページのみ] を選択して印刷します。

⑤ ページの方向を反転

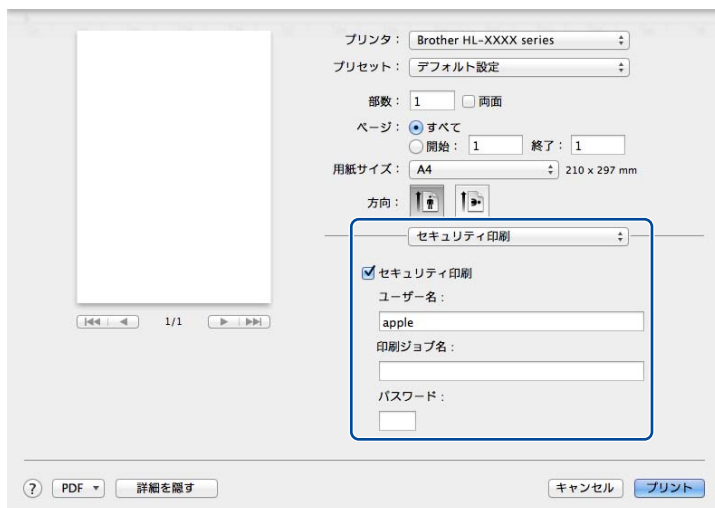
上下を反転して印刷することができます。

⑥ 左右反転

左右を反転して印刷することができます。

【セキュリティ印刷】画面での設定項目

本製品に文書を送信するとき、文書にパスワード（セキュリティ）をかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷することができます。文書は本製品側で保護されているため、本製品の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。



●セキュリティ文書を作成する場合

- 1 [セキュリティ印刷] チェックボックスにチェックを入れます。
- 2 [パスワード] (4桁のパスワード)、[ユーザー名]、[印刷ジョブ名]を入力し、[プリント]をクリックします。

●セキュリティ文書を印刷する場合

セキュリティ文書を印刷する場合は、本製品の操作パネルでの操作が必要です。詳しくは、⇒44ページ「セキュリティ文書の印刷方法」を参照してください。

●セキュリティ文書を削除する場合

セキュリティ文書を削除する場合は、本製品の操作パネルでの操作が必要です。詳しくは、⇒45ページ「セキュリティ文書を削除する方法」を参照してください。

補足

セキュリティ印刷についての詳細は、⇒44ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。

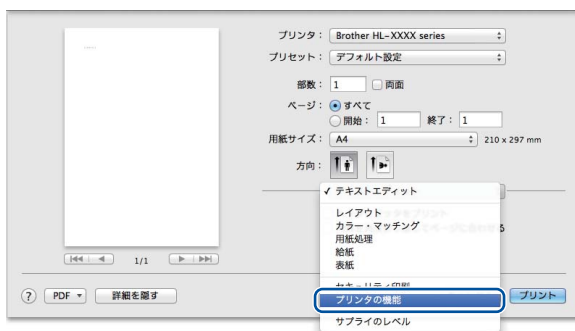
Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて (HL-L5200DWのみ)

Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
Macintoshプリンタードライバーの基本的な操作については、⇒102ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。

Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーの設定方法は、以下のサイトでご確認ください。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp>）

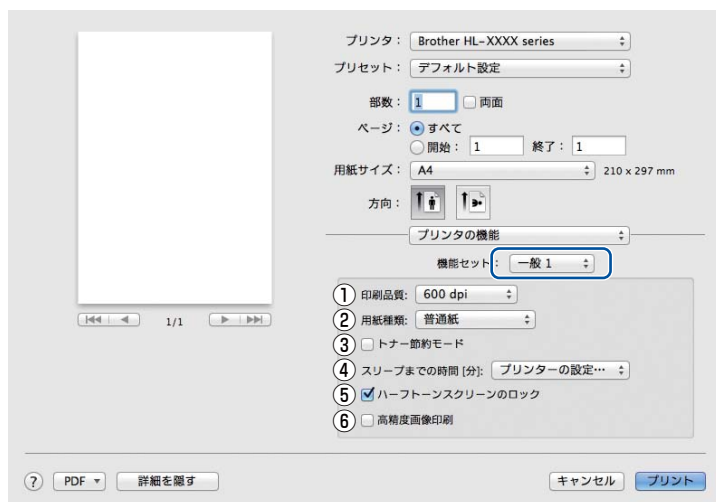
1 【プリンタの機能】 画面を選択する

〔プリント〕ダイアログボックスのプルダウンメニューから、〔プリンタの機能〕を選択してください。



【プリンタの機能】画面での設定項目

●一般 1



① 印刷品質

印刷品質を以下の4種類から選択します。

- [300 dpi] : 1インチあたり300 × 300ドットの解像度で印刷します。
- [600 dpi] : 1インチあたり600 × 600ドットの解像度で印刷します。
- [HQ1200] : 1インチあたり2400 × 600ドットの解像度で印刷します。
- [1200 dpi] : 1インチあたり1200 × 1200ドットの解像度で印刷します。

補足

- 選択する印刷品質によって印刷時間が異なります。解像度を上げた場合、より品質の良い印刷ができますが印刷に時間がかかります。より早く印刷したい場合は、解像度を下げてください。
- 液晶ディスプレイに【メモリがいっぱい】が表示された場合は、数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。

② 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

[普通紙 (厚め)] :	厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[普通紙] :	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[厚紙] :	厚めの用紙に印刷する場合
[超厚紙] :	[厚紙]、[ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[ボンド紙] :	ボンド紙に印刷する場合
[封筒] :	封筒に印刷する場合
[封筒 (厚め)] :	[封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[封筒 (薄め)] :	[封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
[再生紙] :	再生紙に印刷する場合
[ハガキ] :	ハガキに印刷する場合
[ラベル紙] :	ラベル紙に印刷する場合
[レターヘッド] :	レターヘッドに印刷する場合
[カラー用紙] :	カラー用紙に印刷する場合

③ トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、[トナー節約モード] をおすすめしません。

④ スリープまでの時間[分]

スリープモードは、本製品の電源スイッチをオフにしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイのバックライトが消灯して【スリープ】が表示されますが、パソコンからのデータは受信することができます。本製品がパソコンから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- ・ [プリンターの設定のまま]
本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。
- ・ [2]、[10]、[30]
スリープモードに移行するまでの時間を分で設定します。

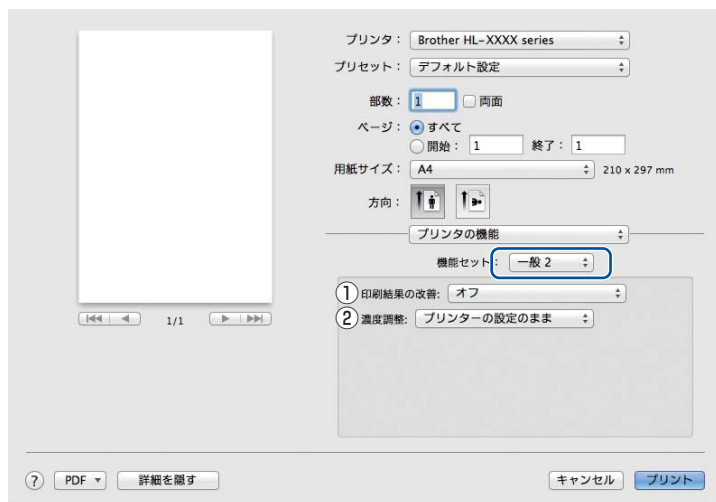
⑤ ハーフトーンスクリーンのロック

他のアプリケーションでハーフトーンの設定を適用しないようにします。初期設定は、チェックボックスにチェックが入っています。

⑥ 高精度画像印刷

高精度の画像や写真を印刷するときにチェックボックスをチェックします。高画質にはなりますが、印刷時間が長くなります。

●一般 2



① 印刷結果の改善

〔用紙のカールを軽減する〕：印刷された用紙のカールが大きい場合、〔用紙のカールを軽減する〕を選択することでカールが軽減される場合があります。

選択しても改善されない場合は、⇒109ページ「② 用紙種類」の用紙種類をより薄いものに変更してください。

〔トナーの定着を改善する〕：印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、〔トナーの定着を改善する〕を選択することで改善される場合があります。

選択しても改善されない場合は、⇒109ページ「② 用紙種類」の用紙種類をより厚いものに変更してください。

② 濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。

初期設定は、〔プリンターの設定のまま〕です。

手動でトナーの密度を変更するときは、数値を選択して調節します。

【セキュリティ印刷】画面での設定項目

「セキュリティ印刷」を選択すると、本製品に文書を送信するときに、パスワードで文書にセキュリティをかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷することができます。

文書は本製品側で保護されているため、本製品の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。また、文書にはパスワードと印刷ジョブ名を設定する必要があります。セキュリティ印刷についての詳細は、⇒44ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。

プリンタ: Brother HL-XXXX series

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 ☐ 両面

ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向: ☒ 縦向き ☐ 横向き

セキュリティ印刷

☒ セキュリティ印刷

ユーザー名: brother

印刷ジョブ名: システムの既定値を...

パスワード:

PDF 詳細を隠す キャンセル プリント

●セキュリティ文書を作成する場合

- 1 「セキュリティ印刷」のチェックボックスにチェックを入れます。
- 2 「印刷ジョブ名」、「パスワード」(4桁のパスワード)を入力し、「プリント」をクリックします。

印刷状況やトナー残量を確認する (Macintosh用ステータスモニター)

ご使用のMacintoshからステータスモニターで本製品の印刷状況やトナー残量、用紙の有無などを確認できます。



ステータスモニターを起動する

プリントキュー画面からのステータスモニターの起動方法

- 1 画面左上のアップルメニューをクリックする
- 2 OS X v10.8.5の場合
[システム環境設定] - [プリントとスキャン] の順にクリックする
OS X v10.9.x、v10.10.xの場合
[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] の順にクリックする
- 3 プリンターリストから使用しているプリンターを選択し [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンターユーティリティを開く] の順にクリックする



ステータスマニターの画面について



① 本製品のアイコン

本製品のアイコンをクリックすると、ウェブブラウザが起動し、本製品を設定することができます。(ネットワーク接続のみ)

詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。

② モデル名

本製品のモデル名が表示されます。

③ 接続

接続しているポート名が表示されます。

④ ステータス

本製品の現在の状態が表示されます。

⑤ ステータスボタン

クリックすると、更新された本製品の現在の状態が画面に表示されます。

⑥ ウェブQ&A

クリックすると、ステータスマニターダイアログが表示されます。内容を確認して、[OK] をクリックしてください。

ウェブブラウザが起動し、さまざまなトラブルとその解決法に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

⑦ トナー残量

本製品のトナー残量が表示されます。トナーの交換時期が近づくと、以下のようなアイコンが表示されます。



トナーカートリッジ交換時期が近づいています



トナーカートリッジ交換時期



トナーの残量表示は、あくまで目安であり、印刷する内容や使用状況により異なります。

⑧ ブラザー純正消耗品のご案内

クリックすると、ウェブブラウザが起動し、ブラザー純正の消耗品に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

更新間隔の変更

本製品の状態表示の自動更新間隔を変更することができます。

1 メニューバーの【ブラザーステータスマニター】から【環境設定】を選択する

【環境設定】ダイアログボックスが表示されます。

2 【入】にチェックが入っていることを確認して、 【リフレッシュ間隔】に数値を入力する



3 【OK】をクリックする

ウィンドーの格納と表示

- ステータスマニター起動後、ステータスマニターウィンドーを格納（非表示に）するには、メニューバーの「ブラザーステータスマニター」から「ステータスマニターを隠す」を選択します。
- ステータスマニター格納後、再度ステータスマニターウィンドーを表示するには、ドックのをクリックします。



ステータスマニターの終了

ステータスマニターを終了するには、メニューバーの「ブラザーステータスマニター」から「ステータスマニターを終了」を選択します。

ウェブブラウザーを使用して本製品にアクセスする

- 標準のウェブブラウザーでHTTP（ハイパーテキスト転送プロトコル）を使用して、本製品を管理することができます。（詳しくは⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。）
- ネットワーク接続の場合、ステータスマニターウィンドーのをクリックするとウェブブラウザーを使用して本製品にアクセスすることもできます。（詳しくは⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。）

プリンタードライバーの削除

以下の手順に従って、インストールしたプリンタードライバーの削除ができます。

Windows®用プリンタードライバーの場合

補足

- 以下の手順は、Windows®のプリンターの追加機能から追加したプリンタードライバーには適用できません。
- アンインストールが完了後、アンインストール中に使用されたファイルを削除するため、パソコンを再起動することをおすすめします。

Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7の場合

- 1  [スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother] -  [Brother Utilities] の順にクリックする
Brother Utilitiesウインドーが表示されます。
- 2 ドロップダウンリストをクリックし、本製品のモデル名を選択する
- 3 [ツール] をクリックする
- 4 [アンインストール] をクリックする
- 5 画面の指示に従う

Windows® 8の場合

- 1  [Brother Utilities]をクリックする
Brother Utilitiesウインドーが表示されます。
- 2 ドロップダウンリストをクリックし、本製品のモデル名を選択する
- 3 [ツール] をクリックする
- 4 [アンインストール] をクリックする
- 5 画面の指示に従う

Macintosh用プリンタードライバーの場合

注意

パソコンに複数のブラザー製品がインストールされている場合は、一旦すべてのブラザー製品を削除し、再度必要な製品のドライバーをインストールする必要があります。(特定の製品のみ削除することはできません。)

- 1 管理者 (Administrator) 権限でログインする
- 2 画面左上のアップルメニューをクリックする
- 3 **OS X 10.8.5の場合**
[システム環境設定] - [プリントとスキャン] の順に開き、削除したいプリンターを選択し、[-] をクリックする
OS X v10.9.x、v10.10.xの場合
[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] の順に開き、削除したいプリンターを選択し、[-] をクリックする
- 4 [プリンタを削除] をクリックする
- 5 [Macintosh HD] - [アプリケーション] の [Brother] フォルダー、[Macintosh HD] - [ライブラリ] - [Printers] の [Brother] フォルダー、および [Macintosh HD] - [ライブラリ] - [Printers] - [PPDs] - [Contents] - [Resources] の [Brother HL-XXXX series] ファイルを削除する
XXXXは、削除したいプリンターのモデル名です。

定期メンテナンス

以下の部品を定期的に清掃することをおすすめします。

- ・用紙トレイ
- ・ドラムユニット
- ・コロナワイヤー
- ・給紙ローラー

⚠ 警告



- ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。

また、火気のある場所に保管しないでください。

トナーに引火して、火災の原因となります。

- 本製品を清掃する際、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。

また、近くでのご使用もおやめください。火災の原因になります。

可燃性スプレーの例は以下のとおりです。

- ・ほこり除去スプレー
- ・殺虫スプレー
- ・アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど
- ・アルコールなどの有機溶剤や液体

- こぼれたトナーはほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。

掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。



! 重要

- 中性洗剤を使ってください。シンナーやベンジンを浸した布で拭かないでください。

- アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。

- 操作パネルはアルコールを浸した布で拭かないでください。操作パネルにひびが入ったり、パネル上の印刷が消えたりすることがあります。

- トナーカートリッジ、ドラムユニットを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

- 感光ドラムの表面は指で触れないでください。

- ドラムユニットの取り扱いには細心の注意を払ってください。

本製品は柔らかい布で軽く拭いてください。

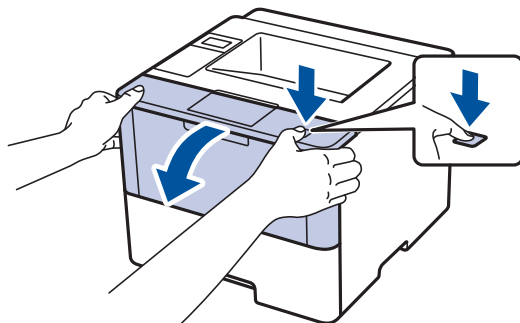
コロナワイヤーの清掃

以下のような場合、コロナワイヤーを清掃してください。

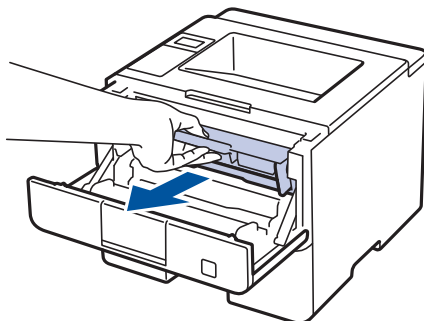
- 液晶ディスプレイに以下のメッセージが表示された
【ドラム オティレ ドラムユニット ニ ツイティル グリーン ノ ツマミ ヲ サユウ ニ ウゴカシテクダサイ。】
- 印刷したページに汚れが入る（印刷された画像が黒っぽく汚れたり、垂直の線が入る）

1 ドラムユニットを取り出す

- 1 フロントカバーリリースボタンを押して、
フロントカバーを開ける

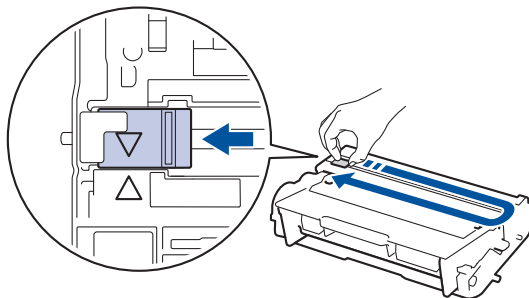


- 2 ドラムユニットを取り出す



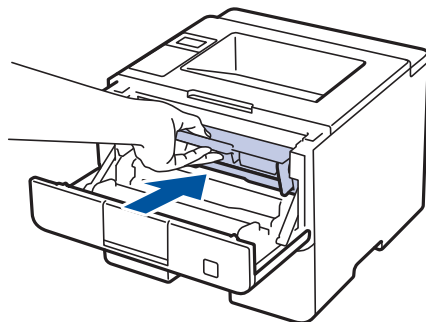
2 清掃する

- 1 緑色のつまみを2～3回往復させ、ドラムユニット
内部のコロナワイヤーを清掃する
- 2 緑色のつまみを元の位置（▲）に戻す
元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞
が入る場合があります。



3 元の状態に戻す

- 1 ドラムユニットを戻す



- 2 フロントカバーを閉じる

ドラムユニットの清掃

印刷したページに約94mm間隔で規則的な汚れが見つかったときは、ドラムユニットの清掃が必要です。

1 ドラムチェックシートを印刷する

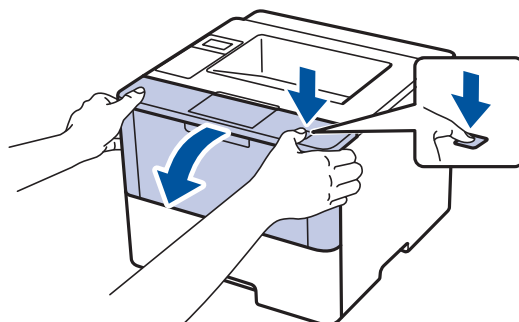
- 1 本製品が待機状態であることを確認する
- 2 <▲>または<▼>を押して、【セイヒン ジョウホウ】を表示する
- 3 <OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して、【ドラム ヨゴレ インサツ】を選択する
- 5 <OK>を押す

ドラムチェックシートが印刷されます。

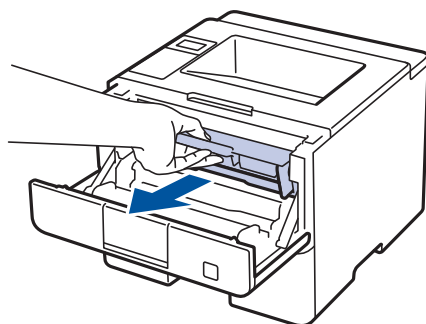
2 本製品の を長押しして電源をオフにする

3 ドラムユニットを取り出す

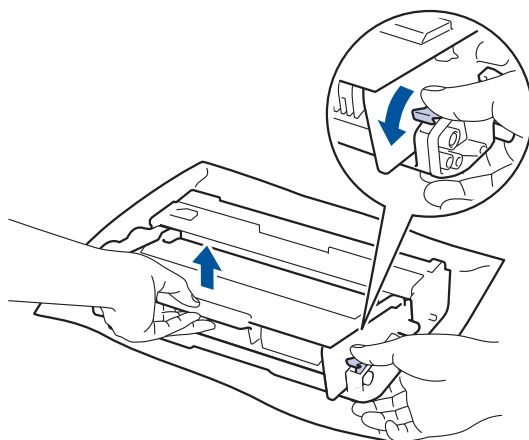
1 フロントカバーを開ける



2 ドラムユニットを取り出す

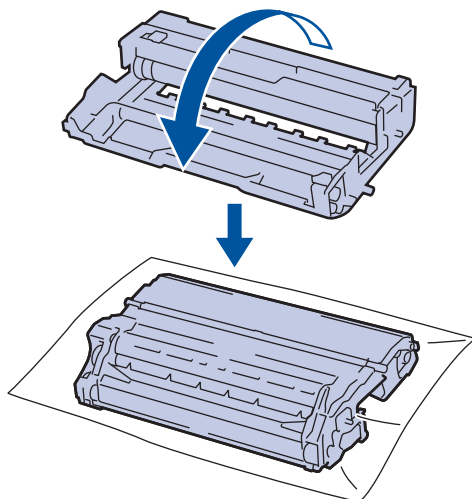


3 緑色のロックレバーを押し、トナーカートリッジをドラムユニットから取り出す



4 清掃する

1 ドラムユニットを裏返す

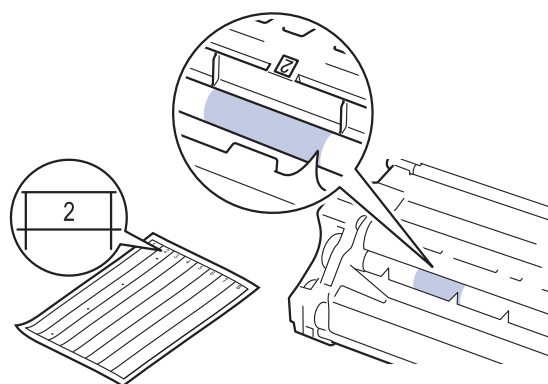


2 印刷したドラムチェックシートを確認する

ドラムユニットと該当する番号を確認します。

3 感光ドラムの汚れの場所を探す

ドラムチェックシートの番号と、ドラムユニットの該当番号を照らし合わせて、感光ドラムの汚れの場所を探します。

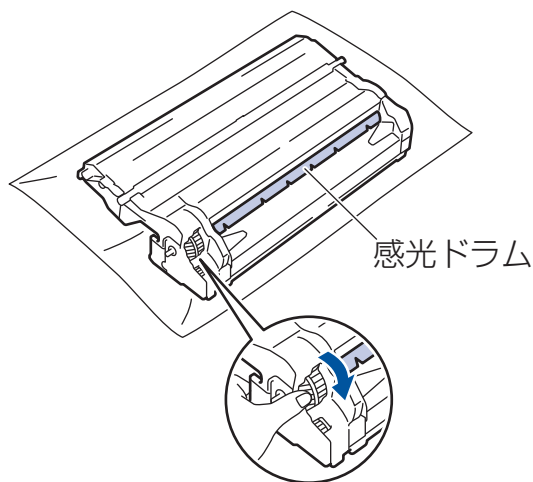


補足

例) ドラムチェックシートの「2」の欄に汚れの点がある場合は、ドラムユニットの該当番号「2」の範囲内の感光ドラム上に汚れがあります。

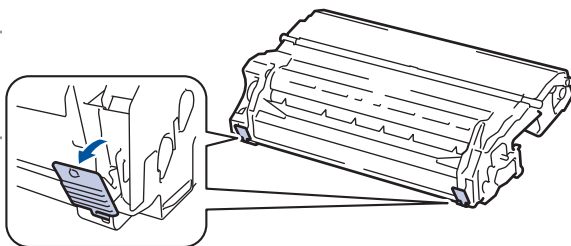
4 感光ドラムの汚れの場所を特定する

ドラムユニットの端を手前にゆっくり回しながら、感光ドラムの汚れの場所を手前にします。

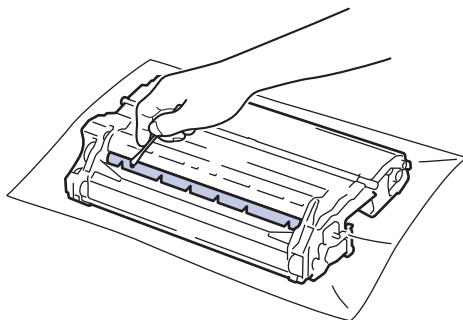


補足

黒いレバーを引き下げると、より容易にドラムユニットを回すことができます。回し終えたら、必ずレバーを元に戻してください。



5 感光ドラムの表面に付いた汚れや付着物を綿棒で拭き取る



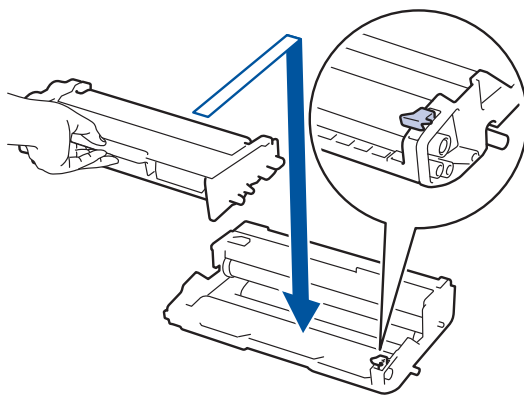
注意

- 感光ドラムの表面を、液体やとがったもので清掃しないでください。
- 電動器具は使用しないでください。

5 ドラムユニットを裏返す

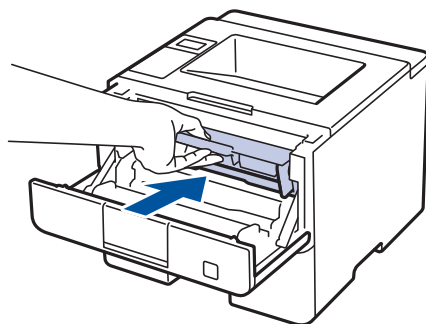
6 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが元の位置に戻ります。



7 元の状態に戻す

1 ドラムユニットを戻す



2 フロントカバーを閉じる

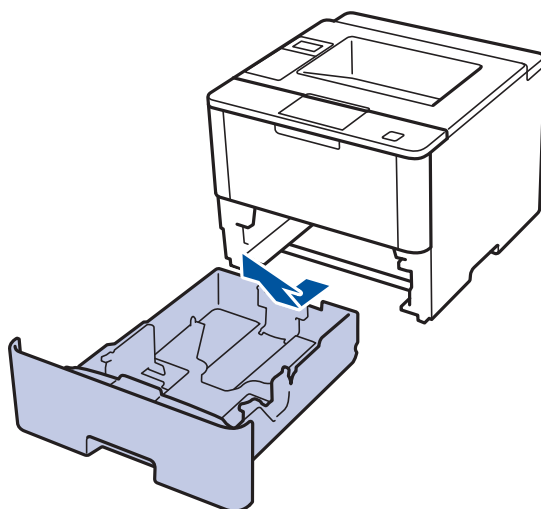
8 本製品の を押して電源をオンにする

給紙ローラーの清掃

給紙ローラーが汚れていると、用紙をうまく給紙しないことがあります。その場合は、以下の手順で給紙ローラーを清掃してください。

1 本製品の を長押しして電源をオフにする

2 用紙トレイを完全に引き出す

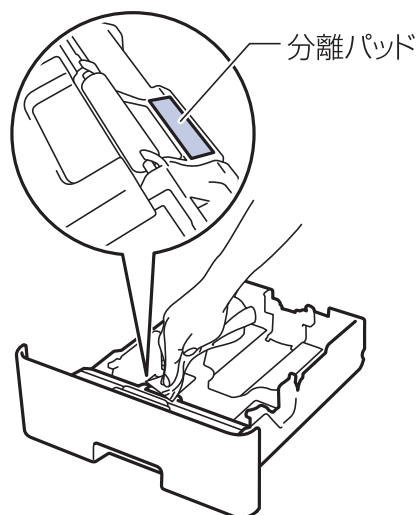


3 用紙トレイから用紙を取り出す

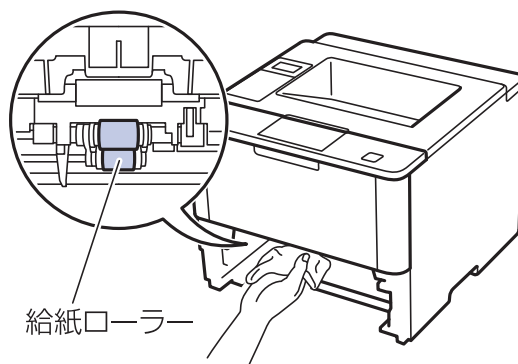
用紙トレイ内につまった用紙がある場合は取り除いてください。

4 清掃する

- 1 水または、ぬるま湯を浸した柔らかい布を固く絞り、用紙トレイ内の分離パッドを拭く



- 2 本製品内部にある給紙ローラー（2つ）を拭く

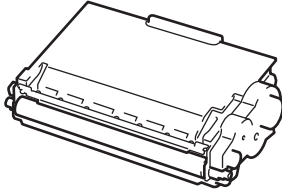
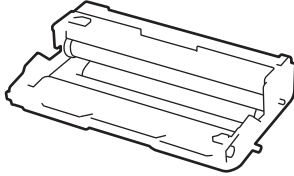


- 5 用紙をセットして、用紙トレイを本製品に戻す

- 6 本製品の  を押して電源をオンにする

消耗品の交換

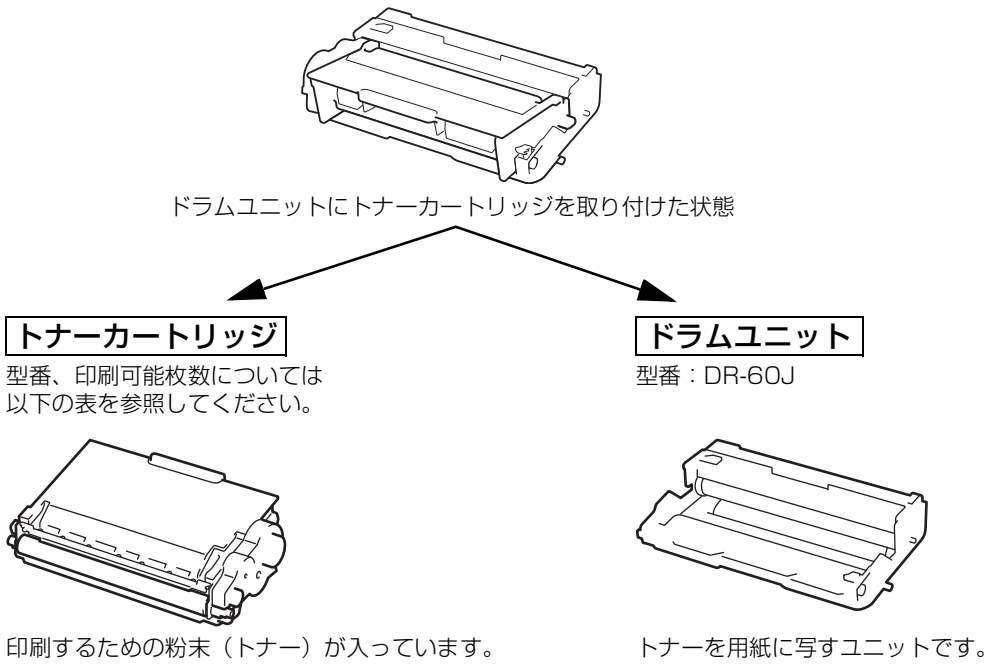
消耗品

トナーカートリッジ	ドラムユニット
⇒131ページを参照してください。 TN-61J/TN-62J/TN-62J XL	⇒135ページを参照してください。 DR-60J
	

トナーカートリッジとドラムユニットについて

注意

本製品では、画像を作成するドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量がなくなったり、ドラムユニットが寿命により使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを廃却し交換してください。



	型番	印刷可能枚数
付属トナーカートリッジ	—	約3,000枚
標準トナーカートリッジ	TN-61J	約3,000枚
大容量トナーカートリッジ	TN-62J	約8,000枚
大容量トナーカートリッジ	TN-62J XL	約12,000枚

印刷可能枚数はJIS X 6931 (ISO/IEC 19752) 規格に基づく公表値を満たしています。
(JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

トナーの残量やドラムユニットの寿命の確認方法は、⇒129ページ「消耗品の寿命を確認する」を参照してください。
交換のしかたについては、⇒131ページ「トナーカートリッジの交換」、または⇒135ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、弊社直販サイトのダイレクトクラブでもご購入できます。インターネット、電話またはご注文シートのFAXにてご注文いただくことができます。

●インターネットからのご注文

ブラザーダイレクトクラブ

<http://direct.brother.co.jp>

ブラザーダイレクトクラブ



●お電話でのご注文

フリーダイヤル：☎0120-118-825

(土・日・祝日、長期休暇を除く9時～12時、13時～17時)

●FAXでのご注文

ご注文シートをダイレクトクラブまでFAXしてください。

FAX番号：052-825-0311

消耗品の寿命を確認する

トナーの残量やドラムユニットの寿命など、消耗品の寿命は以下の方法で確認できます。

- 1 <▲>または<▼>を押して【セイヒン ジョウホウ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウモウヒン ジュミョウ】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して、確認したい消耗品を選択し<OK>を押す
液晶ディスプレイに、おおよその残りの寿命が表示されます。

トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意

⚠ 警告



- ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。
また、火気のある場所に保管しないでください。
トナーに引火して、火災の原因となります。
- こぼれたトナーはほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。
掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。



⚠ 注意

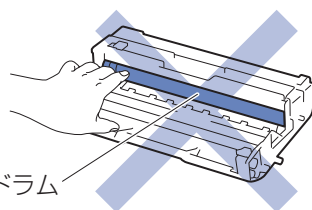
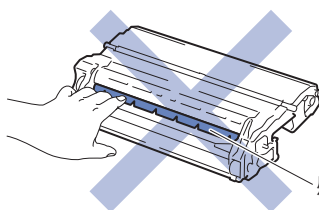
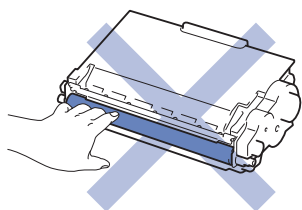
- トナーをまき散らして、目に入ったりしないように注意してください。
- 誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

！重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- 使用済みのトナーカートリッジにはトナーの粉が残っている場合がありますので、取り扱いには注意してください。
- 使用済みのドラムユニットを交換する場合は、トナーの粉が残っていることがあるので、取り扱いには注意してください。
- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 開封したドラムユニットが直射日光や過度の室内光を受けると、ユニットが損傷することがあります。
- トナーカートリッジは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒127ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
- ドラムユニットは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒127ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のドラムユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正のドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- 純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、故障の原因となり、本製品の保証が無効になります。
- 新しいトナーカートリッジの保護カバーを取り外した後、トナーカートリッジをドラムユニットに取り付けてください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。

<トナーカートリッジ>

<ドラムユニット>



注意

- トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。
- 使用済みのトナーカートリッジを廃棄するときは、新品のトナーカートリッジが入っていた袋に入れ、しっかりと封をして、粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒24ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
- ドラムユニットは本製品に取り付ける直前に開封してください。
- 使用済みのドラムユニットを廃棄するときは、新品のドラムユニットが入っていた袋に入れ、しっかりと封をして、粉末がドラムユニットからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒24ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。

トナーカートリッジの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒24ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

補足

- 本製品は、以下の2つの方法でトナーカートリッジの交換時期を検出します。
 - ①印刷に使用されるドット数のカウントによる検出。
 - ②現像ローラーの回転数のカウントによる検出。
 このいずれかが上限値になると印刷を停止し、画質劣化や製品損傷を防ぎます。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- トナーカートリッジを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。詳しくは ⇒118ページ「定期メンテナンス」を参照してください。

まもなくトナーカートリッジ交換のメッセージ

本製品はトナーカートリッジの寿命を検知し、交換時期が近づくと液晶ディスプレイに表示して、お知らせします。トナーカートリッジが交換時期に近づくと、液晶ディスプレイに以下のメッセージが表示されます。

マモナク トナーコウカン

補足

- 液晶ディスプレイに【マモナク トナーコウカン】のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの交換時期が近づいています。新しいトナーカートリッジを購入し、【トナーコウカン】が表示される前に準備しておいてください。
- 印刷結果がかすれる場合は、新しいトナーカートリッジに交換してください。⇒ 132 ページ「トナーカートリッジを交換する」

トナーカートリッジ交換のメッセージ

さらに使い続けると液晶ディスプレイに以下のメッセージが表示されます。

トナーコウカン

一度この表示になるとトナーカートリッジを交換しないと印刷ができなくなります。新しいトナーカートリッジに交換してください。

補足

お近くでトナーカートリッジが手に入らないときは、⇒ 128 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

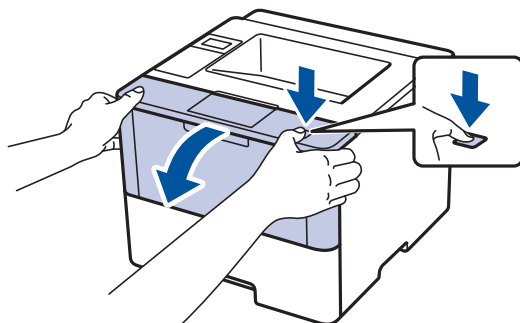
トナーカートリッジを交換する

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

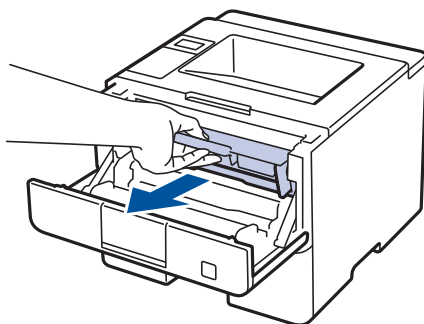
電源がオフの場合は、 を押して電源をオンにします。

2 トナーカートリッジを取り出す

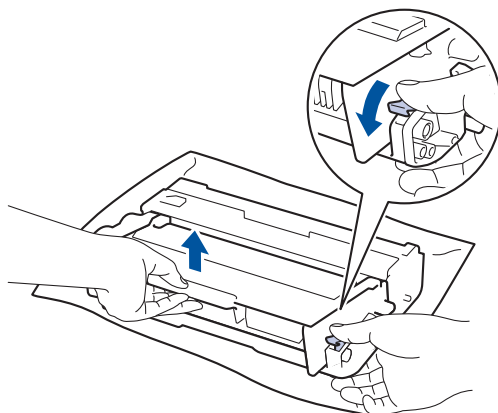
1 フロントカバーを開ける



2 ドラムユニットを取り出す



3 緑色のロックレバーを押し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



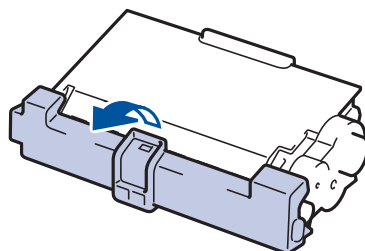
3 交換する

1 新しいトナーカートリッジを開封する



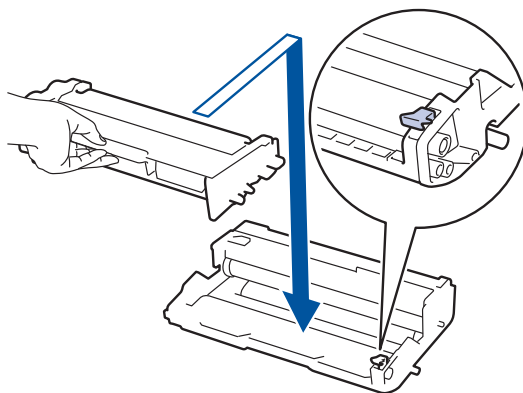
トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。

2 保護カバーを取り除く



3 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに取り付ける

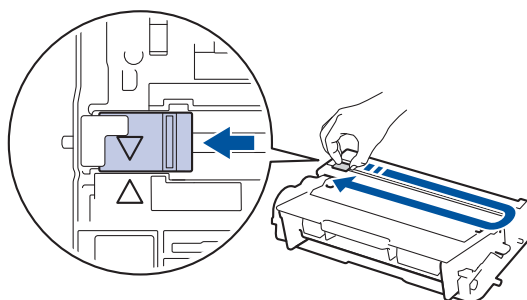
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが元の位置に戻ります。



4 緑色のつまみを2～3回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する

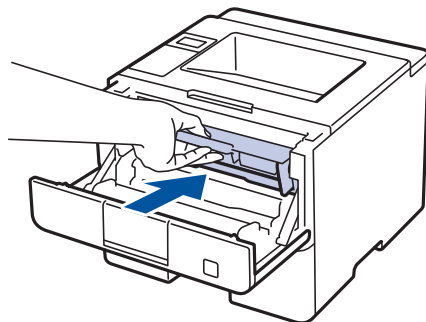
5 緑色のつまみを元の位置 (▲) に戻す

元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。



4 元の状態に戻す

1 ドラムユニットを戻す



2 フロントカバーを閉じる

注意

液晶ディスプレイに【インサツデキマス】が表示されるまで、そのままお待ちください。途中で本製品の電源をオフにしたり、フロントカバーを開けたりすると、新しいトナーを検知できない場合があります。

ドラムユニットの交換

本製品は、ドラムの回転数によってドラムユニットの交換時期が決定され、あらかじめ設定されている回転数に達すると、液晶ディスプレイにドラムユニットの交換をお知らせするメッセージが表示されます。

印刷を続けることもできますが、印刷品質が低下します。

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒24ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

補足

- ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換周期は約30,000枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。詳しくは ⇒118ページ「定期メンテナンス」を参照してください。

ドラムユニットエラーのメッセージ

【ドラム オティレ】のメッセージが表示されたときは、コロナワイヤーが汚れています。コロナワイヤーの清掃をしてください。⇒119ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。

ドラム オティレ

まもなくドラムユニット交換のメッセージ

本製品はドラムユニットの寿命を検知し、交換時期が近づくと液晶ディスプレイに表示して、お知らせします。【マモナク ドラムコウカン】のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットの交換時期が近づいています。新しいドラムユニットを購入し、【ドラム コウカン】が表示される前に準備しておいてください。

マモナク ドラムコウカン

補足

メッセージが表示されていても、しばらくの間はドラムユニットを交換せずに継続して印刷できることもありますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいドラムユニットを購入し、交換することをおすすめします。

ドラムユニット交換のメッセージ

液晶ディスプレイに以下のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットを交換してください。

ドラム コウカン

ドラムユニットを交換したときは、ドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

補足

- ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換周期は約30,000枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。
⇒118ページ「定期メンテナンス」を参照してください。
- お近くでドラムユニットが手に入らないときは、⇒ 128 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

ドラムユニットを交換する

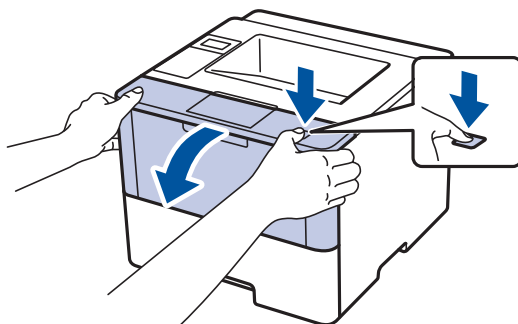
新しいドラムユニットに交換した場合は、ドラムユニットのカウンターをリセットする必要があります。

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

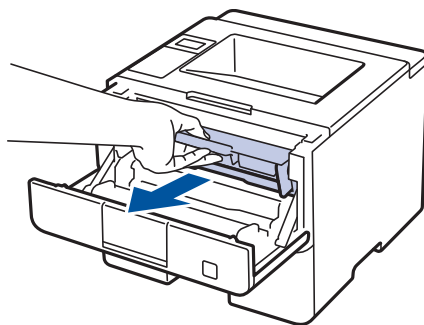
電源がオフの場合は、 を押して電源をオンにします。

2 ドラムユニットを取り出す

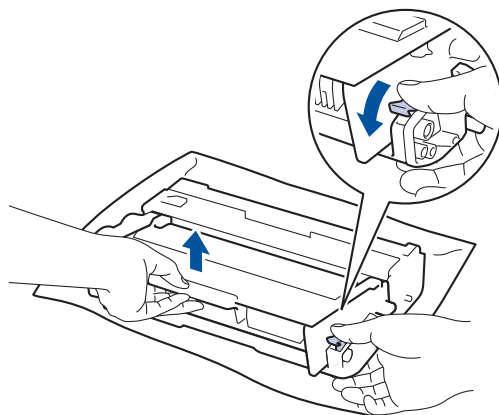
1 フロントカバーを開ける



2 ドラムユニットを取り出す

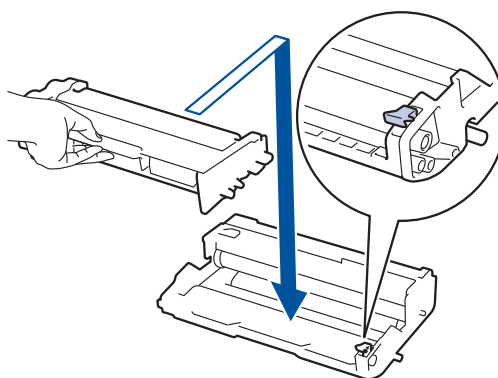


3 緑色のロックレバーを押し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



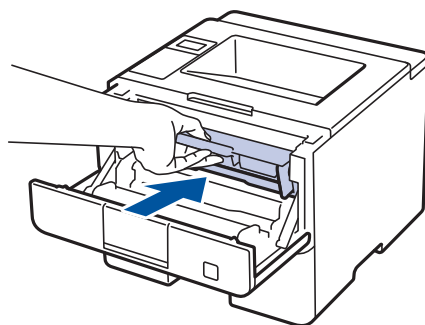
3 交換する

- 1 新しいドラムユニットを開封する
- 2 トナーカートリッジを新しいドラムユニットに取り付ける
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが元の位置に戻ります。



4 元の状態に戻す

- 1 ドラムユニットを戻す



- 2 フロントカバーを閉じる

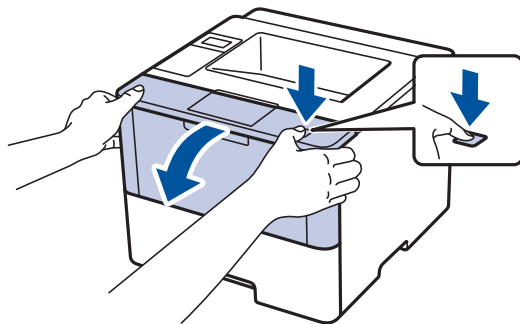
ドラムユニットのカウンターリセット

ドラムユニットを交換したときは、以下の手順に従ってドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

電源がオフの場合は、 を押して電源をオンにします。

2 フロントカバーを開ける



3 <OK>を長押しして【ドラム ユニット】が表示されたら、もう一度<OK>を押す

4 <▲>を押す

5 フロントカバーを閉じる

定期交換部品の交換

液晶ディスプレイに以下の交換メッセージが表示されたときは、お客様相談窓口へご連絡ください。

- PF キットMP コウカン
- PF キット1 コウカン
- PF キット2 コウカン
- PF キット3 コウカン
- ヒーター コウカン
- レーザーユニット コウカン

補足

- PF キットMPとは、多目的トレイ用のローラーホルダーと分離パッドのキットです。
- PF キット1とは、標準用紙トレイ用のローラーホルダー、分離パッド、分離パッドバネのキットです。
- PF キット2/PF キット3とは、増設用紙トレイ用のローラーホルダー、分離パッド、分離パッドバネのキットです。
- PF キットMPの概算寿命は50,000枚、PF キット1※、PF キット2、PF キット3、ヒーターおよびレーザーユニットの概算寿命は200,000枚です。寿命の確認は⇒129ページ「消耗品の寿命を確認する」を参照してください。

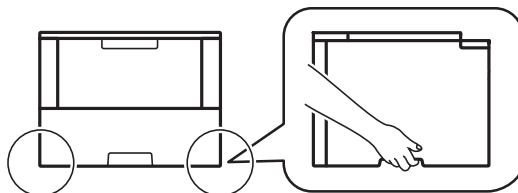
※：2016年12月以降、本製品のファームウェアを最新に更新してください。
弊社サポートサイト（プラザソリューションセンター）からダウンロードしてください support.brother.co.jp。

本製品を再梱包するときは

本製品を引っ越しなどで移動させるときには、購入時に梱包されていた箱や部品を使って再梱包します。以下に再梱包する手順を説明します。

注意

- 本製品を持ち運ぶときは、図のように本製品の前面から両脇の取っ手を持ってください。



- オプションの増設用紙トレイ（LT-5500/LT-6500）を増設している場合は、本製品を移動する前に増設用紙トレイを取り外してください。取り外さずに本製品を移動すると、怪我をしたり本製品を破損したりする恐れがあります。
- 再梱包を行う場合は、前もって電源をオフにし、本製品内部を十分に冷ましてください。

重要

- 輸送中の破損を防ぐために、お買い上げ時に使用されていた梱包材を使用してお買い上げ時の状態に再梱包してください。お買い上げ時に使用されていた梱包材は、開梱時に捨てずに大切に保管しておいてください。
- 本製品には、相応の輸送保険を掛けてください。

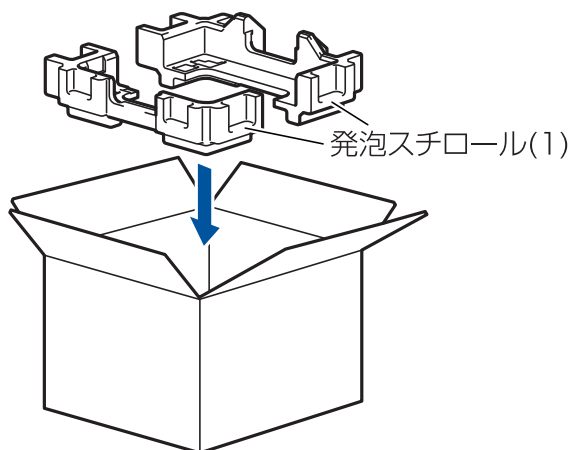
1 本製品の  を長押しして電源をオフにし、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

2 コード、ケーブルを取り外す

1 すべてのケーブルを取り外す

2 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す
本製品の背面と壁側のコンセントを両方とも外してください。

3 発泡スチロール (1) を外箱に入れる

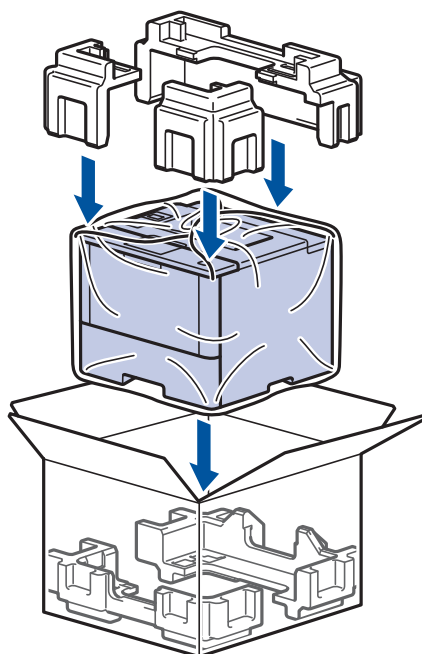


4 本製品や付属品を梱包する

1 本製品をビニール袋に入れる

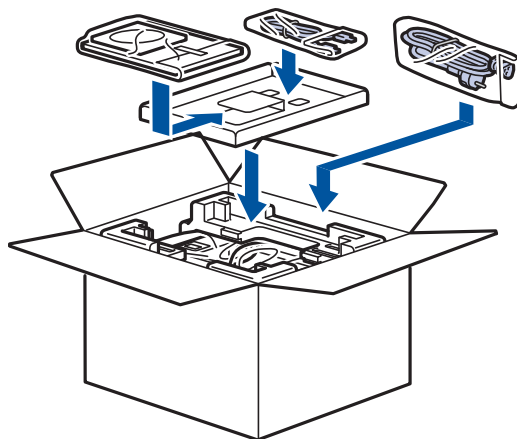
2 本製品をセットする

3 発泡スチロールを、本製品の形に合わせてセットする



4 箱型トレイボックスを入れる

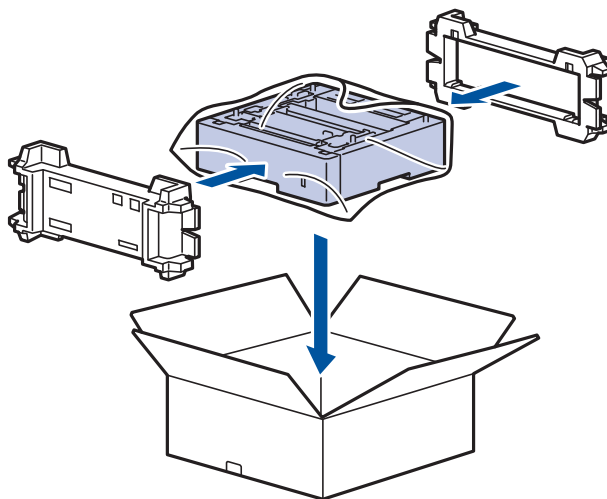
5 電源コードと、その他の付属品を入れる



5 箱を閉じ、テープを貼って完全に閉じる

増設用紙トレイ (LT-5500/LT-6500) の再梱包

増設用紙トレイ (LT-5500/LT-6500) をお持ちの方は、イラストのように増設用紙トレイを再梱包してください。



解決のステップ～修理依頼される前に～

本製品を使用中にトラブルが起きたときの解決までのステップを説明します。
修理依頼される前にここを読んでみてください。

ランプが点滅、または液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていますか

表示されている

- ① 液晶ディスプレイに従って処置をしてください
⇒ 143 ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！(エラーメッセージ一覧)」
- ② 以下の項目を確認してください
⇒ 148 ページ「紙が詰まった！」

表示されていない

- ① 以下の項目を確認してください
⇒ 159 ページ「原因がよくわからない！」
- ② サポートサイトのよくあるご質問 (Q & A) を確認してください
(<http://support.brother.co.jp>)

どうしても解決しない！

表示されているメッセージを
メモしてください

サポートサイトのよくあるご質問(Q&A)を確認してください
(<http://support.brother.co.jp>)

やっぱり、どうしても
解決しない！

お客様相談窓口にご連絡ください

本製品が正常に動作しない
または
どこに問題があるかわからない

以下の2点をメモしてください
・ 製品名
・ シリアル番号
⇒ 179 ページ「製品情報」-「製品情報の確認/印刷」

プリンタードライバは正しくインストールされている

パソコンに問題がある可能性があります。
パソコンのメーカーまたは購入された販売店にご相談ください

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！ (エラーメッセージ一覧)

本製品に異常が発生した場合は、エラーメッセージとともに対処方法が液晶ディスプレイに表示されます。(長いメッセージや説明文が長い対処方法は、スクロール表示します。) 液晶ディスプレイに表示された対処方法や、以下の処置を行ってもエラーが解決しないときは、エラーメッセージを控えた後でお客様相談窓口へ連絡してください。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
PF キット1 コウカン	PFキット1の交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。
PF キット2 コウカン	PFキット2の交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。
PF キット3 コウカン	PFキット3の交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。
PF キットMP コウカン	PFキットMPの交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。
インサツデータ イッパイ	メモリー内のデータを削除してください 本製品のメモリーがいっぱいになっています。＜Cancel＞を押してメモリー内の印刷データを削除してください。
インサツ デキマセン XX	本製品の  を長押しして電源をオフにし、数秒後に  を押してもう一度電源をオンにしてください 何度もエラーメッセージが表示される場合は、お客様相談窓口へお問い合わせください。
カバーガ アイティマス	定着ユニットカバーを完全に閉じてください バックカバーを開けて、定着ユニットカバーを閉め直してください。 紙がつまっている場合は、紙を取り除き、定着ユニットカバーを閉めてください。 フロントカバーを完全に閉じてください
カミヅマリ ウシロ	本製品の背面でつまっている用紙を取り除いてください ⇒ 155 ページ「背面に用紙がつまったとき」を参照してください。
カミヅマリ トレイ 1	用紙トレイでつまっている用紙を取り除いてください ⇒ 150 ページ「用紙トレイに用紙がつまったとき」を参照してください。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
カミヅマリ トレイ 2 カミヅマリ トレイ 3	液晶ディスプレイに表示されている増設用紙トレイで、つまっている用紙を取り除いてください ⇒ 150 ページ「用紙トレイに用紙がつまったとき」を参照してください。
カミヅマリ ナイブ	本製品の内部でつまっている用紙を取り除いてください ⇒ 157 ページ「本製品の内部に用紙がつまったとき」を参照してください。
カミヅマリ リョウメン	用紙トレイの裏側につまっている用紙を取り除いてください ⇒ 152 ページ「両面印刷時に用紙がつまったとき」を参照してください。
カミヅマリ MPトレイ	多目的トレイでつまっている用紙を取り除いてください ⇒ 149 ページ「多目的トレイに用紙がつまったとき」を参照してください。
サイズ エラー	プリンタードライバーの設定を確認し、正しい用紙サイズに変更してください 用紙トレイで使用可能な用紙サイズを、プリンタードライバーで設定してください。
サイズ エラー リョウメン	両面印刷可能な正しい用紙サイズ (A4) を選択してください 両面印刷できない用紙がセットされている可能性があります。確認して正しい用紙をセットし、<Cancel>を押してください。両面印刷可能な用紙をプリンタードライバーで設定してください。両面印刷できる用紙サイズの詳細は、⇒ 202 ページ「用紙仕様」を参照してください。
トナーガ カクニンデキマセン	ドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外してください 再度トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にお問い合わせください。
トナーガ セットサレテイマセン	トナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けください 問題が解決されない場合は、新しいトナーカートリッジに交換してください。 トナーカートリッジの取り出し方法や交換方法は、⇒ 132 ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナーコウカン	トナーカートリッジを交換してください ⇒ 131 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
ドラム オティレ	コロナワイヤー（ドラムユニット）を掃除してください ⇒119ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 ▶ ドラムユニットが正しく装着されているか確認してください ドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外してください。再度トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。
ドラム コウカン	▶ ドラムユニットの交換時期です 新しいドラムユニットに交換してください。⇒136ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。 ▶ ドラムユニットのカウンターをリセットしてください ⇒136ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。
ドラムユニットガ アリマセン	▶ ドラムユニットが正しく装着されているか確認してください ドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外してください。再度トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。
トレイ 1 ガ アイティマス	▶ 用紙トレイが正しく装着されているか確認してください 用紙トレイを取り出し、確実に本製品に戻してください。
トレイ 2 ガ アイティマス トレイ 3 ガ アイティマス	▶ 液晶ディスプレイに表示されている増設用紙トレイが正しく装着されているか確認してください 増設用紙トレイを取り出し、確実に本製品に戻してください。
トレイガ オオスギマス	▶ 増設している増設用紙トレイの数を減らしてください。 オプションの増設用紙トレイの増設数が最大数を超えています。本製品の  を長押しして電源をオフにし、増設用紙トレイを取り外してください。
ヒーター カクニンチュウ	▶ 本製品の  を長押しして電源をオフにし、数秒後に  を押してもう一度電源をオンにして、そのまま15分お待ちください
ヒーター コウカン	▶ ヒーターの交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。
マモナク トナーコウカン	▶ 液晶ディスプレイに【トナーコウカン】が表示される前に、新しいトナーカートリッジを購入しておいてください 液晶ディスプレイに【トナーコウカン】が表示されるまでトナーカートリッジを使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいトナーカートリッジに交換することをおすすめします。 ⇒132ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
マモナク ドラムコウカン	液晶ディスプレイに【ドラム コウカン】が表示される前に、新しいドラムユニットを購入しておいてください 液晶ディスプレイに【ドラム コウカン】が表示されるまでドラムユニットを使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいドラムユニットに交換することをおすすめします。 ⇒135ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
メモリガ イッパイデス	印刷する文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください
ヨウシガ アリマセン	いずれかのトレイに用紙を補充して、用紙ガイドを正しいサイズにセットしてください いずれかのトレイに用紙が残っている場合は、用紙をセットし直して、用紙ガイドが正しいサイズにセットされているか確認してください。 トレイに用紙を入れすぎないでください。
ヨウシガ アリマセン MP	多目的トレイに用紙を補充して、用紙ガイドを正しいサイズにセットしてください 多目的トレイに用紙が残っている場合は、用紙をセットし直して、用紙ガイドが正しいサイズにセットされているか確認してください。
ヨウシガアリマセン トレイ 1	用紙トレイに用紙を補充して、用紙ガイドを正しいサイズにセットしてください 用紙トレイに用紙が残っている場合は、用紙をセットし直して、用紙ガイドが正しいサイズにセットされているか確認してください。 用紙トレイに用紙を入れすぎないでください。
ヨウシガアリマセン トレイ 2 ヨウシガアリマセン トレイ 3	液晶ディスプレイに表示されている増設用紙トレイに用紙を補充して、用紙ガイドを正しいサイズにセットしてください 増設用紙トレイに用紙が残っている場合は、用紙をセットし直して、用紙ガイドが正しいサイズにセットされているか確認してください。 増設用紙トレイに用紙を入れすぎないでください。
ヨウシサイズ ガ アイマセン	正しいサイズの用紙をセットしてください 液晶ディスプレイに表示されているサイズの用紙を、液晶ディスプレイに表示されているトレイに入れて<Go>を押します。
ヨウシシュルイガ チガイマス	正しい種類の用紙をセットしてください 液晶ディスプレイに表示されているトレイに、正しい種類の用紙を入れて<Go>を押します。
ヨウシヲオクレマセン トレイ 2 ヨウシヲオクレマセン トレイ 3	液晶ディスプレイに表示されている増設用紙トレイに、用紙を入れ直してください 増設用紙トレイを取り出して、つまっている用紙があれば取り除いてください。 増設用紙トレイに用紙をセットし直し、トレイを元に戻して<Go>を押します。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
リョウメンインサツ デキマセン	バックカバーを完全に閉じてください 両面トレイを確実に取り付けてください
レイキャクチュウ	ファンの音を聞き、回転しているかどうか確認してください ファンが回転している場合は、換気口が塞がれていないか確認してください。換気口の前に障害物があるときは取り除き、電源をオンにしたまま約10分お待ちください。 ファンが回転していない場合は、本製品の  を長押しして電源をオフにし、数秒後に  を押して、もう一度電源をオンにしてください。
レーザーユニット コウカン	レーザーユニットの交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。
ログカキコミ デキマセン	印刷ログ機能の設定内容を確認してください 詳しくは、管理者にお問い合わせください。

紙がつまった！

紙づまりのときのメッセージ

紙づまりが起きた場合、液晶ディスプレイに以下のようなエラーメッセージが表示されます。また、長いメッセージはスクロール表示します。

カミヅマリ XXXX

【XXXX】は、紙づまりの場所によって表示が異なります。

次ページ以降の指示に従ってつまった用紙を取り除きます。

用紙トレイを本製品に戻してフロントカバーを閉じると、本製品は自動的に印刷を再開します。

本製品が自動的に印刷を再開しない場合は、<Go>を押してください。

それでも印刷を再開しない場合は、つまった用紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。

！重要

使用できない用紙は紙づまりや故障の原因になります。⇒ 27 ページ「使用できない用紙」を参照してください。

用紙がつまったとき

多目的トレイに用紙がつまったとき

液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、多目的トレイに用紙がつまっています。

カミヅマリ MPトレイ

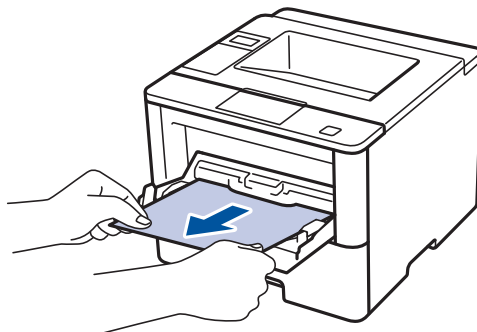
1 多目的トレイからつまっていない用紙を取り除く

2 多目的トレイからつまった用紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

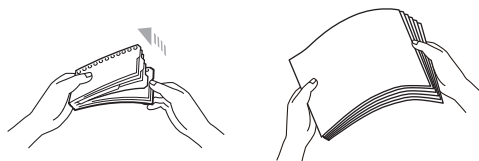
補足

つまった用紙を取り除いたときに用紙が破れた場合は、本製品の内部に用紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒ 157ページ「本製品の内部に用紙がつまったとき」を参照してください。



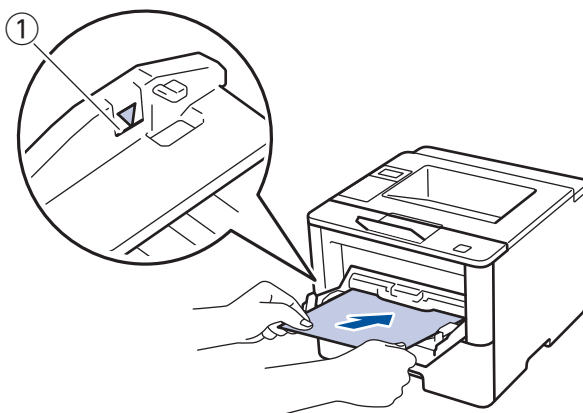
3 多目的トレイ内部や周辺につまっている用紙を取り除く

4 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、用紙をよくさばく



5 多目的トレイに用紙をセットする

用紙は用紙ガイドの両側にあるタブ①より下に収まるように入れてください。



6 <Go>を押す

用紙トレイに用紙がつまったとき

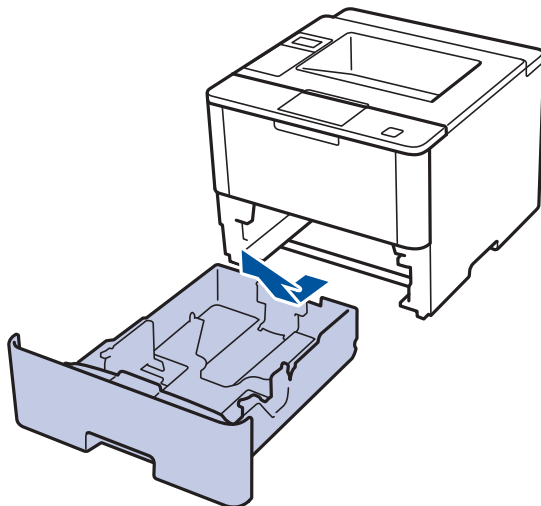
液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、用紙トレイに用紙がつまっています。

かみザリ トレイ 1

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

電源がオフの場合は、 を押して電源をオンにします。

2 本製品から用紙トレイを完全に引き出す

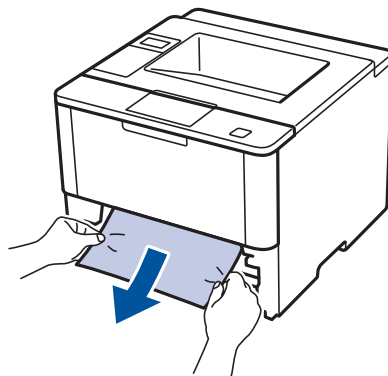


3 つまった用紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

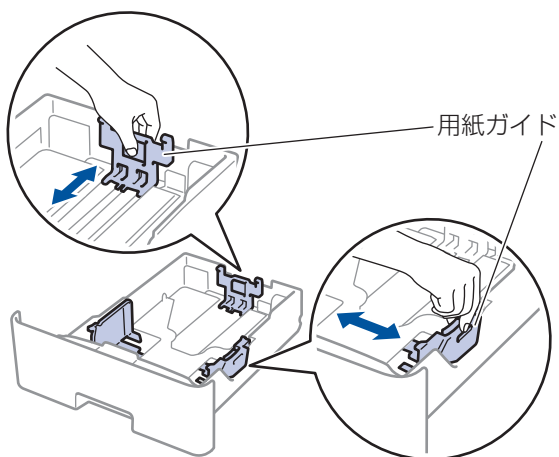
補足

- つまった用紙を下向きに引くと、簡単に取り除くことができます。
- ペンやはさみのような先のとがったもので用紙を取り除かないでください。
- つまった用紙を取り除いたときに用紙が破れた場合は、本製品の内部に用紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒157ページ「本製品の内部に用紙がつまったとき」を参照してください。

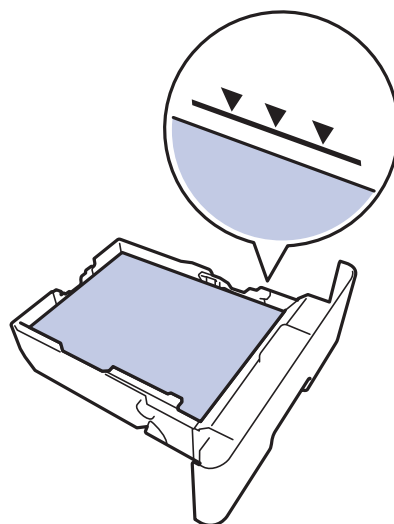


4 用紙が用紙トレイの適切な位置にセットされているか確認する

- 緑色のつまみを押しながら用紙ガイドをスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。



- 用紙ガイドの▼▼▼マークより下に収まっていることを確認してください。
- 用紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。



5 用紙トレイを本製品に戻す

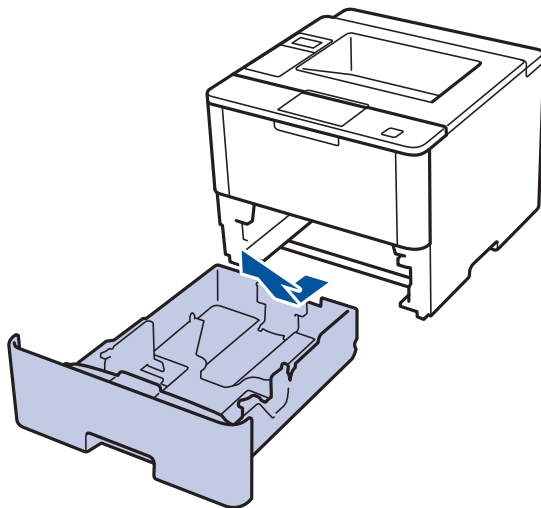
しっかりと奥までセットされているか確認してください。

両面印刷時に用紙がつまったとき

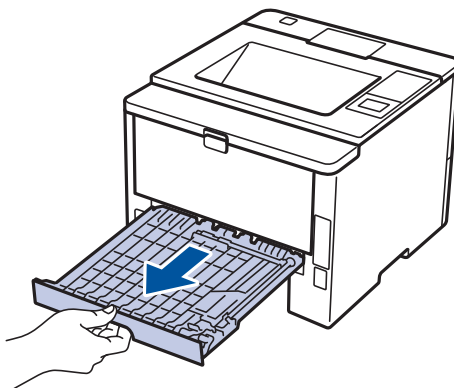
液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、用紙トレイ底面に用紙がつまっています。

かみザリ リョウメン

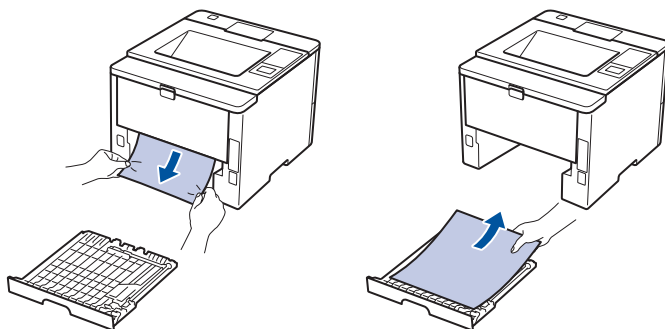
- 1 電源をオンにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ**
本製品の電源がオフの場合は  を押して電源をオンにし、10分以上待ちます。
- 2 本製品から用紙トレイを完全に引き出す**



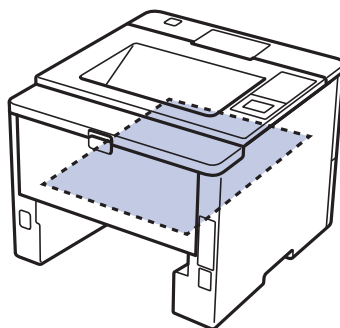
- 3 本製品の背面から両面トレイを完全に引き出す**



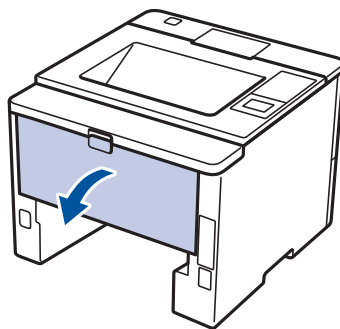
4 本製品の内部または両面トレイにつまった用紙を取り除く



5 本製品の底面につまった用紙がないか確認する



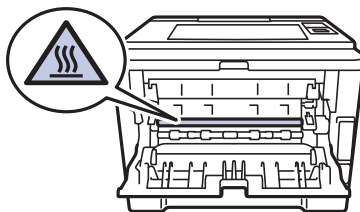
6 バックカバーを開く



⚠ 警告



本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のバックカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどの恐れがあります。



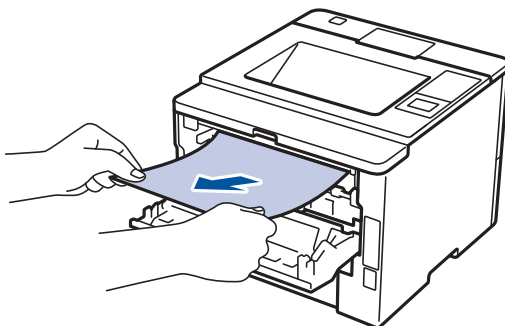
本製品内部（背面）

7 つまった用紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

補足

- ペンやはさみのような先のとがったもので用紙を取り除かないでください。
- つまった用紙を取り除いたときに用紙が破れた場合は、本製品の内部に用紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒157ページ「本製品の内部に用紙がつまったとき」を参照してください。



8 本製品のバックカバーをしっかりと閉じる

9 用紙トレイと両面トレイを本製品に戻す

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

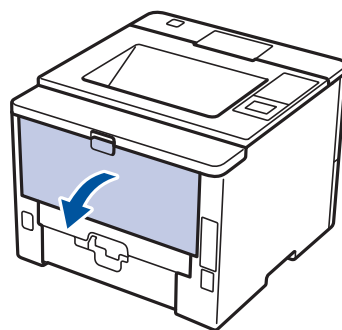
背面に用紙がつまったとき

液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、バックカバー内に用紙がつまっています。

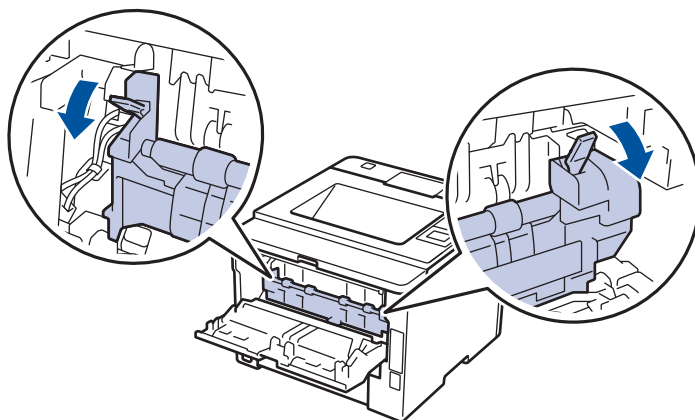
かみヅマリ ウシロ

- 1 電源をオンにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ
本製品の電源がオフの場合は  を押して電源をオンにし、10分以上待ちます。

- 2 バックカバーを開く



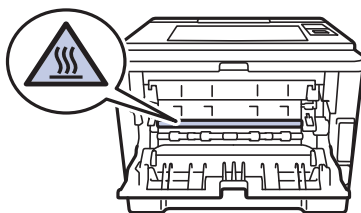
- 3 左右の緑色のつまみを手前に引き、定着ユニットカバーを開く



⚠ 警告



本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のバックカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどの恐れがあります。



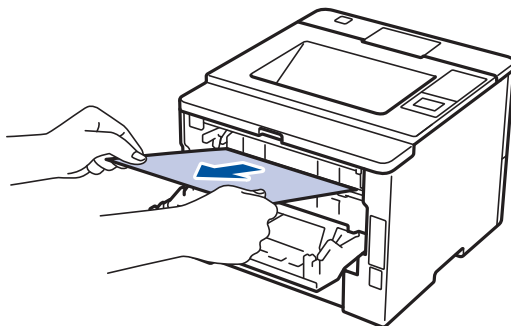
本製品内部（背面）

4 定着ユニットからつまった用紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

補足

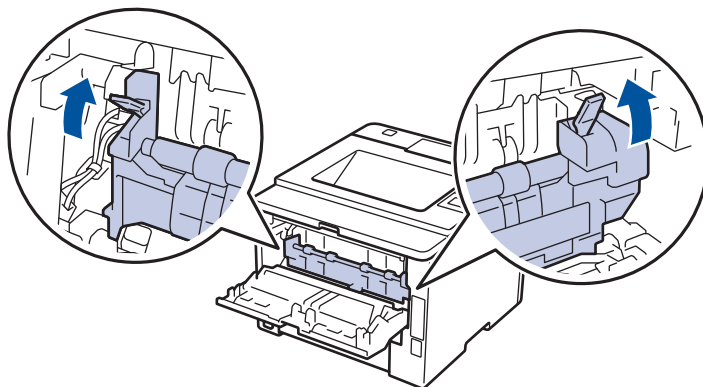
- ペンやはさみのような先のとがったもので用紙を取り除かないでください。
- つまんだ用紙を取り除いたときに用紙が破れた場合は、本製品の内部に用紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒ 157 ページ「本製品の内部に用紙がつまったとき」を参照してください。



5 元の状態に戻す

1 定着ユニットカバーを閉じる

左右の緑色のつまみが上がり固定されたことを確認してください。



2 バックカバーを閉じる

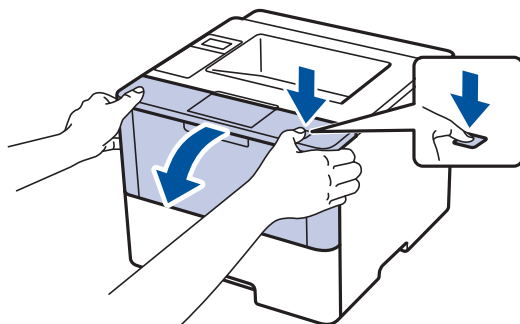
本製品の内部に用紙がつまったとき

液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、本製品の内部に用紙がつまっています。

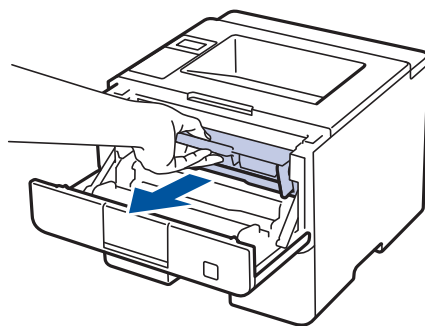
かみザリ ナイフ

- 1 電源をオンにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ
本製品の電源がオフの場合は  を押して電源をオンにし、10分以上待ちます。

- 2 フロントカバーを開ける



- 3 ドラムユニットを取り出す
ドラムユニットを取り出すことで、つまった用紙を取り除くことができる場合があります。また、本製品内部からつまった用紙を取り除くことができます。



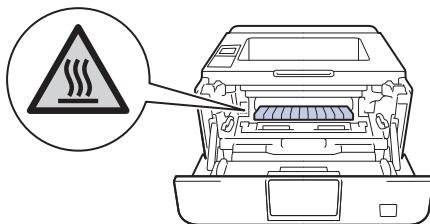
！ 重要

- ドラムユニットを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

⚠ 警告



本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどの恐れがあります。



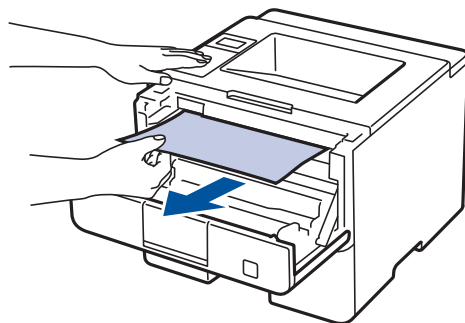
本製品内部（前面）

4 つまった用紙を取り除く

ゆっくり引き出してください。

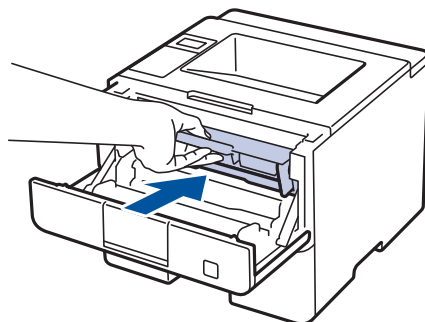
補足

ペンやはさみのような先のとがったもので用紙を取り除かないでください。



5 元の状態に戻す

1 ドラムユニットを戻す



2 フロントカバーを閉じる

補足

本製品の内部からつまった紙や破れた紙を取り除いた後、本製品にパソコンからのデータが残っている場合は、残りのデータが印刷されます。

原因がよくわからない！

困ったときには（印刷）

印刷ができない

ここを確かめてください

電源コードは差さっていますか

本製品の電源はオンになっていますか

自動電源オフ機能で電源がオフになっていませんか

トナーカートリッジが正しく取り付けられていますか

給紙ローラーが汚れていませんか

液晶ディスプレイに【ヨウシガ アリマセン】が表示されていませんか

用紙トレイに用紙を多くセットしていませんか

用紙トレイに用紙を正しくセットしていますか

対処方法

電源コード（壁側、本製品側）に電源コードを確実に差し込んでください。

本製品の  を押して電源をオンにしてください。
 ＜電源がオンにならない場合＞
 ・（落雷やパワーサージなどの）瞬間的に発生する大電流によって、本製品内部で安全装置が動作した可能性があります。
 ・本製品の  を長押しして電源をオフにして、電源プラグを抜いてください。10 分後に電源プラグを差し込み、 を押して電源をオンにしてください。

本製品の電源がオンになっていること確認してください。
 オフのときは、 を押して電源をオンにしてください。

トナーカートリッジとドラムユニットを正しく取り付けてください。⇒ 131 ページ「トナーカートリッジの交換」、⇒ 135 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

⇒ 124 ページ「給紙ローラーの清掃」を参照してください。

用紙がまっすぐにセットされていることを確認してください。また、用紙が丸まっていないか、用紙が折れ曲がっていないか確認してください。

用紙を少し減らしてセットしてください。

⇒ 29 ページ「用紙トレイから印刷する」を参照してください。

ここを確かめてください

多目的トレイに用紙を正しくセットしていますか

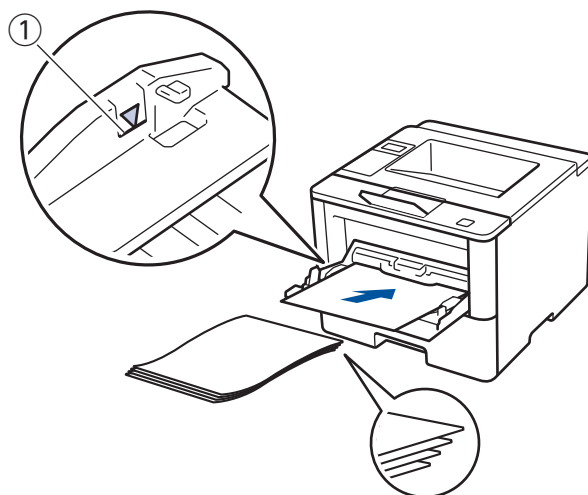
用紙がつまっていないか確認してください

プリンタードライバーの給紙方法は正しいですか

封筒を給紙しない

対処方法

用紙をよくさばき、イラストのように用紙の先端をずらし、用紙の先端が軽く当たるまで差し込んでください。用紙が用紙ガイドの両端にあるマーク①より下に収まっているか確認してください。
または、⇒ 34 ページ「多目的トレイ (MP トレイ) から印刷する」を参照してください。



⇒ 148 ページ「紙がつまった!」を参照してください。
フロントカバー、またはバックカバーを確実に閉めてください。

プリンタードライバーの給紙方法を確認してください。

- 多目的トレイから印刷する場合は、プリンタードライバーの「給紙方法」が「多目的トレイ」になっていることを確認してください。
- 用紙トレイから印刷する場合は、プリンタードライバーの「給紙方法」が「自動選択」または「トレイ 1」になっていることを確認してください。
- オプションの増設用紙トレイ (LT-5500/LT-6500) を増設している場合に増設用紙トレイから印刷するときは、プリンタードライバーの「給紙方法」が「トレイ 2」または「トレイ 3」になっていることを確認してください。

多目的トレイから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印刷する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

両面印刷ができない

ここを確認してください	対処方法
プリンタードライバーの設定は正しいですか	プリンタードライバーで「両面印刷」に設定されているか確認してください。
用紙サイズを正しく設定していますか	用紙サイズが正しく設定されているか確認してください。
バックカバーが完全に閉じていますか	バックカバーが完全に閉じているか確認してください。

排紙トレイから用紙が落ちる

ここを確認してください	対処方法
排紙ストッパーは開いていますか	上面排紙トレイの排紙ストッパーを開けてください。

パソコンから印刷できない

以下の順番で確認してください。

ここを確かめてください

①ケーブルが正しく接続されていますか



②本製品が通常で使用になるプリンターに設定されていますか



③液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか



対処方法

- 本製品側とパソコン側の両方のケーブルを差し直してください。(USB ハブなどを経由しては接続できません。)
- 複数の機器がパソコンに接続されている場合は、一時的に本製品以外を取り外して、印刷ができるか試してください。

本製品のアイコンにチェックマークが付いているか確認してください。付いていない場合は、以下の手順に従って、チェックマークを付けます。

<Windows Server® 2012 R2>
スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>
 メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] にカーソルを合わせ、通常使うプリンタードライバにチェックを入れます。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>
 メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® XP、または Windows Server® 2003>
[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] をクリックしてチェックを入れます。

⇒ 143 ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧)」を参照してください。

ここを確かめてください

④オフラインの状態になっていませんか

対処方法

本製品がオフラインになっていないか確認します。

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>

デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>

 メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>

 メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインで使用する] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインで使用する] をクリックしてください。

<Windows® XP、または Windows Server® 2003>

[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインで使用する] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインで使用する] をクリックしてください。

ここを確かめてください

⑤一時停止の状態になっていませんか

対処方法

- 本製品が一時停止の状態になっていないか確認します。

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[Brother HL-XXXX series- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[Brother HL-XXXX series- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>
☺メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[Brother HL-XXXX series- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>
☺メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。

<Windows® XP、または Windows Server® 2003>
[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。

- 操作パネルの <Go> を押してください。

ここを確かめてください

⑥印刷待ちのデータがありませんか

対処方法

- 印刷に失敗した古いデータが残っている場合があります。以下の方法でデータを削除してください。

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>

デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>

メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>

メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® XP、または Windows Server® 2003>

[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

- 本製品内に残っているデータを消去する場合は、⇒ 18 ページ「操作パネルの名称とはたらき」を参照してください。

ここを確かめてください

⑦印刷先（ポート）の設定が間違っていないですか

＜Windows Server® 2012 R2＞
スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

＜Windows® 8, または Windows Server® 2012＞
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

＜Windows® 7, または Windows Server® 2008 R2＞
☺メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

＜Windows Vista®, または Windows Server® 2008＞
☺メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

＜Windows® XP, または Windows Server® 2003＞
[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

⑧ Adobe® Illustrator® を使用していませんか

印刷解像度が高すぎる可能性があります。印刷解像度を低く設定してください。

⑨お使いのパソコンを再起動して、本製品の電源を入れ直してください

本製品とパソコンを確認しても印刷できない場合は、パソコンを再起動し、本製品の電源を入れ直してください。

⑩プリンタードライバーをアンインストールし、再インストールしてください

本製品の電源を入れ直しても印刷できない場合は、プリンタードライバーをアンインストールしてからパソコンを再起動し、もう一度ドライバーをインストールしてください。

印刷結果が悪い

印刷した品質に問題がある場合は、はじめに以下の手順を確認してください。

それでも解決しない場合は、「こんな印刷結果のときは」の問題例やイラストを確認し、対処方法に従ってください。

1. 本製品の仕様を満たしている用紙を使用しているか確認してください。⇒ 25 ページ「用紙の基本」を参照してください。
2. ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。

こんな印刷結果のときは

印刷結果がかすれる



対処方法

- ・トナー交換が表示されていたら、新しいトナーカートリッジに交換してください。
- ・本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。⇒安全にお使いいただくためにを参照してください。
- ・すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタードライバーの「拡張機能」タブで「トナー節約モード」のチェックが外れているか確認してください。⇒ 72 ページ (Windows® の場合)、⇒ 104 ページ (Macintosh の場合) を参照してください。
- ・ドラムユニットを清掃してください。⇒ 120 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ・コロナワイヤーを清掃してください。⇒ 119 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
- ・新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 131 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- ・新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 135 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

背景が灰色になる



- ・ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。⇒ 25 ページ「用紙の基本」を参照してください。
- ・本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。⇒安全にお使いいただくためにを参照してください。
- ・ドラムユニットを清掃してください。⇒ 120 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ・新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 131 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- ・新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 135 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

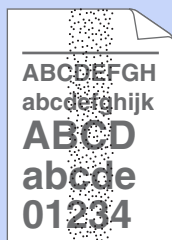
同じイメージが等間隔で繰り返し印刷される



対処方法

- ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い用紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。⇒ 25 ページ「用紙の基本」を参照してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 60 ページ「④ 用紙種類」を参照してください。
- 設定メニューで、適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 184 ページ「機能一覧」を参照してください。
- プリンタードライバーで、[印刷結果の改善] を選択して、設定を確認してください。残像を消す方法は、⇒ 74 ページ「⑨ その他特殊機能」(Windows® の場合)、⇒ 103 ページ「④ 拡張機能」(Macintosh の場合) を参照してください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 120 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- 新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 135 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- 新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 131 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

トナー汚れが生じる



- コロナワイヤーを清掃してください。⇒ 119 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 120 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い用紙を使うとこの問題が起きることがあります。⇒ 25 ページ「用紙の基本」を参照してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 60 ページ「④ 用紙種類」を参照してください。
- トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換してください。⇒ 131 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 135 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

こんな印刷結果のときは

印字部がところどころ白く欠ける



対処方法

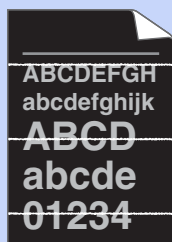
- ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。⇒ 25 ページ「用紙の基本」を参照してください。
- 設定メニューで、適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 184 ページ「機能一覧」を参照してください。
- プリンタードライバーの「用紙種類」で「超厚紙」を選択するか、現在ご使用のものより薄い用紙をご使用ください。
- 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。⇒安全にお使いいただくためにを参照してください。
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 135 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

真っ黒なページが印刷される



- ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。清掃方法は、⇒ 119 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 135 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

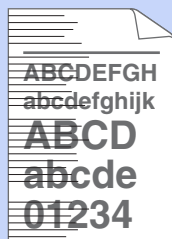
印刷されたページに、白い線が横方向に現れる



- ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い用紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。⇒ 25 ページ「用紙の基本」を参照してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 60 ページ「④ 用紙種類」を参照してください。
- 設定メニューで、適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 184 ページ「機能一覧」を参照してください。
- 本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。
- この問題は本製品が自動的に解決することがあります。特に長期間で使用にならなかった後は、複数ページを印刷してこの問題が解消されるか試してみてください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 120 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 135 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

印刷されたページに、平行な線が現れる



印刷されたページに、白い線が縦方向に現れる



印刷されたページに、白い線が横方向に現れる



対処方法

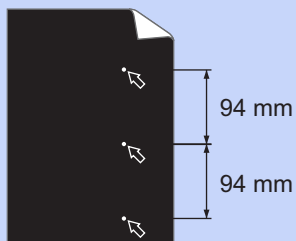
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 135 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 120 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。清掃方法は、⇒ 119 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。

- 本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。
- トナー残量が少なくなっているか、またはトナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 131 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 135 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

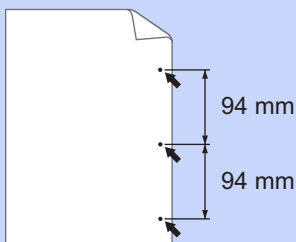
- 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 120 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、新しいドラムユニットに交換してください。⇒ 135 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

黒い文章や画像が印刷されたページに
周期な点が現れる



白い文章や画像が印刷されたページに
周期な点が現れる



黒い汚れが平行に繰り返し入る



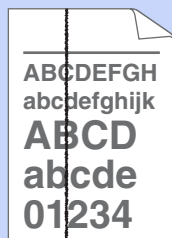
対処方法

- 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、感光ドラム表面にのりが付着していることがあります。⇒ 120 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 135 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 135 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 131 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 120 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。⇒ 25 ページ「用紙の基本」を参照してください。
- ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着することがあります。ドラムユニットを清掃してください。⇒ 120 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ドラム表面を傷つける恐れがありますので、クリップやホッチキスが付いた用紙はご使用にならないでください。
- 開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれることがあります。

こんな印刷結果のときは

印刷されたページに、線が縦方向に現れる



斜めに印刷される



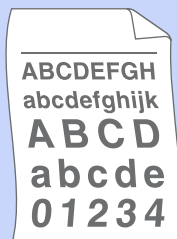
対処方法

- ・ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。⇒ 119 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
ドラムユニットの緑色のつまみが元の位置(▲)にあるか確認してください。
- ・ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 135 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- ・トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 131 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- ・定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

- ・用紙が用紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、用紙ガイドが用紙の大きさに合っているか確認してください。
- ・用紙ガイドを正確にセットしてください。用紙ガイドのツメが溝にしっかりはまっているか確認してください。⇒ 29 ページ「用紙トレイから印刷する」を参照してください。
- ・多目的トレイをご使用の場合は⇒ 34 ページ「多目的トレイ (MPトレイ) から印刷する」を参照してください。
- ・用紙トレイ内の紙の枚数が多すぎる場合があります。⇒ 29 ページ「用紙トレイから印刷する」を参照してください。
- ・用紙の種類と品質を確認してください。
⇒ 25 ページ「用紙の基本」を参照してください。
- ・本製品の内部に用紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒ 157 ページ「本製品の内部に用紙が詰まったとき」を参照してください。
- ・両面印刷時にこの問題が発生した場合は、以下を確認してください。
 - ・両面トレイが完全にセットされているか
 - ・バックカバーが完全に閉じられているか
 - ・両面トレイに破れた用紙が詰まっていないか

こんな印刷結果のときは

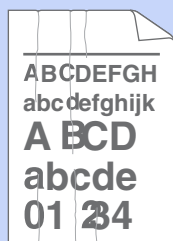
カールしたり波打って印刷される



丸まって印刷される



しわが寄ったり折れ曲がって印刷される



封筒にしわが寄ったり折れ曲がって印刷される



対処方法

- 用紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙のカールが起きることがあります。⇒ 25 ページ「用紙の基本」を参照してください。
- 本製品を長時間使用していないと、用紙が用紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいてから向きを 180 度回転させてみてください。
- バックカバーを開いて、印刷してみてください。詳細は、⇒ 29 ページ「用紙トレイから印刷する」を参照してください。
- プリンタードライバーで、[印刷結果の改善] を選択して、設定を確認してください。⇒ 74 ページ「⑨ その他特殊機能」(Windows® の場合)、⇒ 103 ページ「④ 拡張機能」(Macintosh の場合) を参照してください。

- 用紙が正しく給紙されているか確認してください。⇒ 29 ページ「用紙トレイから印刷する」を参照してください。
- 用紙の種類と品質を確認してください。⇒ 25 ページ「用紙の基本」を参照してください。
- トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。

- 封筒のフラップの向きを 180 度回転させてみてください。しわが改善されることがあります。(長形 3 号封筒、長形 4 号封筒以外)
- バックカバーが開いていることを確認してください。
- 封筒が多目的トレイにセットされていることを確認してください。

こんな印刷結果のときは

印刷された箇所を指でこすると汚れる



対処方法

- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 60 ページ「④ 用紙種類」を参照してください。
- プリンタードライバーの設定で「トナーの定着を改善する」を選択してください。詳細は、「印刷結果の改善」を選択して、設定を確認してください。⇒ 74 ページ「⑨ その他特殊機能」(Windows® の場合)、⇒ 103 ページ「④ 拡張機能」(Macintosh の場合)を参照してください。
- 上記の方法で改善しない場合は、プリンタードライバーの設定で用紙の種類を、より厚い用紙に変更してください。

困ったときには (その他)

ネットワークに関するトラブル

ここを確認してください

有線 LAN の設定が間違っていないですか



対処方法

【ネットワークセッティ インサツ】(⇒ 179 ページ「製品情報の確認 / 印刷」)を印刷し、有線 LAN の設定を確認してください。
有線 LAN の設定については、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。

無線 LAN の設定が間違っていないですか (HL-L5200DW のみ)



【ムセン LAN レポート インサツ】(⇒ 179 ページ「製品情報の確認 / 印刷」)を印刷し、無線 LAN の設定を確認してください。
無線 LAN の設定については、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。

突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される

ここを確認してください

USB ケーブル、LAN ケーブルが長すぎませんか、破損または故障していませんか



対処方法

- USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをおすすめします。
- ケーブルが破損、故障している場合は交換してください。

インターフェイス切り替え器を使用していますか



インターフェイス切り替え器を取り外して、直接本製品と接続してください。

網掛け印刷がうまく印刷できない (Windows®のみ)

ここを確かめてください	対処方法
プリンタードライバーの「パターン印刷を改善する」を設定していますか	以下の手順で設定を確認してください。 1. [基本設定] タブで [印刷設定] のプルダウンメニューから [手動設定] を選択する。 2. [手動設定] をクリックし、[パターン印刷を改善する] のチェックボックスにチェックされていることを確認する。

パソコンの画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない

ここを確かめてください	対処方法
ヘッダーまたはフッターの設定が間違っていないですか	ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

印刷速度がとても遅い

ここを確かめてください	対処方法
印刷品質が高品質になっていませんか	プリンタードライバーの設定を変更してください。 ⇒ 60 ページ「⑤ 解像度」(Windows® の場合)、 ⇒ 103 ページ「② 印刷品質」(Macintosh の場合)を参照してください。
静音モードにしていますか	静音モードの設定を確認してください。⇒ 51 ページ「静音モードを設定する」を参照してください。
バックカバーが完全に閉じていますか	バックカバーが完全に閉じているか確認してください。

液晶ディスプレイの文字が読みにくい

ここを確かめてください	対処方法
液晶ディスプレイのコントラストの設定が適切ですか	液晶ディスプレイのコントラストの設定を変更してください。⇒ 188 ページ「キホン セッテイ」を参照してください。

Macintoshに接続したプリンターが表示されない

ここを確かめてください	対処方法
ケーブルが正しく接続されていますか	ケーブルを正しく接続してください。
プリンタードライバーはインストールされていますか	- プリンタードライバーが正しくインストールされているかを確認してください。 - OS X v10.8.5 の場合 [システム環境設定] - [プリントとスキャン] をクリックし、本製品が表示されているか確認してください。 - OS X v10.9.x、10.10.x の場合 [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] をクリックし、本製品が表示されているか確認してください。

本製品の動作中にUPSから警告音が鳴る

ここを確かめてください	対処方法
UPS（無停電電源装置）を使用していますか	本製品の電源プラグを直接コンセントに差し込んでください。

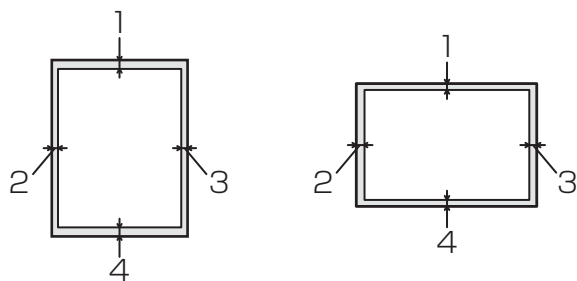
その他

ここを確かめてください	対処方法
印刷すると照明がちらついたり、パソコンのディスプレイ表示が不安定になっていませんか	コンセントの容量が不足していると、このような現象が起きる場合があります。本製品の電源を別系統のコンセントに接続してください。

用紙のこと

用紙の印刷可能範囲

各用紙サイズに対する印刷できない範囲（縁）をイラストに示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。
印刷可能領域は、用紙サイズやお使いのドライバーの種類によって異なります。
イラストではA4サイズの場合を示します。



1	4.23mm
2	4.23mm
3	4.23mm
4	4.23mm

エミュレーションについて

エミュレーションモードについて

● HP LaserJet モード

HP LaserJetモード（HPモード）は、ヒューレット・パッカードLaserJetレーザープリンターのPCL6言語互換のエミュレーションモードです。

● BR-Script3 モード（HL-L5200DW のみ）

BR-Script3モードは、当社独自の言語とPostScript®言語の解析プログラムで構成されたエミュレーションモードです。

レベル3のPostScript®に対応したテキストやグラフィックスの印刷が可能です。

● EPSON FX-850 モード

EPSON FX-850モードは、ドットマトリクスプリンタ用の業界基準を準拠するためのエミュレーションモードです。ドットマトリクス対応プリンタとして印刷する必要がある場合は、このモードを使用してください。

PostScript®のコマンドに関する技術的な情報は、下記の文献を参照してください。

- Adobe Systems Incorporated. PostScript® Language Reference, third Edition. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1999. ISBN: 0-201-37922-8
- Adobe Systems Incorporated. PostScript® Language Program Design. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1988. ISBN: 0-201-14396-8
- Adobe Systems Incorporated. PostScript® Language Tutorial and Cookbook. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1985. ISBN: 0-201-10179-3

自動エミュレーション選択機能

- 本製品には自動エミュレーション選択機能が搭載されています。受信したデータの種別に合わせてエミュレーションモードが自動的に変更されます。
- 操作パネルまたはウェブブラウザを使用して設定の変更ができます。

自動インターフェイス選択機能

- 本製品には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USBインターフェイス、10Base-T/100Base-TXのネットワークが自動的に変更されます。
- 初期設定が自動インターフェイス選択モード（ジドウ）になっているので、本製品とパソコンの接続はインターフェイスケーブルを接続するだけで完了です。また、インターフェイスケーブルを接続/未接続のどちらの場合でも本製品およびパソコンの電源をオフにすることが可能です。
- 自動インターフェイス選択機能の認識には数秒間かかりますので、使用するインターフェイスが1種類のときは、あらかじめインターフェイスを設定しておくことをおすすめします。
操作パネルの【キホン セッテイ】－【インターフェイス】－【センタク】の順に選択し、接続方法を設定してください。インターフェイスを【ジドウ】以外に設定すると、本製品のすべての入力バッファが選択したインターフェイスに割り振られます。

製品情報

本製品の製品情報を液晶ディスプレイに表示したり、設定内容やテストページなどを印刷することができます。表示・印刷する場合は、操作パネルの<▲>または<▼>を押して【セイヒンジョウホウ】を選択し、表示・印刷する製品情報を選択します。

液晶ディスプレイに表示されるメッセージに従って表示・印刷を行ってください。

製品情報の確認/印刷

メインメニュー	サブメニュー	内 容
プリンターセッティ インサツ	—	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。
ネットワークセッティ インサツ	—	ネットワークの設定値内容を印刷します。
ムセンLANレポート インサツ (HL-L5200DWのみ)	—	無線LANの現在の接続状況を印刷します。
ファイルリスト インサツ	—	メモリーに保存されたデータのリストを印刷します。
テスト プリント	—	印刷品質のテスト印刷をします。
ドラム ヨゴレ インサツ	—	感光ドラムの汚れの場所を特定するためのチェックシートを印刷します。
フォントリスト インサツ	HP LaserJet	HP LaserJetフォントリストを印刷します。
	BR-Script 3※ ¹	BR-Script 3フォントリストを印刷します。
シリアル No.	—	シリアルNoを表示します。
バージョン	Main バージョン	メインファームウェアバージョンを表示します。
	Sub1 バージョン	サブファームウェアバージョンを表示します。
インサツマイスウヒョウジ	—	本製品で印刷した合計枚数を表示します。

メインメニュー	サブメニュー	内 容
ショウモウヒン ジュミョウ※2	トナー ジュミョウ	使用中のトナーカートリッジ寿命を表示します。
	ドラム ジュミョウ	使用中のドラムユニット寿命を残り%で表示します。
	PF キット MP ジュミョウ	使用中のPF キットMP（定期交換部品）寿命を残り%で表示します。
	PF キット 1 ジュミョウ	使用中のPF キット1（定期交換部品）寿命を残り%で表示します。
	PF キット 2 ジュミョウ※3	使用中のPF キット2（定期交換部品）寿命を残り%で表示します。
	PF キット 3 ジュミョウ※4	使用中のPF キット3（定期交換部品）寿命を残り%で表示します。
	ヒーター ジュミョウ	使用中の定着ユニット（定期交換部品）寿命を残り%で表示します。
	レーザー ジュミョウ	使用中のレーザーユニット（定期交換部品）寿命を残り%で表示します。

※1 : HL-L5200DWのみ

※2 : 使用環境や用紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

※3 : 増設用紙トレイ（LT-5500/LT-6500）を1台増設した場合に表示されます。

※4 : 増設用紙トレイ（LT-5500/LT-6500）を2台増設した場合に表示されます。

補 足

表示される寿命はあくまでも目安です。

テストページの印刷

テストページは、以下の手順で印刷します。

- 1 <▲>または<▼>を押す
- 2 【セイヒン ジョウホウ】が表示されていることを確認して、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【テスト プリント】を選択し、<OK>を押す
テストページが印刷されます。

ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをおすすめします

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行っております。
最新のドライバーやファームウェアを弊社サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。
ドライバーを新しくすることで、新しいOSに対応したり、トラブルを解決できることがあります。また、本製品にトラブルがあるときは、ファームウェア(本製品ソフトウェア)を新しくすることで解決できることがあります。

ダウンロード・操作手順の詳細については、<http://support.brother.co.jp>へ

設定機能の初期化

リセットメニューについて

各種機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
初期化できる内容は以下のとおりです。

注意

セキュリティ設定ロックがオンになっていると、初期状態に戻す機能は使用できません。セキュリティ設定ロックをオフにしてください。
⇒47ページ「セキュリティ設定ロックをオフにする」を参照してください。

補足

- あらかじめ初期設定の設定値を変更しておくことはできません。
- ページカウンターの数値はリセットされません。

リセットメニュー	説明
ネットワークセッティリセット	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
コウジョウ リセット	プリンター設定をお買い上げ時の状態に戻します。

ネットワーク設定をリセットする

パスワードやIPアドレス情報など、すでに設定しているネットワークの情報は以下の手順でリセットします。

- 1 <▲>または<▼>を押して【リセットメニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ネットワークセッティリセット】を選択し、<OK>を押す
液晶ディスプレイに【サイキドウシマスか?】が表示されます。
- 3 <▲>を押して【ハイ】を選択する
本製品が再起動します。

工場リセットする

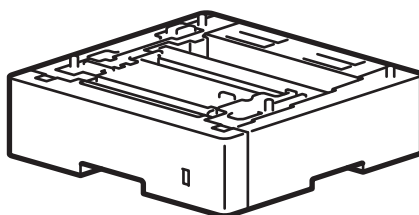
プリンター設定を、以下の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

- 1 <▲>または<▼>を押して【リセットメニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【コウジョウリセット】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>を押して【リセット】を選択する

オプション

増設用紙トレイ (LT-5500/LT-6500)

増設用紙トレイ (LT-5500) は最大250枚 (80g/m²)、増設用紙トレイ (LT-6500) は最大520枚 (80g/m²) の用紙をセットすることができます。



本製品への取り付け方法は、増設用紙トレイ (LT-5500/LT-6500) に付属の説明書をご覧ください。

機能一覧

本製品で設定できる機能や設定です。操作パネルの<▲>または<▼>を押し、液晶ディスプレイに表示されるメッセージに従って、登録や設定を行います。

下線付きの選択項目は、初期設定（お買い上げ時の設定）を示します。

セイヒン ジョウホウ

詳しくは、⇒179ページ「製品情報の確認/印刷」を参照してください。

ヨウシトレイ セッテイ

補足

設定メニューでは、本製品の用紙トレイに以下の名称が付けられています。

- 用紙トレイ： トレイ1
- 増設用紙トレイ（1台目）：トレイ2
- 増設用紙トレイ（2台目）：トレイ3
- 多目的トレイ： MPトレイ

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
トレイ センタク	—	ジドウ MPトレイ ノミ トレイ1 ノミ トレイ2 ノミ※ ¹ トレイ3 ノミ※ ²	給紙する用紙トレイを設定します。
ユウセンジュンイ	—	<トレイ1のみ> <u>MPトレイ>トレイ1</u> トレイ1>MPトレイ <トレイ2有り>※ ¹ <u>MPトレイ>トレイ1>トレイ2</u> MPトレイ>トレイ2>トレイ1 トレイ1>トレイ2>MPトレイ トレイ2>トレイ1>MPトレイ <トレイ3有り>※ ² <u>MPトレイ>1>2>3</u> MPトレイ>3>2>1 トレイ1>2>3>MP トレイ3>2>1>MP	給紙する用紙トレイの優先順位を設定します。
ジョガイトレイ セッテイ※ ¹	—	オ2 トレイ2 トレイ3※ ²	間違ったサイズ of 用紙がセットされている場合など、使用しない特定のトレイを選択します。
アイガミトレイ セッテイ※ ¹	—	オ2 トレイ2 トレイ3※ ²	各印刷ジョブの間にはさむ合紙として使用するトレイを選択します。
リョウメン インサツ	リョウメンインサツ	オ2 チョウヘントジ タンベントジ	両面印刷時の内容を設定します。 ・【チョウヘントジ】：長辺をとじる ・【タンベントジ】：短辺をとじる
	カタメン ハンソウホウ シキ	リョウメン ハンソウケイロ <u>カタメン ハンソウケイロ</u>	両面印刷時の搬送方式を設定します。 ・【リョウメン ハンソウケイロ】：レターヘッドや印刷済み用紙を使用するときに選択します。 ・【カタメン ハンソウケイロ】：最後のページが片面だけの場合に選択すると、印刷時間を短縮できます。レターヘッドや印刷済み用紙の場合、最後のページが裏面に印刷されます。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
ヨウシ タイプ	MPトレイ	フツウシ (アツメ) アツガミ チョウ アツガミ <u>フツウシ</u> サイセイシ ラベルシ ハガキ フウトウ フウトウ (アツメ) フウトウ (ウスメ) レターヘッド カラーヨウシ	多目的トレイ (MPトレイ) にセットする用紙の種類を設定します。
	トレイ1	フツウシ (アツメ) アツガミ <u>フツウシ</u> サイセイシ ハガキ レターヘッド カラーヨウシ	用紙トレイ (トレイ1) にセットする用紙の種類を設定します。
	トレイ2※ ¹	フツウシ (アツメ) アツガミ <u>フツウシ</u> サイセイシ レターヘッド カラーヨウシ	増設用紙トレイ (トレイ2) にセットする用紙の種類を設定します。
	トレイ3※ ²	フツウシ (アツメ) アツガミ <u>フツウシ</u> サイセイシ レターヘッド カラーヨウシ	増設用紙トレイ (トレイ3) にセットする用紙の種類を設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
ヨウシ サイズ	MPトレイ	A4 レター JIS B5 A5 A5 (ヨコオキ) JIS B6 A6 Com-10 モナーク C5 DL ハガキ ヨウケイ4ゴウ チョウケイ3ゴウ フウトウ チョウケイ4ゴウ フウトウ	多目的トレイから給紙する用紙サイズを設定します。
	トレイ1	A4 レター JIS B5 A5 A5 (ヨコオキ) A6 ハガキ	用紙トレイにセットする用紙のサイズを設定します。
	トレイ2※ ¹	A4 レター JIS B5 A5	増設用紙トレイにセットする用紙のサイズを設定します。
	トレイ3※ ²	A4 レター JIS B5 A5	増設用紙トレイにセットする用紙のサイズを設定します。
トレイカイヘイジ カクニン	—	オン オフ	本体の設定と、用紙トレイにセットした用紙サイズが一致しているか確認を促すメッセージを表示するときは【オン】に設定します。

※1 : 増設用紙トレイ (LT-5500/LT-6500) を1台増設した場合に表示されます。

※2 : 増設用紙トレイ (LT-5500/LT-6500) を2台増設した場合に表示されます。

キホン セッテイ

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
ヒョウジゲンゴ	—	<u>ニホンゴ</u> English	液晶ディスプレイに表示される言語を設定します。 This setting allows you to change LCD Language to English.
カイゾウド	—	300 <u>600</u> HQ1200 1200	解像度を設定します。
インサツ ノウド	—	-6-6 (<u>Q</u>)	印刷濃度を設定します。
ショウエネ モード	トナー セーブ	オン <u>オフ</u>	トナーの使用量をセーブします。【オン】に設定すると、印字結果が薄くなります。
	スリープモード	0-50 フン (<u>1フン</u>)	スリープ状態になるまでの時間を設定します。消費電力を節約することができます。
	セイオンモード	オン <u>オフ</u>	本製品の印刷時の動作音を静かにすることができます。【オン】に設定すると、印字速度が遅くなります。
	ジドウ デンゲンオフ	<u>オフ</u> 1ジカン 2ジカン 4ジカン 8ジカン	ディープスリープモードになってから、自動的に電源オフにするまでの時間を設定します。
パネル コントロール	ボタンナガオシ ソクド	2.0 ビョウ 1.8 ビョウ 1.4 ビョウ 1.0 ビョウ 0.8 ビョウ 0.6 ビョウ 0.4 ビョウ <u>0.1 ビョウ</u>	設定した間隔 (秒) 以上<▲>または<▼>を押したときに、液晶ディスプレイの表示を切り替えます。初期設定は【0.1 ビョウ】です。
	ヒョウジスクロール ソクド	レベル 1-10 (<u>レベル1</u>)	液晶ディスプレイの表示を切り替えるときの速度を【レベル 1】(0.2 秒) ~ 【レベル 10】(2.0 秒)の0.2秒間隔10段階で設定します。
	ガメンノ コントラスト	- □□■□□ +	液晶ディスプレイのコントラストを調整します。
	パネル ジドウ フッキ	<u>オン</u> オフ	本製品のオンライン/オフライン状態を自動で切り替えるときは【オン】に設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
セキュリティ セッテイロック	—	—	操作パネルをロック（操作禁止）するときには【オン】に設定します。【オン】に設定すると、【パスワード:XXXX】が表示されるので、パスワードを入力します。
インターフェイス	センタク	<u>ジドウ</u> USB ネットワーク	本製品とパソコンの接続方法を設定します。
	オート インターフェイスタイム	1-99 ビョウ (<u>5 ビョウ</u>)	自動インターフェイス選択機能のタイムアウト時間（秒）を1～99秒の間で設定します。
	バッファー	レベル1-7 (<u>レベル4</u>)	入力バッファー容量を【レベル1】～【レベル7】の7段階で設定します。【サイキドウシマスカ?】が表示され、<▲>（ハイ）を選択すると本製品が再起動します。
キオク ショウキョ	—	マクロ ID	マクロデータが登録されている場合に表示されます。 削除するマクロIDを選択します。
		フォント ID	フォントデータが登録されている場合に表示されます。 削除するフォントIDを選択します。
		フォーマット	登録されているIDデータをすべて消去します。

インサツ メニュー

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
エミュレーション	—	<u>ジドウ</u> HP LaserJet BR-Script 3 ^{※1} Epson FX-850	使用するエミュレーションモードを設定します。
エラーカイジョ	—	オフ <u>オン</u>	【オン】に設定すると、用紙サイズのエラーを自動解除します。
ヨウシ タイプ	—	フツウシ (アツメ) アツガミ チョウ アツガミ <u>フツウシ</u> サイセイシ ラベルシ ハガキ フウトウ フウトウ (アツメ) フウトウ (ウスメ) レターヘッド カラーヨウシ	用紙の種類を設定します。
ヨウシ サイズ	—	A4 レター JIS B5 A5 A5 (ヨコオキ) JIS B6 A6 Com-10 モナーク C5 DL ハガキ ヨウケイ4ゴウ チョウケイ3ゴウ フウトウ チョウケイ4ゴウ フウトウ	用紙サイズを設定します。
ブスウ	—	1-999 (1)	印刷部数を設定します。
インサツ ノ ムキ	—	タテ ヨコ	印刷するページの内容に合わせて、印刷の向きを設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
インジイチ	Xオフセット	-500ドット <u>0</u> ドット 500ドット	300dpi換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を左右方向に【-500ドット】（左）～【500ドット】（右）の範囲で設定できます。
	Yオフセット	-500ドット <u>0</u> ドット 500ドット	300dpi換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を上下方向に【-500ドット】（上）～【500ドット】（下）の範囲で設定できます。
オートフォームフィード	—	オン <u>オフ</u>	印刷データが残っている場合、<Go> を押さずに印刷するときは、【オン】に設定します。
HP LaserJet	フォント No.	1000-1109 (<u>1097</u>)	フォントNo.を設定します。
	フォントピッチ	0.44-99.99 (<u>10.00</u>)	文字間隔を0.01単位で設定します。 【フォント No.】で、以下のフォントNo.が設定された場合に表示されます。 ・ 1012 ～ 1018、1031 ～ 1037、1097 ～ 1109
	フォント ポイント	4.00-999.75 (<u>12.00</u>)	文字サイズを0.25単位で設定します。 【フォント No.】で、以下のフォントNo.が設定された場合に表示されます。 ・ 1000 ～ 1011、1019 ～ 1030、1038 ～ 1096
	コードテーブル	<u>PC-8</u> / PC-8 D/N / ...	シンボルセットまたはキャラクターセットを設定します。
	コードテーブル インサツ	—	プリントコード表を印刷します。
	オートLF	オン <u>オフ</u>	【オン】：CR → CR+LF 【オフ】：CR → CR
	オートCR	オン <u>オフ</u>	【オン】：LF → LF+CR、FF→FF+CR、 またはVT → VT+CR 【オフ】：LF → LF、FF → FF、 または VT → VT
	オートWRAP	オン <u>オフ</u>	右マージンに到達すると自動改行させるときは【オン】に設定します。
	オートSKIP	<u>オン</u> オフ	マージンに到達すると自動改行させるときは【オン】に設定します。
	ヒダリ マージン	0-70 (<u>0</u>)	1インチ10文字ピッチで左マージンを0列～70列に設定します。
	ミギ マージン	10-80 (<u>78</u>)	1インチ10文字ピッチで右マージンを10列～80列に設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
HP LaserJet (続き)	ウエ マージン	2.00 1.50 1.00 <u>0.50</u> 0.33 0.00	上部マージンを用紙端から0、0.33、0.5、1.0、1.5 または2.0 インチに設定します。
	シタ マージン	2.00 1.50 1.00 <u>0.50</u> 0.33 0.00	下部マージンを用紙端から0、0.33、0.5、1.0、1.5または2.0インチに設定します。
	ギョウスウ	5-128 (<u>64</u>)	ページの印刷行数を5行から128行の範囲で設定します。 (初期設定は64行 (A4))
	トレイコマンド	<u>LJ4</u> LJ3	HPドライバーを使用した場合で、トレイの不一致が発生した場合に設定します。
EPSON FX-850	フォント No.	1000-1109 (<u>1097</u>)	フォントNo.を設定します。
	フォントピッチ	0.44-99.99 (<u>10.00</u>)	文字間隔を0.01単位で設定します。 【フォント No.】で、以下のフォントNo.が設定された場合に表示されます。 ・ 1012 ~ 1018、1031 ~ 1037、1097 ~ 1109
	フォント ポイント	4.00-999.75 (<u>12.00</u>)	文字サイズを0.25単位で設定します。 【フォント No.】で、以下のフォントNo.が設定された場合に表示されます。 ・ 1000 ~ 1011、1019 ~ 1030、1038 ~ 1096
	コードテーブル	... / <u>US_ASCII</u> / PC-8 TURKISH / ...	シンボルセットまたはキャラクターセットを設定します。
	コードテーブル インサツ	—	プリントコード表を印刷します。
	オートLF	オン <u>オフ</u>	【オン】： CR → CR+LF 【オフ】： CR → CR
	オートマスク	オン <u>オフ</u>	2行ごとに上下のマージンを設定します。 【オン】に設定すると、【ウエ マージン】と【シタ マージン】の設定を上書きします。
	ヒダリ マージン	0-70 (<u>0</u>)	1インチ10文字ピッチで左マージンを0列～70列に設定します。
	ミギ マージン	10-80 (<u>80</u>)	1インチ10文字ピッチで右マージンを10列～80列に設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
EPSON FX-850 (続き)	ウエ マージン	2.00 1.50 1.00 0.50 <u>0.33</u> 0.00	上部マージンを用紙端から0、0.33、0.5、1.0、1.5 または2.0インチに設定します。
	シタ マージン	2.00 1.50 1.00 0.50 <u>0.33</u> 0.00	下部マージンを用紙端から0、0.33、0.5、1.0、1.5 または2.0インチに設定します。
	ギョウスウ	5-128 (<u>66</u>)	ページの印刷行数を5行から128行の範囲で設定します。
BR-Script 3※ ¹	エラー インサツ	<u>オン</u> オフ	エラーが発生したときに、エラー情報を印刷します。
カーボン メニュー	カーボン コピー	オン <u>オフ</u>	印刷の写し（カーボンコピー）を印刷する場合【オン】に設定します。
	ブスウ※ ²	1-8 (1)	印刷の写し（カーボンコピー）の印刷部数を設定します。
	コピー 1 トレイ※ ²	MPトレイ <u>トレイ1</u> トレイ2※ ³ トレイ3※ ⁴	1枚目の印刷の写し（カーボンコピー）で使用するトレイを選択します。
	コピー 1 マクロ※ ²	オフ (マクロ ID)	1枚目の印刷の写し（カーボンコピー）でマクロを使用する場合、マクロIDを選択します。マクロが登録されていない場合は、選択できません。
	コピー 2 トレイ …コピー 8 トレイ※ ²	MPトレイ トレイ1 トレイ2※ ³ トレイ3※ ⁴	2～8枚目の印刷の写し（カーボンコピー）で使用するトレイを選択します。 【ブスウ】で設定したコピー数の項目が表示されます。
	コピー 2 マクロ …コピー 8 マクロ※ ²	オフ (マクロ ID)	2～8枚目の印刷の写し（カーボンコピー）でマクロを使用する場合、マクロIDを選択します。マクロが登録されていない場合は、選択できません。【ブスウ】で設定したコピー数の項目が表示されます。

※1 :HL-L5200DWのみ

※2 :【インサツメニュー】 - 【カーボンメニュー】 - 【カーボンコピー】を【オン】に設定した場合に表示されます。

※3 :増設用紙トレイ (LT-5500/LT-6500) を1台増設した場合に表示されます。

※4 :増設用紙トレイ (LT-5500/LT-6500) を2台増設した場合に表示されます。

ネットワーク

(HL-L5100DNのみ)

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
TCP/IP セッテイ	IP ショトク ホウホウ	<u>ジドウ</u> Static RARP BOOTP DHCP	IPアドレスの取得方法を指定します。
	IP アドレス	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	IPアドレスを設定します。
	サブネットマスク	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	サブネットマスクを設定します。
	ゲートウェイ	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
	IP セッテイ リトライ	0 - 32767 (3)	IPアドレス取得時のリトライ回数を設定します。
	APIPA	<u>オン</u> オフ	APIPAを設定します。
	IPv6	オン <u>オフ</u>	IPv6を設定します。
イーサネット	—	<u>ジドウ</u> 100B-FD 100B-HD 10B-FD 10B-HD	ジドウ： 自動接続により選択します。 100B-FD/100B-HD/10B-FD/10B-HD： それぞれのリンクモードに固定されます。
ユウセンLAN ジョウタイ	—	アクティブ 100B-FD アクティブ 100B-HD アクティブ 10B-FD アクティブ 10B-HD ミセツゾク	接続状態を表示します。
MACアドレス	—	—	MACアドレスを表示します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
IPsec	—	オン <u>オフ</u>	IPsecは、認証および暗号化サービスを提供するIPプロトコルにおける、オプションのセキュリティ機能です。設定を変更する前に、ネットワーク管理者に連絡してください。
LANセッテイ リセット	—	▲ ハイ ▼ イイエ	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。 【サイキドウ シマスカ?】が表示され、<▲> (ハイ) を選択すると本製品が再起動します。

(HL-L5200DWのみ)

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
ユウセン LAN	TCP/IP セッテイ	IP シュトク ホウホウ	<u>ジドウ</u> Static RARP BOOTP DHCP	IPアドレスの取得方法を指定します。
		IPアドレス	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] <u>(000.000.000.000)</u>	IPアドレスを設定します。
		サブネット マスク	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] <u>(000.000.000.000)</u>	サブネットマスクを設定します。
		ゲートウェイ	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] <u>(000.000.000.000)</u>	ゲートウェイのアドレスを設定します。
		IP セッテイ リトライ	0 - 32767 (3)	IPアドレス取得時のリトライ回数を設定します。
		APIPA	<u>オン</u> オフ	APIPAを設定します。
		IPv6	オン <u>オフ</u>	IPv6を設定します。
	イーサネット	—	<u>ジドウ</u> 100B-FD 100B-HD 10B-FD 10B-HD	ジドウ： 自動接続により選択します。 100B-FD/100B-HD/10B-FD/ 10B-HD： それぞれのリンクモードに 固定されます。
	ユウセンLAN ジョウタイ	—	アクティブ 100B-FD アクティブ 100B-HD アクティブ 10B-FD アクティブ 10B-HD ミセツゾク ユウセンLAN オフ	接続状態を表示します。
	MACアドレス	—	—	MACアドレスを表示します。

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
ユウセン LAN (続き)	ショキセッテイ ニ モドス	—	▲ リセット ▼ キャンセル	有線LANのネットワークに 関して設定した内容をお買い 上げ時の状態に戻します。
	ユウセンLAN ユウコウ	—	オン オフ	有線LAN設定のオン/オフを 切り替えます。
ムセン LAN	TCP/IP セッテイ	IP シュトク ホウホウ	ジドウ Static RARP BOOTP DHCP	IPアドレスの取得方法を指定 します。
		IP アドレス	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	IPアドレスを設定します。
		サブネット マスク	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	サブネットマスクを設定しま す。
		ゲートウェイ	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	ゲートウェイのアドレスを設 定します。
		IP セッテイ リトライ	0 - 32767 (3)	IPアドレス取得時のリトライ 回数を設定します。
		APIPA	オン オフ	APIPAを設定します。
		IPv6	オン オフ	IPv6を設定します。
	セツゾク ウィザード	—	—	ウィザード形式で無線LAN の設定をします。
	セツゾク アシスタント	—	—	付属のCD-ROMを使用して、 無線LAN設定をします。
	WPS	—	—	ボタンを押すだけで簡単にワ イヤレスネットワーク接続が できます。

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
ムセン LAN (続き)	WPS(PINコード)	—	—	WPS (PIN方式) で簡単にワイヤレスネットワーク接続ができます。
	ムセン ジョウタイ	セツゾク ジョウタイ	アクティブ (11n) アクティブ (11b) アクティブ (11g) ユウセン LAN アクティブ ムセン LAN オフ セツゾク シッパイシマシタ	接続状態を表示します。
		デンバ ジョウタイ	ツヨイ フツウ ヨワイ ナシ	電波状態を表示します。
		ツウシン チャンネル	—	通信チャンネルを表示します。
		ツウシン ソクド	—	通信速度を表示します。
		SSID	—	SSID (ネットワーク名) を表示します。
		ツウシン モード	アドホック インフラストラクチャ ナシ	通信モードを表示します。
	MACアドレス	—	—	MACアドレスを表示します。
	ショキセツテイ ニ モドス	—	▲ リセット ▼ キャンセル	無線LANのネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
	ムセン LAN ユウコウ	—	オン オフ	無線LAN設定のオン/オフを切り替えます。
Wi-Fi Direct	プッシュボタン セツゾク	—	—	ボタンを押すだけで簡単にWi-Fi Direct®ネットワーク接続ができます。
	PINコード セツゾク	—	—	WPS (PIN方式) で簡単にWi-Fi Direct®ネットワーク接続ができます。
	シュドウ セツゾク	—	—	手動でWi-Fi Direct®ネットワーク接続ができます。
	グループ オーナー	—	オン オフ	本製品をグループオーナーに設定できます。

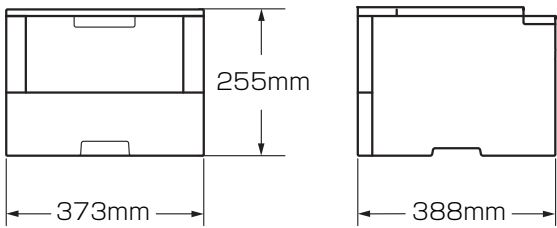
メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
Wi-Fi Direct (続き)	デバイス ジョウホウ	デバイス メイ	(デバイス名)	デバイス名を表示します。
		SSID	(自分のSSID) (接続相手のSSID) ミセツゾク	グループオーナーのSSID (ネットワーク名) を表示し ます。
		IP アドレス	—	本製品のIPアドレスを表示し ます。
	セツゾク ジョウホウ	セツゾク ジョウタイ	グループオーナー (**) クライアント アクティブ ミセツゾク オフ	本接続状態を表示します。 (**) はクライアント数
		デンバ ジョウタイ	ツヨイ フツウ ヨワイ ナシ	電波状態を表示します。
		ツウシン チャンネル	—	通信チャンネルを表示します。
		ツウシン ソクド	—	通信速度を表示します。
	インターフェース ユウコウ	—	オン オフ	Wi-Fi Direct [®] 接続の有効/無 効を設定します。
IPsec	—	—	オン オフ	IPsecは、認証および暗号化 サービスを提供するIPプロト コルにおける、オプションの セキュリティ機能です。設定 を変更する前に、ネットワー ク管理者に連絡してくださ い。
ネットワークセッテ イリセット	—	—	▲ ハイ ▼ イイエ	ネットワークに関して設定し た内容をお買い上げ時の状態 に戻します。 【サイキドウ シマスカ?】が表示 され、<▲> (ハイ) を選択す ると本製品が再起動します。

リセット メニュー

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
リセットメニュー	ネットワークセッティリセット	▲ ハイ ▼ イイエ	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。 【サイキドウ シマスカ?】が表示され、<▲> (ハイ) を選択すると本製品が再起動します。
	コウジョウリセット	▲ リセット ▼ キャンセル	本製品の操作パネルで設定した変更を含め、ほぼすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。詳しくは、⇒183ページ「工場リセットする」を参照してください。

本製品の仕様

基本設定

			HL-L5100DN	HL-L5200DW
プリントタイプ			レーザー	
プリント方式			電子写真方式レーザープリンター	
メモリー	標準		256MB	
液晶ディスプレイ			1行×16桁	
電源			AC100V (50/60Hz)	
ウォームアップタイム※ ¹			5.8秒以下 (スリープモードから) 25秒以下 (電源投入から)	
消費電力※ ²	ピーク時		1080W	
	印刷時		600W	
	印刷時 (静音モード)		375W	
	スタンバイ時		33W	
	スリープ時		6.6W	
	ディープスリープ時		1.3W	
	電源オフ時※ ³ ※ ⁴		0.02W	
エネルギー消費効率※ ⁵			99kWh/年 (区分: プリンター C)	
外形寸法				
重量 (消耗品を含む)			約10.7kg	
稼働音	音圧レベル	印刷時	LpAm = 52.0dB (A)	
		印刷時 (静音モード)	LpAm = 50dB (A)	
		スタンバイ時	LpAm = 34.0dB (A)	
	音響レベル※ ⁷	印刷時※ ⁶	LWAd = 6.80B (A)	
		印刷時 (静音モード)	LWAd = 6.47B (A)	
		スタンバイ時※ ⁶	LWAd = 4.75B (A)	
温度	操作時		10～32℃	
	保管時		0～40℃	
湿度	操作時		20～80% (結露なきこと)	
	保管時		35～85% (結露なきこと)	

※1 : 温度23℃、湿度50%で測定した値です。

※2 : 本製品とパソコンをUSBケーブルで接続した場合の値です。

※3 : IEC 62301 Edition 2.0 による測定値です。

※4 : 消費電力は、使用環境や部品の消耗により、異なる場合があります。

※5 : 省エネ法(平成25年3月1日付)で定められた複合機・ページプリンター別の測定方法による数値です。

※6 : 稼動音（音響レベル）はRAL-UZ171規格に基づいて、ISO17025公認機関で測定した値です。

※7 : 表示A特性音響パワーレベルLwAdが6.30B(A)を超える機器の場合、事務所とは別室に設置することをおすすめします。

用紙仕様

			HL-L5100DN	HL-L5200DW
給紙	用紙トレイ (標準)	用紙種類	普通紙、レターヘッド、カラー用紙、普通紙（厚め）、再生紙、厚紙、ハガキ	
		用紙サイズ	A4、レター、B5（JIS）、A5、A5（横）、A6、ハガキ（同等品）	
		用紙坪量	60～120g/m ² （ハガキ：185g/m ² ）	
		最大給紙枚数	250枚（80g/m ² ） ハガキ：30枚（185g/m ² ）	
	多目的トレイ	用紙種類	普通紙、レターヘッド、カラー用紙、普通紙（厚め）、厚紙、超厚紙、再生紙、封筒、封筒（厚め）、封筒（薄め）、ハガキ、ラベル紙	
		用紙サイズ	ユーザー定義サイズ （幅：76.2～215.9mm 長さ：127.0～355.6mm）	
		用紙坪量	60～200g/m ² （ハガキ：185g/m ² ）	
		最大給紙枚数	50枚（80g/m ² ） ハガキ：10枚（185g/m ² ） 封筒：10枚（厚さ10mmまで）	
	増設用紙トレイ (オプション)	用紙種類	普通紙、レターヘッド、カラー用紙、普通紙（厚め）、厚紙、再生紙	
		用紙サイズ	A4、レター、B5（JIS）、A5	
		用紙坪量	60～120g/m ²	
		最大給紙枚数	250枚（LT-5500）、520枚（LT-6500）	
排紙※1	上面排紙トレイ※2	最大排紙枚数	150枚（80g/m ² ）	
	背面排紙トレイ※3	最大排紙枚数	1枚 ハガキ：15枚（185g/m ² ）	
両面	自動両面印刷	用紙種類	普通紙、レターヘッド、カラー用紙、普通紙（厚め）、再生紙	
		用紙サイズ	A4	
		用紙坪量	60～105g/m ²	

※1 : ラベル紙は汚れ防止のため、印刷後排紙トレイからすぐに取り出してください。

※2 : 上面排紙トレイからは、印字面が下向きに排紙されます。

※3 : 背面排紙トレイからは、印字面が上向きに排紙されます。

プリンター

		HL-L5100DN	HL-L5200DW
自動両面印刷		あり	
エミュレーション		PCL6、 Epson FX-850、 PDF Version 1.7、 XPS Version 1.0	PCL6、BR-Script3、 Epson FX-850、 PDF Version 1.7、 XPS Version 1.0
解像度		最高1200dpi × 1200dpi	
プリントスピード (A4) ※4	片面	最高40枚/分※1 ※2	
	両面	最高20枚/分※1 ※2 ※3	
ファーストプリントタイム (レディー時) ※5		7.2秒以下	

※1 : 用紙トレイから印刷した場合。

※2 : プrintスピードは、印刷する文書のタイプにより異なります。

※3 : 両面印刷時の片面分の速度です。

※4 : (HL-L5200DWのみ) 無線LAN接続時の場合は、プリントスピードが遅くなることがあります。

※5 : 標準用紙トレイ使用時、レディーモードから印刷した場合。

インターフェイス

	HL-L5100DN	HL-L5200DW
USB	Hi-Speed USB 2.0※1 ※2 ※3	
イーサネット※4	10Base-T※5/100Base-TX※5	
無線 LAN ※4	—	IEEE802.11b/g/n (インフラストラクチャモード/アドホックモード) IEEE802.11g/n (Wi-Fi Direct®)

※1 : 2.0m以下のUSBケーブル (タイプA/B) を推奨します。

※2 : ご使用のパソコン、またはMacintoshがHi-Speed USB 2.0に対応している場合。

また、USB 1.1に対応しているパソコンでも接続することができます。

※3 : サードパーティー製のUSBポートはサポートしていません。

※4 : ネットワークの仕様については、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。

※5 : カテゴリー 5 (10Base-T/100Base-TX用) 以上のストレートタイプのツイストペアケーブルをお使いください。

ネットワーク

		HL-L5100DN	HL-L5200DW
LAN		本製品をネットワーク環境に接続することにより、ネットワークプリンター機能を使用することができます。 また、ネットワーク接続されている本製品の初期設定用ユーティリティ BRAdmin Light ^{※1} ^{※2} も使用できます。	
ネットワークの プロトコル	IPv4	ARP、RARP、BOOTP、DHCP、APIPA(Auto IP)、WINS/NetBIOS name resolution、DNS Resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR/LPD、Custom Raw Port/Port9100、IPP/IPPS、FTP Server、TELNET Server、HTTP/HTTPS server、TFTP client and server、SMTP Client、SNMPv1/v2c/v3、ICMP、Web Services (Print)、CIFS client、SNTP client	
	IPv6	NDP、RA、DNS Resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR/LPD、Custom Raw Port/Port9100、IPP/IPPS、FTP Server、TELNET Server、HTTP/HTTPS server、TFTP client and server、SMTP Client、SNMPv1/v2c、ICMPv6、Web Services (Print)、CIFS Client、SNTP Client	
ネットワークの セキュリティ	有線 LAN	SMTP-AUTH、SSL/TLS (IPPS、HTTPS、SMTP)、SNMP v3 802.1x (EAP-MD5、EAP-FAST、PEAP、EAP-TLS、EAP-TTLS)、Kerberos、IPSec	
	無線 LAN	—	SMTP-AUTH、SSL/TLS (IPPS、HTTPS、SMTP)、SNMP v3 802.1x (LEAP、EAP-FAST、PEAP、EAP-TLS、EAP-TTLS)、Kerberos、IPSec
無線セキュリティ		—	WEP 64/128 bit、WPA-PSK (TKIP/AES)、WPA2-PSK (AES)
WPS		—	あり

※1 : サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (<http://support.brother.co.jp>) からダウンロードしてください。
(Windows[®]版のみ)

※2 : さらに高度なプリンター管理を必要とする場合は、BRAdmin Professional (Windows[®]版のみ) をご利用ください。
BRAdmin Professional は、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (<http://support.brother.co.jp>) より最新版をダウンロードしてご使用ください。

消耗品

		HL-L5100DN	HL-L5200DW	型番
トナーカートリッジ	付属品	約3,000枚※ ¹		—
	標準	約3,000枚※ ¹		TN-61J
	大容量	約8,000枚※ ¹		TN-62J
	大容量	約12,000枚※ ¹		TN-62J XL
ドラムユニット		約50,000枚（3枚/ジョブ）※ ²		DR-60J
		約30,000枚（1枚/ジョブ）※ ²		

※¹ : 印刷可能枚数はJIS X 6931 (ISO/IEC 19752) 規格に基づく公表値を満たしています。
(JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

※² : 使用環境や用紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

トナーカートリッジの交換時期

以下の2つの方法でトナーカートリッジの交換時期を検出します。

● 印刷に使用されるドット数のカウントによる検出

● 現像ローラーの回転数のカウントによる検出

本製品は、印刷に使用されるドット数と、トナーカートリッジの現像ローラーの回転数をカウントしています。このいずれかが上限値になると印刷を停止し、画質劣化や製品損傷を防ぎます。
トナーカートリッジの交換時期は、【モナクトナーコウカン】、または【トナーコウカン】のメッセージでお知らせします。【モナクトナーコウカン】は、ドット数、または現像ローラーの回転数が上限値に近づいた場合に表示されます。【トナーコウカン】は、ドット数、または現像ローラーの回転数が上限値になった場合に表示されます。

Wi-Fi®認証について (HL-L5200DWのみ)

この製品は、Wi-Fi Alliance®のWi-Fi製品IEEE802.11b/g/n認証を受けています。Wi-Fi Alliance®認証プログラムは、IEEE無線標準規格802.11を基準とした他メーカーの無線LAN製品と互換して機能することを保証します。Wi-Fi Alliance®と認証製品については、<http://www.wi-fi.org>を参照してください。

簡単無線LAN設定 (HL-L5200DWのみ)

ご使用の無線LANアクセスポイントがWPS※¹ (PBC※²) に対応している場合、1つのボタンを押すだけで無線LAN設定ができます。詳しくは、無線LANアクセスポイントの取扱説明書を参照してください。

※1：Wi-Fi Protected Setup™

※2：Push Button Configuration

補足

上記の機能に対応した製品には、以下のマークが表示されています。



停電がおきたときは

停電中は本製品の機能はすべて使用できなくなります。本製品のメモリーに保存されている「各種登録、設定内容」は本製品内蔵のフラッシュメモリーに保存され、停電時も消去されません。

動作環境

本製品とパソコンを接続する場合、以下の動作環境が必要となります。

OS		インターフェイス			プロセッサー	必要な ディスク 容量	
		USB※ ¹	10Base-T/ 100Base-TX (イーサネット)	無線※ ² IEEE 802.11b/g/n			
Windows®	Windows® XP Home Windows® XP Professional	プリント			32ビット (x86)(SP3) または64ビット (x64)(SP2) プロセッサー	80MB	
	Windows Vista®						
	Windows® 7						
	Windows® 8						
	Windows® 8.1						
	Windows Server® 2003 R2	プリント			32ビット (x86)(SP2) または64ビット (x64)(SP2) プロセッサー		
	Windows Server® 2008						32ビット(x86) または64ビット (x64)プロセッサー
	Windows Server® 2008 R2						
	Windows Server® 2012						
	Windows Server® 2012 R2						
Macintosh	OS X v10.8.5	プリント			Intel®プロセッサー	80MB	
	OS X v10.9.x						
	OS X v10.10.x						

※1 : サードパーティー製のUSBポートはサポートしていません。

※2 : HL-L5200DWのみ

補足

- 最新のドライバーは、サポートサイト（プラザソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp>）でご確認ください。
- お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

索引

記号

▲ボタン	19
▼ボタン	19

数字

10BASE-T/100BASE-TX ポート	17
-------------------------	----

B

Back ボタン	19
----------	----

C

Cancel ボタン	20
------------	----

D

Data ランプ	20
----------	----

E

Error ランプ	20
-----------	----

G

Go ボタン	20
--------	----

H

HL-L5100DN	18
HL-L5200DW	18

L

Linux	53
-------	----

M

Macintosh 用 BR-Script3 プリンタードライバー	107
Macintosh 用プリンタードライバー	100, 102

O

OK ボタン	19
--------	----

S

Secure ボタン	20
------------	----

T

TCP/IP	194, 196, 197
--------	---------------

U

USB ポート	17
---------	----

W

Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバー	84, 88
Windows® 用プリンタードライバー	56

あ

厚紙	60, 102
アンインストール	116

い

印刷可能領域	177
印刷結果の改善	77
印刷設定	60
印刷の向き	59
印刷プレビュー	66
インサツ メニュー	190
インターフェイス	203

え

液晶ディスプレイ	18, 19
エネルギー消費効率	201
エミュレーション	178
エラーメッセージ	143

お

おまかせ設定	80
音圧レベル	201
音響レベル	201

か

外形寸法	201
回収リサイクル	24
解像度	60, 103
拡張機能	68
カウンターリセット	138
拡大縮小	69, 100
各部の名称	17
稼動音	201
紙づまり	148
カラー用紙	60, 102

き

機能一覧	184
キホン セットイ	188
基本設定	56
給紙	66
給紙方法	66, 83
給紙ローラー	124
境界線	63

け

原因がよくわからない! 159

こ

困ったときには(印刷) 159
 困ったときには(その他) 174
 コロナワイヤーの清掃 119

さ

再梱包 139
 再生紙 60, 102
 サポート 67

し

仕切り線 63
 自動選択 66, 103
 重量 201
 仕様 201
 小冊子印刷 64
 上面排紙トレイ 17
 消耗品 126
 初期化 182
 シリアル番号 83

す

透かし 69
 ステータスメッセージ 23
 ステータスマニター 97, 112
 スリープ状態 23
 スリープまでの時間 75, 104
 スリープモード 50, 75, 104

せ

静音モード 51
 セイヒン ジョウホウ 184
 製品情報 179
 セキュリティ印刷 44
 セキュリティ機能ロック 3.0 49
 セキュリティ設定ロック 46
 前面に印刷する 70

そ

操作パネル 17, 18
 増設用紙トレイ 183
 その他特殊機能 74

た

多目的トレイ 17
 多目的トレイから印刷する 34

ち

超厚紙 60, 102

て

ディープスリープモード 51
 定期交換部品の交換 139
 定期メンテナンス 118
 デバイス 82
 電源コネクタ 17
 電源ボタン 18

と

動作環境 207
 とじ方 64, 65
 とじしろ 64, 65
 トナーカートリッジ 127
 トナーカートリッジ交換のメッセージ 131
 トナーカートリッジの交換 131
 トナー節約モード 50, 72
 トナーの定着を改善する 77
 ドラムユニット 127
 ドラムユニット交換のメッセージ 136
 ドラムユニットのカウンター 136
 ドラムユニットのカウンターリセット 138
 ドラムユニットの寿命 135
 ドラムユニットの清掃 120
 ドラムユニットを交換 136
 トレイ 1 66, 103

ね

ネットワーク 194
 ネットワーク設定 182

は

排紙ストッパー 17
 ハガキ 57, 60, 102
 パスワード 44, 72
 バックカバー 17
 バックカバーの紙づまり 155
 バックライト 22

ひ

日付・時間・ID 71

ふ

封筒	28, 60, 102
封筒（厚め）	60, 102
封筒（薄め）	60, 102
複数のページを 1 枚にまとめて印刷	62
袋文字で印刷	70
部数	59
部単位	59
普通紙	60, 102
普通紙（厚め）	60, 102
プリンター設定印刷 （プリンターセッテイ インサツ）	179
プリンタードライバー	53
プリンタードライバーの削除	116
フロントカバー	17
フロントカバーリリースボタン	17

へ

ページ設定	100
ページの順序	62

ほ

ボタン	18
本製品後部の紙づまり	155
本製品内部の紙づまり	157
本製品両面トレイの紙づまり	152

ま

枚数	26
まもなくドラムユニット交換のメッセージ	135

む

無線 LAN	16, 174, 206
--------------	--------------

め

メッセージ	22
メニューボタン	19
メモリガ イッパイデス	146
メンテナンス	118

ゆ

有線 LAN	16, 174, 196
--------------	--------------

よ

用紙サイズ	57
用紙種類	60
用紙仕様	202
用紙トレイ	17
用紙トレイから印刷する	29
ヨウシトレイ セッテイ	184
用紙トレイの紙づまり	150
用紙のカールを軽減する	77
用紙のサイズ	26
用紙の種類	26

ら

ラベル紙	60, 102
ラベル紙に印刷	60, 102
ランプ	21

り

リセット メニュー	200
両面印刷	13, 64, 105

れ

レイアウト	62
レターヘッド	60, 102

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート



サポートサイト (ブラザーソリューションセンター)

よくあるご質問(Q&A)や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル(電子版)のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

サポート ブラザー

検索

<http://support.brother.co.jp>

故障・トラブルかんたん診断

24時間対応のオンラインサービスです。選択肢に沿って進むことで、解決策が見つかります。万一、故障と診断された場合は、そのまま修理を申し込むことができます。



スマートフォン
からはこちら

ブラザーサポートナビ24

Brother Online マイ製品サポート

ご登録いただくと、お持ちの製品をより便利に、安心にご利用いただけるようになります。

オンラインユーザー登録 ▶ <https://online.brother.co.jp>

ブラザーコールセンター(お客様相談窓口)

050-050-3786-8871

受付時間：月～土 9:00～18:00

日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

安心と信頼の修理サービス

●製品ご購入後1年間無償保証いたします。

※この場合、修理料金を無償とし、運送料含むその他費用はお客様の負担となります。

●コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合 ▶ 48時間以内に故障機の回収。 ※一部地域を除く 事前にお客様のご都合をお伺いし、宅配便により故障機を回収します。

●5日以内に修理品を返送。

弊社到着後、3日～5日でお客様のお手元へ修理完了品をお返しします。

※お住まいの地域や症状により5日以上かかる可能性もあります。

有償 サービスパック3・4・5年

商品ご購入後、6ヶ月以内にご購入／ご契約していただけるサービスメニューです。
ご購入日から3・4・5年の長期保守を割安にご購入可能。

※各サービスパックについては、[出張修理]か[引き取り修理]を選択していただけます。

※各サービスパックには、技術料／部品代が含まれます。

※引き取り修理は宅配業者による故障機の回収手配をし、修理完了後返送いたします。

※引き取り修理契約には送料も含まれております。

※出張修理は原則、コール受付の翌営業日以降にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。

※出張修理契約には、出張料が含まれております。

※サービスパック1年は、ご購入後4年以内かつ当社基準に適合した製品であることが条件になります。

有償 サービスパック1年

商品ご購入後いつでもご契約いただける1年単位のサービスメニューです。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問い合わせください。

TEL : 052-824-3253

http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「ブラザーコールセンター(お客様相談窓口)」にご連絡ください。

トナーカートリッジ・ドラムユニットは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニットをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでの使用となりますので、海外での使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

●お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。

●本製品の補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後5年です。(印刷物は2年です。)



ブラザー工業株式会社

〒467-8561 名古屋市瑞穂区苗代町15-1

JPN
Version B